官報

昭和十三年三月二十九日
第三千三百六十八號　火曜日

法律

○股帝國議會ノ協賛ヲ經タル有價證券業取締法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
商工大臣　吉野　信次

法律第三十二號

有價證券業取締法

第一條　本法ニ於テ有價證券業トハ取引所ニ依ラザル有價證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ヲ爲ス營業ヲ謂フ但シ銀行、信託會社及有價證券割賦販賣業者ノ營ムモノハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ有價證券ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條　有價證券業ヲ營マントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ免許ヲ受クベシ

第三條　前條ノ免許ノ年限ハ五年トス

第四條　第二條ノ免許ヲ受クル者ハ免許料ヲ納ムベシ

前項ノ免許料ノ金額ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ第二條ノ免許ヲ受クルコトヲ得ズ

一　破產者ニシテ復權ヲ得ザルモノ

二　禁錮以上ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後三年ヲ經過スルニ至ル迄ノ者

三　取引所ノ會員又ハ取引員ニシテ除名セラレ除名ノ日ヨリ三年ヲ經過セザルモノ

四　第六條第二項又ハ第十四條ノ規定ニ依リ免許ヲ取消サレ取消ノ日ヨリ三年ヲ經過セザル者

五　營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有セザル未成年者又ハ禁治產者ニシテ其ノ法定代理人ガ前各號ノ一ニ該當スルモノ

六　法人ニシテ其ノ業務ヲ執行スル役員中第一號乃至第四號ノ一ニ該當スル者アルモノ

第六條　第二條ノ免許ヲ受ケタル者（有價證券業者）前條第一號乃至第三號、第五號又ハ第六號ニ該當スルニ至リタルトキハ免許ハ其ノ效力ヲ失フ

主務大臣ハ不正ノ手段ニ依リ第二條ノ免許ヲ受ケタル者アルコトヲ發見シタルトキハ其ノ免許ヲ取消スコトヲ得

第七條　有價證券業者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ營業保證金ヲ供託スベシ

前項ノ營業保證金ハ主務大臣ノ認許シタル有價證券ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第八條　有價證券業者ト其ノ業務ニ關シ取引ヲ爲シタル者ハ其ノ取引ニ關シ生ジタル債權ニ關シ前條ノ營業保證金ニ付他ノ債權者ニ先チ辨濟ヲ受クルノ權利ヲ有ス

第九條　有價證券業者ハ左ノ場合ニ於テハ主務大臣ノ認可ヲ受クベシ

一　商號ヲ變更セントスルトキ

二　支店其ノ他ノ營業所又ハ代理店ヲ設置セントスルトキ

三　本店其ノ他ノ營業所ノ位置ヲ變更セントスルトキ

第十條　有價證券業者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ營業ニ關スル帳簿ヲ備ヘ必要ナル事項ヲ之ニ記載スベシ

第十一條　有價證券業者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ業務報告書ヲ作成シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ

第十二條　行政官廳必要アリト認ムルトキハ有價證券業者ニ對シ其ノ業務若ハ財產ニ關スル報告ヲ命ジ又ハ當該官吏ヲシテ有價證券業者ノ營業所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務若ハ財產ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢查セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帶セシムベシ

第十三條　行政官廳ハ有價證券業者ノ業務又ハ財產ノ狀況ニ依リ之ヲ取引ヲ爲ス者ノ利益ヲ保護スル爲必要アリト認ムルトキハ業務ヲ停止シ又ハ制限シ、財產ノ供託ヲ命ジ其ノ他必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第十四條　有價證券業者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ主務大臣ハ第二條ノ免許ヲ取消シ又ハ業務ヲ停止シ若ハ制限スルコトヲ得

一　業務ニ關シ詐僞ノ行爲ヲ以テ他人ヨリ金錢若ハ有價證券ノ交付ヲ受ケタルトキ又ハ業務ニ關シ他人ニ交付スベキ金錢若ハ有價證券ヲ不正ニ領得シタルトキ

二　業務ニ關シ差金ノ授受ヲ目的トスル行爲ヲ爲シタルトキ

三　本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シ又ハ公益ヲ害スベキ行爲ヲ爲シタルトキ

第十五條　第二條ノ規定ニ違反シ免許ヲ受ケズシテ有價證券業ヲ營ミタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十六條　有價證券業者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一　第九條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケベキ事項ヲ認可ヲ受ケズシテ爲シタルトキ

目次抄錄

●法律　有價證券業取締法　八八九
昭和十三年法律第六號中改正　八九〇
昭和九年法律第七號中改正　八九〇
重要鑛物增產法　八九〇
日本產金振興株式會社　八九〇
商業組合法中改正　八九二
東洋拓殖株式會社法中改正　八九四
●勅令　陸軍大學校令ノ改正　八九六
陸軍ノ用ニ關スル件　八九六
陸軍造兵廠特別會計法第三條ノ規定ニ依リ陸軍大臣ノ指定スル物品ノ件　八九六
昭和十三年度歲入歲出總豫算追加ニ關スル件　八九七
昭和十三年度歲入歲出特別會計豫算追加ニ關スル件　八九七
豫算外國庫ノ負擔トナルベキ要償ヲ爲スヲ要スル件　八九八
●勅令　公衆衞生院官制　八九九
朝鮮總督府醫院官制中改正　八九九
滿洲國駐劄帝國大使館官制中改正　八九九
南洋廳公學校官制中改正　九〇〇
●裁可書　陸軍大學校令ノ改正ノ件外二件　九〇〇
●陸軍大臣告示　陸軍ノ用ニ關スル件ニ依リ指定セラレタル陸軍造兵廠ノ重要物產ニ對スル輸出制限ニ關スル件　九〇一
●勅令　昭和十三年度歲入歲出總豫算追加中第一號ニ依リ昭和十三年度ニ於ケル外國貿易ノ制限ニ關スル件　九〇二
●在外公館長ノ報告　在外公館ノ報告ニ基ク外國貿易ノ狀況　九〇七
●質疑應答　衆議院議事速記錄第二十五號　九三八

昭和十三年三月二十一日　第三種郵便物認可

本文

許 3368 号

二　第十條ノ規定ニ依ル帳簿ヲ備ヘズ又ハ之ニ虛僞ノ記載ヲ爲シタルトキ

三　第十一條ノ規定ニ依ル業務報告書ノ提出ヲ爲サズ又ハ之ニ虛僞ノ記載ヲ爲シタルトキ

四　第十二條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲サズ若ハ虛僞ノ報告ヲ爲シタルトキ又ハ同條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ臨檢檢査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シ又ハ其ノ質問ニ對シ答辯ヲ爲サズ若ハ虛僞ノ陳述ヲ爲シタルトキ

五　第十三條又ハ第十四條ノ規定ニ依ル命令又ハ處分ニ違反シタルトキ

第十七條　法人又ハ人ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタルトキハ其ノ法人又ハ人ハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第十八條　本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ適用スベキ罰則ハ其ノ者ガ法人ナルトキハ取締役其ノ他法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第十九條　前二條ノ場合ニ於テハ懲役ノ刑ニ處スルコトヲ得ズ

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ有價證券業ヲ營ム者又ハ其ノ營業ヲ相續ニ因リテ承繼シタル者ハ本法施行ノ日ヨリ六月ヲ限リ第二條ノ規定ニ拘ラズ其ノ事業ヲ營ムコトヲ得

前項ノ者前項ノ期間內ニ第二條ノ免許ヲ申請シタル場合ニ於テ其ノ申請ニ對スル免許又ハ不免許ノ處分ノ日迄亦前項ニ同ジ

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル昭和十三年法律第六號中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
大藏大臣　賀屋興宣

法律第三十三號

昭和十三年法律第六號中左ノ通改正ス

第一條中「五億五千七百八十萬圓」ヲ「七億九千七百四十萬圓」ニ改ム

附　則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（參照）

昭和十三年三月十六日公布　法律第六號　昭和十三年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件　抄錄

第一條　政府ハ昭和十三年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲他ノ法律ニ依リ起債シ得ル金額ノ外五億五千七百八十萬圓ヲ限リ公債ヲ發行シ又ハ借入金ヲ爲スコトヲ得

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル昭和九年法律第七號中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
大藏大臣　賀屋興宣

法律第三十四號

昭和九年法律第七號中左ノ通改正ス

「五千八百四十萬圓」ヲ「六千二百六十萬圓」ニ改ム

附　則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（參照）

昭和九年三月二十日公布　法律第七號　滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル件　抄錄

滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル爲政府ハ額面五千八百四十萬圓ヲ限リ公債ヲ發行スルコトヲ得

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル重要鑛物增產法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞文麿
商工大臣　吉野信次

法律第三十五號

重要鑛物增產法

第一條　本法ニ於テ重要鑛物トハ金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、錫鑛、安質母尼鑛、水銀鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、硫化鐵鑛、格魯謨鐵鑛、滿俺鑛、重石鑛、水鉛鑛、ニッケル鑛、コバルト鑛、石炭、亞炭、硫黃、砂金、砂鐵、砂錫其ノ他勅令ヲ以テ指定スル鑛物ヲ謂フ

本法ニ於テ鑛業權者トハ砂鑛權者ヲ、鑛業權トハ砂鑛權ヲ、鑛區トハ砂鑛區ヲ含ム

第二條　政府重要鑛物ノ增產ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ヲシテ事業計畫ヲ定メ之ヲ屆出ヅベキコトヲ命ズルコトヲ得

鑛業權者前項ノ命令ニ依リ屆出デタル事業計畫ヲ變更セントスルトキハ之ヲ政府ニ屆出ヅベシ

政府必要アリト認ムルトキハ前二項ノ事業計畫ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第三條　政府重要鑛物ノ增產ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ事業ニ著手シ又ハ事業ヲ繼續スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第四條　重要鑛物ノ增產ヲ圖ラントスル者ハ之ガ爲必要トスル鑛業權ノ讓渡又ハ隣接鑛區トノ間ノ鑛區ノ增減ニ付當該鑛業權者ニ對シ命令ノ定ムル所ニ依リ協議ヲ爲スコトヲ得

前項ノ協議ヲ爲スコト能ハズ又ハ協議調ハザルトキハ重要鑛物ノ增產ヲ圖ラントスル者ハ當該事項ニ付政府ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得

第五條　政府重要鑛物ノ增產ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ鑛業權ノ讓渡又ハ隣接鑛區トノ間ノ鑛區ノ增減ニ付當該鑛業權者ニ對シ重要鑛物ノ增產ヲ圖ラントスル者ト協議ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得

鑛業權者前項ノ協議ヲ爲サズ若ハ爲スコト能ハズ又ハ協議調ハザルトキハ政府ハ當該事項ニ付必要ナル決定ヲ爲スコトヲ得

第六條　第四條第二項ノ規定ニ依ル申請アリタルトキ又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタルトキハ當該鑛業權者ハ其ノ申請ヲ拒否スル旨ノ裁定アル迄又ハ第十條第二項ノ規定ニ依リ裁定若ハ決定ガ其ノ效力ヲ失フ時期迄當該鑛業權ヲ讓渡シ又ハ當該鑛區ノ分合、減區若ハ增減區ノ出願ヲ爲スコトヲ得ズ

第七條　政府鑛業權ヲ讓渡シ又ハ隣接鑛區トノ間ノ鑛區ノ增減ヲ爲ス旨ノ裁定又ハ決定ヲ爲ストキハ其ノ裁定又ハ決定ニ於テ鑛業權者ニ支拂フベキ對價及其ノ支拂ノ時期ヲ定ムルコトヲ要ス

第八條　裁定又ハ決定中對價ニ付不服アル者ハ其ノ裁定又ハ決定ノ通知ヲ受ケタル日（裁定又ハ決定ノ通知ヲ受ケザル者ニ付テハ其ノ公示ノ日）ヨリ三十日以內ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第九條　左ニ掲グル場合ニ於テハ對價ヲ支拂フベキ者ハ其ノ對價ヲ供託スルコトヲ要ス

一　對價ヲ受クベキ者ガ其ノ受領ヲ拒ミタルトキ又ハ之ヲ受領スルコト能ハザルトキ

二　裁定又ハ決定中對價ニ付前條ノ規定ニ依ル出訴アリタルトキ

三　鑛業權ニ付抵當權ノ設定アルトキ但シ抵當權者ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項第三號ノ場合ニ於テハ抵當權者ハ供託金ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第十條　對價ヲ支拂フベキ者裁定又ハ決定ニ於テ定メタル對價支拂ノ時期迄ニ對價ノ全部ノ支拂又ハ供託ヲ爲サザルトキハ鑛業權者ハ對價ヲ支拂フベキ者ニ對シ六十日ヲ下ラザル一定ノ期間內ニ其ノ支拂又ハ供託ヲ爲スベキ旨ヲ催告スルコトヲ得

前項ノ期間內ニ支拂又ハ供託ナキトキハ裁定又ハ決定ハ其ノ效力ヲ失フ

第十一條　裁定又ハ決定ニ依ル對價ノ全部ノ支拂又ハ供託アリタルトキハ政府ハ鑛業權ノ移轉又ハ變更ノ登錄ヲ爲ス

鑛業權者對價ノ全部又ハ一部ノ支拂ニ付延期ヲ承諾シタルトキ亦前項ニ同ジ此ノ場合ニ於テ政府ハ對價ノ支拂ヲ受クル權利ヲ有スル者ノ爲移轉又ハ變更アリタル鑛業權ニ付抵當權設定ノ登錄ヲ爲ス

第十二條　第四條乃至第十條ノ規定ハ鑛業權ノ讓渡又ハ隣接鑛區トノ間ノ鑛區ノ增減ニ伴ヒ必要ナル事業設備ノ讓渡ニ之ヲ準用ス但シ第九條中抵當權トアルハ登記シタル擔保權、抵當權者トアルハ擔保權者トス

事業設備ヲ讓渡スル旨ノ裁定又ハ決定アリタルトキハ其ノ權利ハ裁定又ハ決定ニ依ル對價ノ全部ノ支拂又ハ供託アリタル時移轉ス

第十三條　本法ニ規定スルモノノ外裁定又ハ決定ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條　第四條第二項ノ規定ニ依ル裁定又ハ第五條第二項ノ規定ニ依ル決定ニ依リ鑛業權ヲ取得シ又ハ鑛區ヲ增區セラレタル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ事業計畫ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

政府必要アリト認ムルトキハ前項ノ事業計畫ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第十五條　鑛業權者前條第一項ノ規定ニ違反シ認可ヲ受ケザル事業計畫ヲ實施シ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セズシテ之ヲ實施シタルトキハ政府ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得

第十六條　政府重要鑛物ノ增產ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ事業設備ノ新設、擴張若ハ改良ヲ命ジ又ハ作業方法若ハ作業用品ノ規格ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

政府ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ依リ爲シタル命令ニ因リ生ジタル損失ヲ補償ス

第十七條　政府ハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ其ノ業務及財產ノ狀況ニ關シ報告ヲ爲サシメ又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ檢査ヲ爲スコトヲ得

政府ハ重要鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ對シ其ノ業務及會計ニ關シ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十八條　本法ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業權者ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

第十九條　政府第四條第二項（第十二條第一項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル裁定、第五條第二項（第十二條第一項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル決定、第十六條第一項ノ規定ニ依ル命令又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル補償ヲ爲サントスルトキハ重要鑛物委員會ノ議ヲ經ベシ

重要鑛物委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一　第二條第一項ノ規定ニ依ル命令若ハ同條第二項ノ規定ニ違反シ事業計畫ノ屆出ヲ怠リ又ハ屆出デタル事業計畫ヲ實施セザル者

二　第二條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セズシテ之ヲ實施シタル者

三　第三條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

四　第十四條第一項ノ規定ニ違反シ認可ヲ受ケザル事業計畫ヲ實施シタル者

五　第十四條第二項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シ事業計畫ヲ變更セズシテ之ヲ實施シタル者

六　第十六條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

第二十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一　第十七條第一項ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ又ハ虛僞ノ報告ヲ爲シタル者

二　第十七條第一項ノ規定ニ依ル檢査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者

三　第十七條第二項ノ規定ニ依ル命令又ハ處分ニ違反シタル者

第二十二條　法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シ第二十條又ハ前條第一號若ハ第三號ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦前二條ノ刑ヲ科ス

第二十三條　金鑛及砂金ニ關シテハ第二條、第三條、第十六條及第十七條ノ規定ハ之ヲ適用セズ

第3368号 本文

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法ハ施行後五年間ニ限リ其ノ效力ヲ有ス

本法失效ノ際ニ於テ必要ナル經過規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル日本產金振興株式會社法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
大藏大臣　賀屋　興宣
商工大臣　吉野　信次
拓務大臣　大谷　尊由
內務大臣　末次　信正

法律第三十六號

日本產金振興株式會社法

第一章　總則

第一條　日本產金振興株式會社ハ產金事業ノ振興ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ營ムコトヲ目的トスル株式會社トス

第二條　日本產金振興株式會社ハ其ノ本店ヲ東京市ニ、支店ヲ京城府ニ置ク

日本產金振興株式會社ハ前項ノ外政府ノ認可ヲ受ケ支店又ハ出張所ヲ設クルコトヲ得

第三條　日本產金振興株式會社ノ資本ハ五千萬圓トシ內二千五百萬圓ハ政府ノ出資トス

日本產金振興株式會社ハ政府ノ認可ヲ受ケ其ノ資本ヲ增加スルコトヲ得

第四條　日本產金振興株式會社ハ株金全額拂込前ト雖モ其ノ資本ヲ增加スルコトヲ得

第五條　日本產金振興株式會社ノ株式ハ記名式トシ政府、公共團體、帝國臣民又ハ帝國法人ニ限リ之ヲ所有スルコトヲ得

第六條　日本產金振興株式會社ノ存立期間ハ設立登記ノ日ヨリ三十年トス但シ政府ノ認可ヲ受ケ之ヲ延長スルコトヲ得

第七條　日本產金振興株式會社ニ非ザルモノハ日本產金振興株式會社又ハ之ニ類似ノ名稱ヲ以テ其ノ商號ト爲スコトヲ得ズ

第二章　役員

第八條　日本產金振興株式會社ニ社長副社長各一人、理事三人以上及監事二人以上ヲ置ク

第九條　社長ハ日本產金振興株式會社ヲ代表シ其ノ業務ヲ總理ス

副社長ハ社長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理シ社長缺員トキハ其ノ職務ヲ行フ

副社長及理事ハ社長ヲ補助シ日本產金振興株式會社ノ業務ヲ分掌ス

監事ハ日本產金振興株式會社ノ業務ヲ監査ス

第十條　社長及副社長ハ政府之ヲ命ジ其ノ任期ヲ四年トス

理事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ二倍ノ候補者ヲ選擧シ政府其ノ中ヨリ之ヲ命ジ其ノ任期ヲ三年トス

監事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ二年トス

第十一條　社長、副社長及理事ハ他ノ職務又ハ商業ニ從事スルコトヲ得ズ但シ政府ノ認可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第三章　營業

第十二條　日本產金振興株式會社ハ左ノ事業ヲ營ムモノトス

一　金鑛ヲ目的トスル鑛業若ハ砂金ヲ目的トスル砂鑛業（以下金鑛業ト總稱ス）、金製鍊業又ハ金鑛業若ハ金製鍊業ノ用ニ供スル器具機械類ノ製造業ニ對スル資金ノ融通又ハ投資

二　金鑛業又ハ金製鍊業ノ爲必要ナル器具、機械、材料又ハ設備ノ賣買

三　金鑛產物ノ賣買

四　合金鑛產物ノ賣買

五　委託ニ依ル金鑛山ニ關スル調査又ハ鑑定

日本產金振興株式會社ハ政府ノ認可ヲ受ケ前項ノ事業ノ外本會社ノ目的達成上必要ナル諸事業ヲ營ムコトヲ得

第十三條　日本興業銀行、朝鮮殖產銀行又ハ東洋拓殖株式會社ハ前條第一項第一號ノ事業ニ關シ日本產金振興株式會社ノ業務ノ一部ヲ代理スルコトヲ得

日本產金振興株式會社前項ノ銀行又ハ會社ヲシテ業務ノ一部ヲ代理セシメントスルトキハ政府ノ認可ヲ受クベシ

第四章　產金振興債券

第十四條　日本產金振興株式會社ハ拂込ミタル株金額ノ五倍ヲ限リ產金振興債券ヲ發行スルコトヲ得

產金振興債券ヲ發行スル場合ニ於テハ商法第二百九條ニ定ムル決議ニ依ルコトヲ要セズ

第十五條　產金振興債券ヲ發行セントスル場合ニ於テハ政府ノ認可ヲ受クベシ

第十六條　日本產金振興株式會社ハ株金全額拂込前ト雖モ其ノ資本ヲ增加スルコトヲ得

第十七條　產金振興債券ハ無記名式トス但シ應募者又ハ所有者ノ請求ニ因リ記名式ト爲スコトヲ得

第十八條　產金振興債券ノ所有者ハ日本產金振興株式會社ノ財產ニ付他ノ債權者ニ先チテ自己ノ債權ノ辨濟ヲ受ケル權利ヲ有ス

第十九條　日本產金振興株式會社ハ社債借換ノ爲一時第十四條ノ制限ニ依ラズ產金振興債券ヲ發行スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ發行後一月以內ニ其ノ社債總額ニ相當スル舊產金振興債券ヲ償還スベシ

第五章　準備金

第二十條　日本產金振興株式會社ハ每營業年度ニ準備金トシテ資本ノ缺損ヲ補フ爲利益金額ノ百分ノ八以上ヲ積立テ且利益配當ノ平均ヲ得シムル爲利益金額ノ百分ノ二以上ヲ積立ツベシ

第六章　監督及助成

第二十一條　政府ハ日本產金振興株式會社ノ業務ヲ監督ス

第二十二條　日本產金振興株式會社借入金ヲ爲サントスルトキハ政府ノ認可ヲ受クベシ

第二十三條　定款ノ變更、利益金ノ處分、合併及解散ノ決議ハ政府ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第二十四條　日本產金振興株式會社ハ每營業年度ノ事業計畫ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第二十五條　政府ハ日本產金振興株式會社ノ業務ニ關シ監督上又ハ產金事業ノ振興上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十六條　政府ハ日本產金振興株式會社監理官ヲ置キ日本產金振興株式會社ノ業務ヲ監視セシム

第二十七條　日本產金振興株式會社監理官ハ何時ニテモ日本產金振興株式會社ノ金庫、帳簿及諸般ノ文書物件ヲ檢查スルコトヲ得

日本產金振興株式會社監理官必要ト認ムルトキハ何時ニテモ日本產金振興株式會社ニ命ジ業務ニ關スル諸般ノ計算及狀況ヲ報告セシムルコトヲ得

日本產金振興株式會社監理官ハ株主總會其ノ他諸般ノ會議ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第二十八條　政府日本產金振興株式會社ノ決議又ハ役員ノ行爲ガ法令、法令ニ基キテ爲ス處分若ハ定款ニ違反シ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキハ其ノ決議ヲ取消シ又ハ役員ヲ解任スルコトヲ得

第二十九條　日本產金振興株式會社ハ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ政府以外ノ者ノ所有スル株式ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ達セザルトキハ政府ハ初營業年度及爾後五年間ヲ限リ之ニ達セシムベキ金額ヲ補給スベシ但シ其ノ額ハ初營業年度ヲ除キ每營業年度ニ於テハ政府以外ノ者ノ所有スル株式ノ拂込ミタル株金額ニ對シ一ト五トノ割合ヲ以テ之ヲ配當スベシ

第三十條　日本產金振興株式會社ノ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ政府以外ノ者ノ所有スル株式ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ達スル迄政府ノ所有スル株式ニ對シ利益ノ配當ヲ爲スコトヲ要セズ

第三十一條　日本產金振興株式會社ノ每營業年度ニ於ケル配當シ得ベキ利益金額ガ政府以外ノ者ノ所有スル株式ノ拂込ミタル株金額ニ對シ年百分ノ四ノ割合ニ達スル迄政府ノ所有スル株式ニ對シ利益ノ配當ヲ爲スコトヲ要セズ

第三十二條　日本產金振興株式會社ニハ開業ノ年及其ノ翌年ヨリ十年間所得稅及營業收益稅ヲ免除ス

第三十三條　北海道、府縣及市町村其ノ他之ニ準ズベキモノハ前條ノ期間日本產金振興株式會社ノ事業ニ對シ地方稅ヲ課スルコトヲ得ズ但シ特別ノ事情ニ基キ政府ノ認可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七章　罰則

第三十四條　日本產金振興株式會社左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ社長又ハ社長ノ職務ヲ行ヒ若ハ代理スル副社長ヲ百圓以上二千圓以下ノ過料ニ處ス副社長又ハ理事ノ分掌業務ニ係ルトキハ副社長又ハ理事ヲ過料ニ處スルコト亦同ジ

一　本法ニ依リ認可ヲ受ケザルトキ

二　第十二條ノ規定ニ依ラズシテ業務ヲ營ミタルトキ

三　第十四條ノ規定ニ違反シ產金振興債券ヲ發行シタルトキ

四　第十九條ノ規定ニ違反シ產金振興債券ノ償還ヲ爲サザルトキ

五　第二十五條ノ規定ニ基キテ爲シタル命令ニ違反シタルトキ

第三十五條　日本產金振興株式會社ノ社長、副社長及理事第十一條ノ規定ニ違反シタルトキハ二千圓以上二百圓以下ノ過料ニ處ス

第三十六條　第七條ノ規定ニ違反シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ過料ニ處ス

第三十七條　非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前三條ノ過料ニ之ヲ準用ス

附　則

第三十八條　本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十九條　政府ハ設立委員ヲ命ジ日本產金振興株式會社ノ設立ニ關スル一切ノ事務ヲ處理セシム

第四十條　設立委員ハ定款ヲ作成シ政府ノ認可ヲ受クベシ

第四十一條　前條ノ認可アリタルトキハ設立委員ハ株式總數ヨリ政府ニ割當ツベキ株式ヲ控除シタル殘餘ノ株式ニ付株主ヲ募集スベシ

第四十二條　株式申込證ニハ定款認可ノ年月日竝ニ商法第百二十六條第二項第二號、第四號及第五號ニ規定スル事項ヲ記載スベシ

第四十三條　設立委員株主ノ募集ヲ終リタルトキハ株式申込證ヲ政府ニ提出シ其ノ檢查ヲ受クベシ

第四十四條　設立委員ハ前條ノ檢查ヲ受ケタル後遲滯ナク各株ニ付第一回ノ拂込ヲ爲サシムベシ

前項ノ拂込アリタルトキハ設立委員ハ遲滯ナク創立總會ヲ招集スベシ

第四十五條　創立總會ニ於テハ第十條ノ規定ニ準ジ理事候補者ノ選擧及監事ノ選任ヲ行フベシ

第四十六條　創立總會終結シタルトキハ設立委員ハ其ノ事務ヲ日本產金振興株式會社社長ニ引渡スベシ

第3368号

第四十七條　本法施行ノ際日本産金振興株式會社又ハ之ニ類似ノ名稱ヲ以テ商號ト爲ス會社ハ本法施行後六月以内ニ其ノ商號ヲ變更スルコトヲ要ス

第三十六條ノ規定ハ前項ノ期間内之ヲ前項ニ掲グル者ニ適用セズ

第四十八條　登錄稅法第六條第一項第十一號中「又ハ燃料興業債券」ヲ「燃料興業債券又ハ產金振興債券」ニ改ム

第四十九條　金資金特別會計法第四條中「又ハ國債」ヲ「國債、產金振興債券又ハ總額二千五百萬圓ヲ限リ日本產金振興株式會社株式」ニ改ム

（參照）

明治二十九年三月二十日法律第二十七號登錄稅法抄錄

第六條第二項

商事會社其ノ他營利ヲ目的トスル法人ニシテ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ但シ第一號第二號第六號第九號ノ場合ニ於テハ登錄稅ノ半額ヲ納ムルトキハ二十圓トス

十一　社債又ハ第二回以後ノ社債拂込

商法第二百四條ノ拂込ヲ爲シタル日（發起人ノ方法ニ依リ發行シタル場合ニ於テハ發起人ノ最後ノ拂込ヲ爲シタル日）ヨリ最終ノ償還期限ニ至ル期間一年以下ノモノ　千分ノ一

同三年以下ノモノ　千分ノ二

每回拂込金額　千分ノ二

同三年ヲ超ユルモノ　千分ノ三

每回拂込金額

但シ產業債券、酒手債券、農手債券、北海道拓殖債券、興業債券、勤業債券、罹災救助債券、東洋拓殖債券、東北興業債券又ハ燃料興業債券ニ付テハ千分ノ二

昭和十二年四月一日公布法律第六十一號金資金特別會計法抄錄

第四條第一項

本資金ハ本會計ニ屬スル經費ヲ支辨スル爲必要ナル金額ヲ除ノ外大藏大臣ノ定ムル所ニ依リ之ヲ金又ハ國債ニ運用スルコトヲ得

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル商業組合法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿

商工大臣　吉野　信次

法律第三十七號

商業組合法中左ノ通改正ス

第三條第二項中「資金ノ貸付」ノ下ニ「、組合員ノ爲ニスル共ノ營業上ノ債務ノ保證」ヲ加フ

第三條ノ二　商業組合ハ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ許可ヲ受ケ其ノ組合員ノ取扱商品ニ付商品券ヲ發行スルコトヲ得

第三條ノ三　商業組合商品券ヲ發行シタルトキハ組合員ハ之ニ對シ其ノ取扱商品ニ付引換ノ義務ヲ負フ

第三條ノ四　商業組合商品券ヲ發行シタル場合ニ於テ其ノ組合員商品券ノ引換ヲ爲スコト能ハザルトキ又ハ其ノ引換ヲ停止シタルトキハ其ノ商業組合ハ商品券ノ所有者ニ對シ券面ニ表示シタル金額ヲ限度トシテ辨濟ノ責ヲ負フ

第三條ノ五　商品券ヲ發行シタル商業組合自ラ商品ヲ販賣スル場合ニ於テハ前三條中組合員トアルハ組合及組合員トス

第三條ノ六　保管事業ヲ行フ商業組合ハ行政官廳ノ許可ヲ受ケ組合員ノ寄託物ニ付倉荷證券ヲ發行スルコトヲ得

前項ノ許可ヲ受ケタル商業組合ハ組合員タル寄託者ノ請求ニ因リ寄託物ノ倉荷證券ヲ交付スルコトヲ要ス

商法第三百八十三條ノ二第二項及第三百八十三條ノ三ノ規定ハ第一項ノ倉荷證券ニ之ヲ準用ス

第三條ノ七　前條第一項ノ許可ヲ受ケタル商業組合ノ作成スル倉荷證券ニハ商業組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ要ス

商業組合ニ非ザル者ノ作成スル預證券及質入證券又ハ倉荷證券ニハ商業組合倉庫證券ナル文字ヲ記載スルコトヲ得ズ

第三條ノ八　商業組合倉庫證券ノ發行アリタル寄託物ノ保管期間ハ寄託ノ日ヨリ六月以内トス

前項ノ寄託物ノ保管期間ハ六月ヲ限度トシ之ヲ更新スルコトヲ得但シ更新ノ際ニ於ケル證券ノ所持人組合員ニ非ザルトキハ組合員ノ利用ニ支障ナキ場合ニ限ル

第三條ノ九　商法第三百七十五條乃至第三百七十八條及第三百八十一條乃至第三百八十三條ノ規定ハ商業組合ガ商業組合倉庫證券ヲ發行シタル場合ニ之ヲ準用ス

第五條中「ノ一部」ヲ削ル

第七條中「行フ場合ニ於テハ」ノ下ニ「總會ノ議決ヲ經テ」ヲ加フ

第七條ノ二　商業組合前條ノ規程ニ悖キ販賣價格、販賣數量其ノ他命令ノ定ムル事項ニ付決定ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク之ヲ行政官廳ニ屆出ヅベシ

行政官廳必要アリト認ムルトキハ前項ノ決定ノ變更又ハ取消ヲ爲スコトヲ得

第八條中「又ハ矯正スル爲」ヲ「若ハ矯正スル爲又ハ商業ノ健全ナル發達ヲ圖ル爲」ニ改ム

第九條中「又ハ矯正スル爲」ヲ「若ハ矯正スル爲又ハ商業ノ健全ナル發達ヲ圖ル爲」ニ改ム

第九條ノ二　前條ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ニ於テ行政官廳取締上必要アリト認ムルトキハ當該官吏ヲシテ店舗、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ物品、帳簿其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ當該官吏前條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者アリト認ムルトキハ被疑者若ハ參考人ヲ尋問シ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スベキ物件ヲ搜索シ若ハ之ガ差押ヲ爲スコトヲ得

臨檢、尋問、搜索及差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法ヲ準用ス

第九條ノ三　第九條ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ニ於テ特ニ必要アリト認ムルトキハ其ノ命令ノ效力ヲ有スル期間ヲ限リ當該商業組合ノ地區內ニ於テ新ニ當該商業ヲ營マントスル者ヲシテ命令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ許可ヲ受ケシムルコトヲ得

第十二條第一項但書中「二以上アルトキハ」ノ下ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外」ヲ加フ

第十三條但書中「二以上アルトキハ」ノ下ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外」ヲ加フ

第十四條第一項但書ヲ削リ同項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ代理人ハ設立同意者タルコトヲ要ス但シ法人タル設立同意者ハ其ノ業務ヲ

執行スル役員又ハ支配人ヲ代理人ト爲スコトヲ得

第十五條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ第十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ第七號乃至第九號、第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ第六號乃至第九號及第十五號ニ掲ゲタル事項ハ之ヲ記載スルコトヲ要セズ

第十五條ノ二　商業組合ハ設立ノ認可アリタル時又ハ第二十七條ノ二第二項ノ規定ニ依リ定款ノ作成アリタル時成立ス

第十六條　商業組合ハ出資ノ第一回ノ拂込アリタル後二週間以内ニ各事務所ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲スベシ但シ第十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合又ハ第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ共ノ成立後二週間以内ニ之ヲ爲スベシ

登記スベキ事項左ノ如シ但シ第十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ第三號及第四號ニ掲ゲタル事項竝ニ第十五條第七號ニ掲ゲタル事項、第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ第三號及第四號ニ掲ゲタル事項竝ニ第十五條第七號及第十五號ニ掲ゲタル事項ハ之ヲ登記スルコトヲ要セズ

一　第十五條第一號乃至第三號、第七號及第十五號ニ掲ゲタル事項

二　事務所

三　出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額

四　第十九條ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ各組合員ノ氏名又ハ名稱、住所及保證金額

五　成立ノ年月日

六　理事及監事ノ氏名及住所

前項ニ掲ゲタル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ其ノ登記ヲ爲スベシ但シ前項第三號ニ掲ゲタル事項ニ付テハ每事業年度末日ノ現在ニ依リ事業年度終了後一月以內ニ登記ヲ爲スコトヲ得

第十七條ノ二　第三條第一項第一號及第二項竝ニ第三條ノ二ノ事業ヲ行ハザル商業組合ニ在リテハ定款ノ定ムル所ニ依リ組合員ヲシテ出資ヲ爲サシメザルモノト爲スコトヲ得

第十七條ノ三　行政官廳當該商業ノ統制ヲ圖ル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ前條ノ規定ニ依ル商業組合ノ地區內ニ於テ其ノ組合ノ組合員ニ非ズシテ組合員タル資格ヲ有スル者ニ對シ其ノ組合ニ加入スベキコトヲ命ズルコトヲ得但シ其ノ組合ノ組合員數ガ其ノ組合ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ノ數ノ三分ノ二以上ナル場合ニ限ル

前項ノ規定ニ依ル命令アリタルトキハ其ノ組合ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ハ總テ其ノ組合ノ組合員トス

第一項ノ規定ニ依ル命令アリタル商業組合ハ合併ヲ爲スコトヲ得ズ

第二十一條第二項及第三項ヲ左ノ如ク改ム

理事及監事ハ總會ニ於テ組合員又ハ組合員タル法人ノ業務ヲ執行スル役員ノ中ヨリ之ヲ選任ス但シ組合設立當時ノ理事及監事ハ創立總會ニ於テ第十二條第一項ノ場合ニ在リテハ設立同意者又ハ設立同意者タル法人ノ業務ヲ執行スル役員ノ中ヨリ、第二十七條ノ三第一項ノ場合ニ在リテハ組合員タル資格ヲ有スル者又ハ組合員タル資格ヲ有スル法人ノ業務ヲ執行スル役員ノ中ヨリ之ヲ選任ス但シ組合設立當時ノ理事及監事ハ創立總會ニ於テ第十二條第一項ノ場合ニ在リテハ設立同意者又ハ設立同意者タル法人ノ業務ヲ執行スル役員ノ中ヨリ、第二十七條ノ三第一項ノ場合ニ在リテハ組合員タル資格ヲ有スル者又ハ組合

四　第三條ノ二又ハ第三條ノ六第一項ノ許可ヲ取消

第二十七條ノ二　行政官廳當該商業ノ統制ヲ圖リ國民經濟ノ健全ナル發達ヲ期スル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ地區及組合員タル資格ヲ定メ其ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ニ對シ商業組合ノ設立ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ設立ヲ命ゼラレタル者行政官廳ノ指定スル期限迄ニ設立ノ認可ヲ申請セザルトキハ行政官廳ハ定款ノ作成其ノ他設立ニ關シ必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得

第二十七條ノ三　前條第一項ノ規定ニ依リ商業組合ノ設立ヲ命ゼラレタルトキハ創立總會ヲ開キ定款其ノ他必要ナル事項ヲ定メ役員ヲ選任シ設立ノ認可ヲ申請スベシ

前項ノ創立總會ニ於ケル議決及役員ノ選任ハ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

第二十七條ノ四　行政官廳第二十七條ノ二第二項ノ規定ニ依リ定款ヲ作成シタルトキハ商業組合ノ理事及監事ヲ命ズ

前項ノ理事ハ遲滯ナク總會ヲ招集スベシ

前項ノ總會ニ於テハ組合設立當時ノ經費ノ收支豫算及分賦收入方法ヲ議決スベシ

第二十三條第二項ノ規定ハ前項ノ議決ニ之ヲ準用ス

第二十七條ノ五　第五十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ハ第三條第一項第一號及第

許可 3368 号

二項竝ニ第三條ノ二ノ事業ヲ行フコトヲ得ズ

第二十七條ノ六　第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合成立シタルトキハ其ノ組合ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ハ其ノ組合ノ組合員トス

第二十七條ノ七　第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ハ其ノ組合員ヲシテ出資ヲ爲サシムルコトヲ得ズ

第二十七條ノ八　第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ハ合併ヲ爲スコトヲ得ズ

第二十九條中「設立セントスルトキ」ノ下ニ「又ハ第三十二條ノ規定ニ依リ準用シタル第二十七條ノ二ノ規定ニ依リ其ノ設立ヲ命ゼラレタルトキ」ヲ加フ

第三十條ニ左ノ一項ヲ加フ

前二項ノ規定ハ第三十二條ノ規定ニ依リ準用シタル第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合聯合會ニ付テハ之ヲ適用セズ

第三十一條第二項中「受クベシ」ヲ「受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ」ニ改ム

第三十二條中「商業組合ニ關スル規定ハ」ノ下ニ「第三條ノ二乃至第三條ノ五、第九條ノ三及」ヲ加ヘ同條但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ第三條、第三條ノ六及第三條ノ八中組合員トアルハ所屬ノ組合、聯合會及組合員トシ第二十一條ノ二中全國トアルハ道府縣ノ區域ヲ超ユル區域トス

第三十三條第二項中「、總會又ハ創立委員會ノ決議錄」ヲ「又ハ總會ノ決議錄ノ謄本、組合ノ設立アリタルコトヲ證スル書面」ニ改メ同項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニシテ行政官廳ノ處分ニ因リテ成立シタルモノニ在リテハ創立總會又ハ總會ノ決議錄ノ謄本、出資ノ總口數ヲ證スル書面及出資ノ第一回ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面、第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニシテ行政官廳ノ處分ニ因ラズシテ成立シタルモノ又ハ第十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ在リテハ出資ノ總口數ヲ證スル書面及出資ノ第一回ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面ハ之ヲ添附スルコトヲ要セズ

第三十七條中「第三十五條乃至第三十七條」ヲ「第三十五條、第三十六條」ニ改メ「第百四條ノ規定」ノ下ニ「(第十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニシテ第十七條ノ三第一項ノ規定ニ依ル命令アリタルモノニ付テハ產業組合法第十條、第十一條第一項、第十二條、第十八條乃至第二十二條、第四十條乃至第四十三條、第四十四條第二項、第四十五條、第四十六條、第四十八條、第五十一條第三號乃至第五號、第五十二條乃至第五十八條、第六十二條第一項第三號、第六十三條ノ二、第六十四條、第六十六條第一項、第六十七條、第六十八條及第七十七條第三項ノ規定ヲ、其ノ他ノモノニ付テハ產業組合法第十一條第一項、第十二條、第十八條乃至第二十二條、第四十條乃至第四十三條、第四十四條第二項、第四十五條、第四十六條、第四十八條、第五十三條乃至第五十八條、第六十二條第二項但書、第六十八條及第七十七條第三項ノ規定ヲ、第二十七條ノ二ノ規定ニ依ル商業組合ニ付テハ產業組合法第十條、第十一條第一項、第十二條、第十八條乃至第二十二條、第四十條乃至第四十三條、第四十四條第二項、第四十五條、第四十六條、第四十八條、第五十一條第三號乃至第五號、第五十二條乃至第五十八條、第六十二條第一項第一號第三號、第六十三條ノ二、第六十四條、第六十六條第一項、第六十七條、第六十八條及第七十七條第三項ノ規定ヲ除ク)」ヲ加フ

第三十七條ノ二　左ノ場合ニ於テハ商業組合ノ理事、監事又ハ淸算人ヲ十圓以上千圓以下ノ過料ニ處ス

一　第三條ノ二ノ規定ニ違反シ行政官廳ノ許可ヲ受ケズシテ又ハ第二十七條第四號ノ規定ニ依ル處分ニ違反シテ商品券ヲ發行シタルトキ

二　第三條ノ六ノ規定ニ違反シ行政官廳ノ許可ヲ受ケズシテ又ハ第二十七條第四號ノ規定ニ依ル處分ニ違反シテ商業組合倉庫證券ヲ發行シタルトキ

第三十八條第三號ヲ第四號トシ以下順次繰下ゲ同條第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

三　本法ニ依ル屆出ヲ爲スコトヲ怠リ又ハ不正ノ屆出ヲ爲シタルトキ

第三十九條中「第四條第二項」ノ下ニ「(第三十二條ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)」ヲ加フ

第四十條中「前二條」ヲ「前三條」ニ改ム

第四十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一　第九條ノ規定(第三十二條ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル行政官廳ノ命令ニ違反シタル者

二　第九條ノ三ノ規定ニ依ル行政官廳ノ命令ニ違反シ許可ヲ受ケズシテ商業ヲ營ミタル者

商業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ營業ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第四十二條ノ二　正當ノ理由ナクシテ第九條ノ二ノ規定(第三十二條ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ニ依ル當該官吏ノ臨檢、檢査、捜索又ハ差押ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四十三條中「五百圓」ヲ「千圓」ニ改ム

第四十七條　商業組合中央會ハ商業組合及商業組合聯合會ノ普及、發達及聯絡ヲ圖ル目的ヲ以テ之ヲ設立スルコトヲ得

商業組合中央會ハ法人トス

第四十八條　商業組合中央會ハ其ノ名稱中ニ商業組合中央會ナル文字ヲ用フベシ

第四十九條　商業組合中央會ハ全國ヲ通ジテ一箇トシ其ノ設立ハ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

商業組合中央會ノ設立ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五十條　商業組合及商業組合聯合會ハ商業組合中央會ノ會員ト爲ルコトヲ得

前項以外ノ者ト雖モ定款ノ定ムル所ニ依リ商業組合中央會ノ會員ト爲ルコトヲ得

第五十一條　商業組合中央會ノ定款ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一　目的

二　名稱

三　事務所ノ所在地

四　會員ノ加入及脫退ニ關スル規定

五　會員ノ權利義務ニ關スル規定

六　資產ニ關スル規定

七　事業及其ノ執行ニ關スル規定

八　役員ニ關スル規定

九　會議ニ關スル規定

十　存立ノ時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由

第五十二條　商業組合中央會設立ノ認可アリタルトキハ主タル事務所ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲スベシ

登記スベキ事項左ノ如シ

一　前條第一號、第二號及第十號ニ揭ゲタル事項

二　事務所

三　資產ノ總額

四　設立認可ノ年月日

五　理事及監事ノ氏名及住所

前項ニ揭ゲタル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ其ノ登記ヲ爲スベシ但シ前項第三號ニ揭ゲタル事項ニ付テハ每事業年度末日ノ現在ニ依リ事業年度終了後二月以內ニ登記ヲ爲スコトヲ得

第五十三條　商業組合中央會ニハ理事及監事ヲ置クベシ

第五十四條　商業組合中央會ノ理事及監事ハ總會ニ於テ會員タル商業組合若ハ商業組合聯合會ノ理事若ハ監事又ハ第五十條第二項ノ會員ノ中ヨリ之ヲ選任ス但シ中央會設立當時ノ理事及監事ノ選任方法ハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第五十五條　第四條第二項、第二十條、第二十二條、第二十四條、第二十六條、第二十七條及第三十三條乃至第四十條ノ規定ハ商業組合中央會ニ之ヲ準用ス但シ第三十七條ノ規定ニ依リ準用シタル非訟事件手續法第百四十一條竝ニ產業組合法第十一條第一項、第十二條、第十八條乃至第二十二條、第四十條乃至第四十六條、第四十八條、第五十一條乃至第五十八條、第六十三條ノ二、第六十四條、第六十六條第一項、第六十七條、第六十八條、第七十七條第三項及第七十八條ノ規定ヲ除ク

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十一條ノ二第一項(第三十二條ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム)ニ該當スル商業組合又ハ商業組合聯合會ノ理事ニシテ本法施行ノ際現ニ其ノ職ニ在ル者ハ其ノ選任ニ付同條ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

登錄稅法第十九條第七號中「商業組合聯合會、」ノ下ニ「商業組合中央會、」ヲ加フ

(參照)

昭和七年九月六日公布法律第二十五號商業組合法抄錄

第三條第一項及第二項

商業組合ハ左ノ事業ヲ行フコトヲ得

一　組合員ノ取扱商品ノ仕入、保管、運搬其ノ他組合員ノ營業ニ關スル共同施設

二　組合員ノ營業ニ關スル統制

三　組合員ノ營業ニ關スル指導、研究、調査其ノ他組合ノ目的ヲ達スルニ必要ナル施設

組合ハ前項ノ事業ノ外組合員ニ對シ其ノ營業ニ必要ナル資金ノ貸付又ハ組合員ノ貯金ノ受入ヲ併セ行フコトヲ得

第五條　商業組合ハ定款ノ定ムル所ニ依リ其ノ經費ノ一部ヲ組合員ニ分賦スルコトヲ得

第七條　商業組合定款ノ定ムル所ニ依リ組合員ノ營業ニ關スル統制ヲ行フ場合ニ於テハ之ニ關スル規程ヲ定メ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ其ノ規程ヲ變更セントスル場合亦同ジ

第八條　營業上ノ弊害ヲ豫防シ又ハ矯正スル爲必要ト認ムルトキハ行政官廳ハ商業組合ニ對シ必要ナル施設ヲ命ズルコトヲ得

第九條　營業上ノ弊害ヲ豫防シ又ハ矯正スル爲特ニ必要ト認ムルトキハ行政官廳ハ商業組合ノ組合員又ハ其ノ組合ノ組合員ニ非ズシテ其ノ組合ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ニ對シ其ノ組合ノ統制ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得

第十二條第一項

商業組合ヲ設立セントスルトキハ豫メ地區ヲ定メ其ノ地區內ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ノ過半數ノ同意ヲ得テ創立總會ヲ開キ定款其ノ他必要ナル事項ヲ定メ役員ヲ選任シ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ但シ組合員タル資格ヲ有スル者ノ營業ノ種類二以上アルトキハ各其ノ過半數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第十三條　創立總會ニ於ケル議決及役員ノ選任ハ設立同意者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス但シ設立同意者ノ營業ノ種類二以上アルトキハ各其ノ三分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

第十四條第一項

設立同意者ハ創立總會ニ於テ代理人ヲ以テ其ノ議決權ヲ行フコトヲ得但シ設立同意者ニ非ザレバ代理人タルコトヲ得ズ

第十五條　商業組合ノ定款ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

六　組合員ノ加入及脫退ニ關スル規定

七　出資一口ノ金額及其ノ拂込ノ方法

八　剩餘金ノ處分及損失分擔ニ關スル規定

九　準備金ノ額及其ノ積立ノ方法

十五　存立ノ時期又ハ解散ノ事由ヲ定メタルトキハ其ノ時期又ハ事由

第十六條　商業組合ハ出資ノ第一回ノ拂込アリタル後二週間以內ニ各事務所ノ所在地ニ於テ設立ノ登記ヲ爲スベシ

登記スベキ事項左ノ如シ

一　前條第一號乃至第三號、第七號及第十五號ニ揭ゲタル事項

二　事務所

三　出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額

四　第十九條ノ組合ニ在リテハ各組合員ノ氏名又ハ名稱、住所及保證金額

五　設立認可ノ年月日

六　理事及監事ノ氏名及住所

前項ニ揭ゲタル事項中ニ變更ヲ生ジタルトキハ其ノ登記ヲ爲スベシ但シ前項第三號ニ揭ゲタル事項ニ付テハ每事業年度末日ノ現在ニ依リ事業年度終了後一月以內ニ登記ヲ爲スコトヲ得

第二十一條第二項及第三項

理事及監事ハ總會ニ於テ組合員中ヨリ之ヲ選任ス但シ組合設立當時ノ理事及監事ハ創立總會ニ於テ設立同意者ノ中ヨリ之ヲ選任スベシ

特別ノ事由アルトキハ理事又ハ監事ハ組合員又ハ設立同意者ニ非ザル者ヨリ之ヲ選任スルコトヲ得

第二十二條第一項

經費ノ一部ヲ組合員ニ分賦スル商業組合ニ在リテハ其ノ經費ノ收支豫算及分賦收入方法ハ總會ノ議決ヲ經ベシ但シ組合設立當時ノ經費ノ收支豫算及分賦收入方法ハ創立總會ニ於テ之ヲ議決スベシ

第二十六條　行政官廳必要ト認ムルトキハ商業組合ニ對シ經費ノ收支豫算其ノ分賦收入方法又ハ定款ノ變更ヲ命ズルコトヲ得

第二十七條　組合ノ事業若ハ組合財產ノ狀況ニ依リ其ノ事業ノ繼續ヲ困難ナリト認ムルトキ又ハ組合ノ行爲ガ法令、定款若ハ行政官廳ノ命令ニ違反シタルトキ若ハ公益ヲ害スル虞アルトキハ行政官廳ハ左ノ處分ヲ爲スコトヲ得

(左記略ス)

第二十九條　商業組合聯合會ヲ設立セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ所屬ノ各組合及聯合會ニ於テ選任シタル創立委員ヲ以テ創立委員會ヲ開キ定款其ノ他必要ナル事項ヲ定メ役員ヲ選任シ行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

第三十條　創立委員會ニ於ケル議決及役員ノ選任ハ創立委員總數ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲ス

第十四條ノ規定ハ創立委員ニ付之ヲ準用ス

第三十一條第二項

此ノ場合ニ於テハ其ノ選任ニ付行政官廳ノ認可ヲ受クベシ

第三十二條　商業組合ニ關スル規定ハ第三十七條ノ二ノ規定ニ依リ準用シタル產業組合法第三十八條ノ二ノ規定ヲ除クノ外商業組合聯合會ニ付之ヲ準用ス

但シ第二條中組合員トアルハ所屬ノ組合、聯合會及組合員トス

第三十三條第二項

申請書ニハ定款及創立總會、總會又ハ創立委員會ノ決議錄、出資ノ總口數ヲ證スル書面、出資ノ第一回ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面竝ニ理事及監事ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スベシ

第三十七條　民法第四十四條第一項、第四十五條第二項第三項、第四十八條、第五十條、第五十二條第二項、第五十三條乃至第五十五條、第五十九條、第六十條、第六十一條第一項、第六十二條、第六十四條、第六十六條、第七十條、第七十二條、第七十四條及第七十八條乃至第八十一條、非訟事件手續法第百三十八

第3368号　本文

條第百二十八條ノ三、第百四十一條乃至第百五十一條ノ六、第百五十四條乃至第百五十八條、第百六十七條、第百七十六條及第百七十八條並ニ產業組合法第五條、第六條第一項、第十一條第一項第十二條第十八條乃至第二十一條、第二十三條第二十六條乃至第三十一條ノ二、第三十三條第三十四條ノ二第一項、第三十五條乃至第三十七條、第四十六條、第四十八條、第五十一條乃至第五十八條、第六十條、第六十一條第一項第四號ヲ除ク、第六十三條第一項、第六十五條ノ二乃至第六十七條、第六十八條第一項、第七十條乃至第七十二條ノ三、第七十四條第一項、第七十六條、第九十六條第九十七條及第百四條ノ規定ハ商業組合ニ付之ヲ準用ス但シ民法第四十五條第三項及第四十八條第一項中「選任トアルハ之ヲ「選任トシ「產業組合法中主務大臣、地方長官又ハ監督官廳トアルハ之ヲ行政官廳トス

第三十八條　左ノ場合ニ於テハ商業組合ノ理事監事又ハ清算人ヲ十圓以下五百圓以下ノ過料ニ處ス

（左記略ス）

第三十九條　第四條第二項ノ規定ニ違反シタル者ハ十圓以上二百圓以下ノ過料ニ處ス

第四十條　非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前二條ノ過料ニ付之ヲ準用ス

第四十一條　第九條ノ規定ニ依ル行政官廳ノ命令ニ違反シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

商業者ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ガ其ノ營業ニ關シ前項ノ命令ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得ズ

第四十二條　商業組合ノ醵金若ハ檢査證ヲ不正ニ使用シタル者、行使ノ目的ヲ以テ醵金若ハ檢査證ヲ僞造若ハ變造シタル者又ハ僞造若ハ變造ノ醵金若ハ檢査證ヲ使用シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

明治二十九年三月二十六日　法律第二十七號　登錄稅法

別錄

第十九條　左ニ掲クルモノハ登錄稅ヲ課セス但シ第八號第九號第十一號第十二號乃至第十七號ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十一條　東洋拓殖株式會社ハ左ノ業務ヲ營ムモノトス

一　拓殖ノ爲必要ナル農業、水利事業及土地ノ取得經營處分

二　拓殖ノ爲必要ナル移住民ノ募集及分配

三　拓殖ノ爲必要ナル建築物ノ築造賣却及賃借

四　移住民又ハ爲必要ナル建築者ニ對シ拓殖ノ爲必要ナル物品ノ供給及其ノ生產シタル物品ノ分配

五　移住民ノ爲必要ナル土地ノ經營及管理

六　其ノ他拓殖ノ爲必要ナル事業ノ經營

前項第七號ノ事業ノ經營ニ付テハ第一號乃至第六號ノ事業ノ經營ニ付帶スル附隨ノ事業及地域ニ付政府ノ認可ヲ受クルコト

第二十二條　東洋拓殖株式會社ハ第四十條ノ二ノ規定ニ違反シタルトキ

第四十二條　東洋拓殖株式會社ノ總裁又ハ理事第十條ノ規定ニ違反シタルトキハ二千圓以下二百圓以下ノ過料ニ處ス

第十一條第二項中「外國」ヲ「朝鮮以外ノ地域」ニ改ム

第二十三條第一項中「十倍」ヲ「十五倍」ニ、同條第二項中「第百九十九條」ヲ「第百九十九條及第二百條ノ二」ニ改ム

第四十條ノ二ヲ削ル

第四十一條中「總裁若ハ總裁ノ職務ヲ行ヒ又ハ代理スル理事」ヲ「總裁又ハ總裁ノ職務ヲ行ヒ若ハ代理スル副總裁」ニ、「理事ノ分擔業務ニ係ルトキハ理事」ヲ「副總裁又ハ理事ノ分掌業務ニ係ルトキハ副總裁又ハ理事」ニ、「第四十條又ハ第四十條ノ二」ヲ「又ハ第四十條」ニ改ム

第四十二條中「總裁」ノ下ニ「、副總裁」ヲ加フ

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

（參照）

明治四十一年四月二十六日　法律第六十三號　東洋拓殖株式會社法施行

第一條　東洋拓殖株式會社ハ朝鮮及帝國ニ於テ拓殖資金ノ供給其ノ他拓殖事業ノ經營ヲ目的トスル株式會社トシ其ノ本店ヲ東京ニ置ク

第七條　東洋拓殖株式會社ニ總裁一人、理事三人以上監事二人以上ヲ置ク

第八條第二項及第三項

總裁事故アルトキハ理事中一人其ノ職務ヲ代理シ總裁缺員ノトキハ其ノ職務ヲ行フ

理事ハ總裁ヲ補助シ東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ分掌ス

第九條第一項

總裁ハ政府之ヲ命シ其ノ任期ヲ五年トス

第十條　總裁及理事ハ他ノ職務又ハ商業ニ從事スルコトヲ得ス但シ政府ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十一條　東洋拓殖株式會社ハ左ノ業務ヲ營ムモノトス

一　拓殖ノ爲必要ナル農業、水利事業及土地ノ取得經營處分

二　拓殖ノ爲必要ナル移住民ノ募集及分配

三　拓殖ノ爲必要ナル建築物ノ築造賣却及賃借

四　移住民又ハ爲必要ナル建築者ニ對シ拓殖ノ爲必要ナル物品ノ供給及其ノ生產シタル物品ノ分配

六　委託ニ因ル土地ノ經營及管理

七　其ノ他拓殖ノ爲必要ナル事業ノ經營

前項第七號ノ事業ノ經營ニ付帶スル附隨ノ事業及地域ニ付政府ノ認可ヲ受クルコト

第二十二條　東洋拓殖株式會社ハ第四十條ノ二ノ規定ニ違反シタルトキ

第四十二條　東洋拓殖株式會社ノ總裁又ハ理事第十條ノ規定ニ違反シタルトキハ二千圓以下二百圓以下ノ過料ニ處ス

脫帝國議會ノ協贊ヲ經タル東洋拓殖株式會社法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衛　文麿

拓務大臣　大谷　尊由

法律第三十八號

東洋拓殖株式會社法中左ノ通改正ス

第一條中「朝鮮及外國」ヲ「內地以外ノ地域」ニ改ム

第七條中「總裁一人」ヲ「總裁副總裁各一人」ニ改ム

第八條第二項中「理事中一人」ヲ「副總裁」ニ改メ同條第三項ヲ左ノ如ク改ム

副總裁及理事ハ總裁ヲ輔佐シ定款ノ定ムル所ニ從ヒ東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ分掌シ又ハ之ニ參與ス

第九條第一項中「總裁」ヲ「總裁及副總裁」ニ改ム

第十條中「總裁及理事」ヲ「總裁、副總裁及東洋拓殖株式會社ノ業務ヲ分掌スル理事」ニ改ム

豫算

脫帝國議會ノ協贊ヲ經タル昭和十三年度歲入歲出總豫算追加ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衛　文麿

外務大臣　米內　光政

海軍大臣　豊田　貞次郎

司法大臣　鹽野　季彥

陸軍大臣　杉山　元

遞信大臣　永井柳太郎

大藏大臣　賀屋　興宣

農林大臣　伯爵　有馬　賴寧

商工大臣　吉野　信次

拓務大臣　大谷　尊由

文部大臣兼厚生大臣　侯爵　木戶　幸一

內務大臣　末次　信正

豫算

第一條　昭和十三年度歲入歲出追加額ヲ各壹億七千百萬九千八百五拾八圓ト定ム其ノ款項ノ金額ハ別冊甲號歲入歲出豫算ニ據ルヘシ

第二條　昭和十三年度歲出豫算追加中別冊丙號所揭ノ費途ハ年度末支出殘額ヲ翌昭和十四年度ニ繰越使用スルコトヲ得

（別冊）

甲號

歲入經常部

第二款　印紙收入	二四三、二五〇
第一項　印紙收入	二四三、二五〇
第三款　官業及官有財產收入	一五、四二八、四七三
第一項　森林收入	四九、六二四、四一
第三項　印刷局益金	三八、六〇三、三
第九項　刑務所收入	一〇、〇八〇、〇〇〇
歲入經常部計	一五、六七一、七二三

歲入臨時部

第二款　雜收入	一、五一五、一一二
第一項　受託營繕收入	一、四七〇、八三〇
第三項　返納金	二八、四八三
第十三項　財團法人紀元二千六百年奉祝會納付金	八三七二
第十四項　金賣金特別會計ヨリ繰入	七四二七
第十二款　公債金	一五三、八一九、〇二三
第二項　道路公債及繰替借入金	一二三、〇〇〇
第四項　歲入補塡公債及繰替借入金	一五二、五九九、〇二三
歲入臨時部合計	一五五、三四一、三五
歲入總計	一七一、〇〇五、八五八

外務省所管

第一款　外務本省	
第二項　事務費	六二、九五〇
第四項　電信費	五四、九五〇
第九項　機密費	二、〇〇〇
第二款　在外公館	六、〇〇〇
第一項　俸給	三一〇、〇一三
第二項　館費	五〇、二七二
第三項　旅費	一九三、五八九
第七項　地所家屋借料	二八、五三二
第八項　電信費	二九、二二〇
第九項　宴會費	六、四〇〇
外務省所管合計	二、〇〇〇
	三七二、九六三

內務省所管

第五款　地方廳給	七四二、八四
第一項　俸給	三〇、九九二
第二項　事務費	四三、二九二
第八款　補助費	八三七、四五九
第一項　地方費補給	八三七、四五九
內務省所管合計	九一一、七四三

大藏省所管

第一款　大藏本省	三三三、八三八
第一項　俸給	五七、八〇五
第二項　事務費	二六、六〇三
第一項　內閣	一五、〇〇〇
第二項　交通事業調整委員會費	一五、〇〇〇
第三款　氣象臺	四三一、八八五
第一項　俸給	一一二、九四七
第二項　事務費	三一、九九三
第十款　稅關	二八七、八五一
第一項　俸給	一一七、七四〇
第二項　事務費	一七六、一一一
第十二款　諸撥戾及補塡金	二、九一七、八三三
第一項　諸撥戾及補塡金	二、九一七、八三三
第十三款　國債整理基金	一、五五六、〇七八
第一項　國債整理基金繰入	一、五五六、〇七八
第十七款　國庫豫備金	二〇、〇〇〇、〇〇〇
第二項　第二豫備金	二〇、〇〇〇、〇〇〇
大藏省所管合計	二五、一〇〇、五九九

陸軍省所管

第二款　軍事費	六五、四〇二
第一項　俸給	一三、九七二
第二項　廳費及修繕費	四、七〇六
第三項　雜給及雜費	一三四四三
第四項　衣糧費	三一、二八一
第五項　造船造兵及修理費	二、〇〇〇
陸軍省所管合計	六五、四〇二

海軍省所管

第二款　軍事費	七二一、二四一
第一項　俸給	三八、七三三
第二項　廳費及修繕費	一一、七四五
第三項　雜給及雜費	九、一五九
第四項　衣糧費	七、七三六
第五項　造船造兵及修理費	二八八、七八〇
第八項　演習費	一、七〇
第七項　患者費	三、七二
第九項　艦艇營繕費	七四、二二二
第十項　水路費	二八〇、二一四

司法省所管

第一款　司法本省	六、九七二
第一項　俸給	三、八一七
第二項　事務費	三、一五五
第三款　刑務費	六、五五七、〇〇八
第三項　收容費	六、五五七、〇〇八
司法省所管合計	六、五六三、九八〇

文部省所管

第三款　氣象臺	四三一、八八五
第一項　俸給	一一二、九四七
第二項　事務費	三一、九九三
第十二款　大學及學校圖書館支出金	三四、六五八
第一項　帝國大學支出金	一九、八八〇
第二項　官立大學支出金	四、四一二
第三項　學校及圖書館支出金	一〇、三六六
文部省所管合計	四六、六五四三

農林省所管

第一款　農林本省	一三二、九五
第一項　俸給	六、七一六
第二項　事務費	六五、七九
第三款　森林費	三、六二二、五九九
第一項　俸給	六三、〇一四
第二項　事務費	七一、八三九
第三項　事業費	三、四七七、七四六
第四款　試驗場及調査所費	二二、九八八
第一項　俸給	三、六三七
第二項　事業費	一九、三五一
農林省所管合計	三、六四八、八二

商工省所管

第一款　商工本省	三三二、九三八
第一項　俸給	一四二、一五
第二項　事務費	一八、七二三
第二款　鑛業監督局	四、〇一四
第一項　俸給	二、四〇七
第二項　事業費	一、六〇七
第六款　年金及恩給	六、九二六、一九五
第一項　年金	二、三三〇、二五〇
第二項　恩給金	四、五九五、九四五
遞信省所管合計	六、九六六、二〇九

遞信省所管

第二款　保險院	一五五、四〇
第一項　俸給	七七、七〇
第二項　事務費	七七、七〇
第十三款　軍事扶助費	一、〇〇〇、〇〇〇
第一項　軍事扶助費	一、〇〇〇、〇〇〇
第十四款　補助費	三四三、六五四
第一項　傳染病豫防費補助	三四三、六五四
厚生省所管合計	一、〇三五、九一九四
歲出經常部合計	五五、一八九、五九四

官報　3368　本文

農山漁臨時部
外務省所管
第一款　營繕費　二、〇〇三、九八二
第一項　在外公館修築費　五七、二八六
第二項　在支公館廳舍其他設備及新營費　一、三二七、二八六
第三項　在支公館廳舍其他新營並修繕費　六一九、四一〇
第三款　在外公館創立費　六〇、〇〇〇
第一項　在外公館創立費　六〇、〇〇〇
第四款　補助費　四五〇、〇〇〇
第一項　在外教育費補助　四五〇、〇〇〇
第五款　臨時保護取締費　一、九〇〇、八四一
第一項　在支公館廳舍其他設備及新營費　一七〇、四三八
第二項　事務費　一、七三〇、四〇三
第八款　補助費　七四、一一〇
第一項　俸給　三二、一五三
第二項　事務費　四一、九五七
第十款　臨時外交施設費　八二六、〇六六
第一項　臨時外交施設費　五四四三九三
第二項　防共協定實施費　二八一、六七三
第十五款　在勤俸其他臨時增給　四一九、二九九
第一項　在勤俸其他臨時增給　四一九、二九九
第十六款　支那事件費　一三、七六一、一一〇
第一項　支那事件費　一三、七六一、一一〇
第十七款　通商應急對策費　七九八、〇七四
第一項　通商應急對策費　七九八、〇七四
外務省所管合計　二〇、三〇八四九二
內務省所管
第一款　補助費　九四、九四〇
第十四項　防空監視設補助　九四、九四〇

第四款　道路改良費　一、四二〇、〇〇〇
第一項　道路改修及助成費　一、二二〇、〇〇〇
第四項　北海道道路改良費　二〇〇、〇〇〇
第九款　北海道拓殖費　一、九八一、五三七
第二項　森林費　一、五七八、九七四
第三項　產業費　四〇二、五六三
第十二款　造神宮使廳費　三〇七、九〇〇
第一項　造神宮使廳費　三〇七、九〇〇
第十三款　臨時神社費　一五四、七〇〇
第一項　熱田神宮外二社社殿修築費　一五四、七〇〇
第一項　境內整理費　六〇、〇〇〇
第十六款　警察特別施設費　一七、〇四七
第一項　警察特別施設費　一七、〇四七
第二十款　臨時地方財政援助諸費　三〇、〇〇〇、〇〇〇
第一項　臨時地方財政補給金　三〇、〇〇〇、〇〇〇
第二項　石油消費規正諸費　一、三五四、六三九
第一項　石油消費規正諸費　一、三五四、六三九
第二十四款　物資需給調整費　三〇〇、九六四
第一項　物資需給調整諸費　三〇〇、九六四
第二十五款　物價調整及貯蓄奬勵費　五二四、五九六
第一項　物價調整及貯蓄奬勵費　五二四、五九六
第二十六款　臨時事務費　三九四、〇〇〇
第一項　臨時事務費　三九四、〇〇〇
內務省所管合計　三六、五五〇、三三三
大藏省所管
第一款　營繕費　一、七三九、一四八
第二十六項　新營費　一三三、〇二七
第二十七項　修繕費　四〇、〇〇〇
印刷局工場新營費　一、四六七、一二一
第二款　調查費　二二、〇五〇
第四款　營繕費　一、五五〇
第一項　新營費　一五五〇
第七款　工業奬勵費　八二一、八〇
第一項　俸給　一七八、五〇〇
第二項　事業費　三、七五六、〇七八
第十八款　支那蒐運事情調查費　一七八、五〇〇
第一項　支那蒐運事情調查費　一七八、五〇〇
第二十款　調查及試驗費　二三、〇〇〇
第一項　試驗費　二三、〇〇〇
第二項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第十三款　物價調整費　三一七、九三〇
第一項　重要物資發出回收施設費　三〇〇、〇〇〇
第二項　事務費　二八一、四一七
第二項　補助費　二八一、七三
第十四款　調查及試驗費　五三、二四四
第一項　調查及試驗費　一、〇〇〇、〇〇〇
第二項　事業費　七四二七
第二項　事業費　七四二七
第十一款　調查及試驗費　二三、〇〇〇
第一項　調查及試驗費　二三、〇〇〇
第二十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二十三款　物價調整費　九三、六二六
第一項　俸給　三六、一六三
第二項　事務費　五七、四六三
第二項　補助費　七、二二〇
第二十四款　調查及試驗費　一二、〇〇〇
第一項　試驗費　一二、〇〇〇
第二十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第四十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第五十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第六十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第七十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第八十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第九十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百二十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百三十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百四十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百五十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百六十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百七十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百八十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第百九十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百二十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百三十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百四十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百五十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百六十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百七十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百八十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第二百九十九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百四款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百五款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百六款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百七款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百八款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百九款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百十款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百十一款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百十二款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百十三款　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第一項　檢出入品臨時措置費　二六、八三三
第三百十四款　檢出入品臨時措置費　二

第十項　青年移民指導員養成費　一四四、〇〇〇
第十一項　青年移民費　二、五九八、〇〇〇
第九款　物資需給調整諸費　二七、八三五
第一項　物資需給調整諸費　二七、八三五
拓務省所管合計　五、八六三、七一八
厚生省所管
第四款　衛生事業諸費　六一、八〇〇
第三項　藥用植物栽培試驗及奬勵費　六一、八〇〇
第十七款　軍人援護事業助成費　七、〇〇〇、〇〇〇
第一項　軍人援護事業助成費　七、〇〇〇、〇〇〇
第十八款　臨時外國行諸費　九、九一〇
第二項　國際藥局方原料制限準備會議參列費　九、九一〇
第二十二款　特殊疾病豫防諸費　二五〇、〇〇〇
第一項　特殊疾病豫防諸費　五〇、〇〇〇
第二項　特殊疾病治療費　二〇〇、〇〇〇
第二十三款　醫師及藥劑師其他技能登錄諸費　八二、六五二
第一項　醫師及藥劑師其他技能登錄諸費　八二、六五二
厚生省所管合計　七、四〇四、三六二
歲出臨時部合計　一一五、八〇六、二六四
歲出總計　一七一、〇〇五、八五八

（別冊）
丙號
外務省所管
在支公館廳舍其他新營竝修繕費　歲出臨時部第一款營繕費第三項
防共協定實施費　歲出臨時部第十款臨時外交施設費第二項
大藏省所管
支那事件行賞諸費　歲出臨時部第四十款第一項
海軍省所管
滿洲事件行賞諸費　歲出臨時部第二十款第一項

埼玉縣災害土木費補助　九一、三〇〇
第三十七項　栃木縣災害土木費補助　一〇〇、〇〇〇
第三十八項　岩手縣災害土木費補助　一四四、六〇〇
第三十九項　鳥取縣災害土木費補助　一五〇、三〇〇
第四十項　愛媛縣災害土木費補助　一〇〇、〇〇〇
第四十一項　利根渡良瀬兩川綱持工事災害復舊費　二〇〇、〇〇〇
第四十二項

大藏省所管
第一款　營繕費　八二〇、〇〇〇
第三十六項　新營費　八二〇、〇〇〇
第三十三款　臨時出資金　三六、二五〇、〇〇〇
第二項　北支那開發株式會社出資竝拂込金　二五、〇〇〇、〇〇〇
第三項　中支那振興株式會社出資竝拂込金　一一、二五〇、〇〇〇
第四十二款　對支經濟事務局費　一〇五、二四〇
第一項　對支經濟事務局費　一〇五、二四〇
第四十三款　北支那開發株式會社設立諸費　一四二、三五五
第一項　北支那開發株式會社設立準備費　八七、三五五
第二項　北支那開發株式會社政府出資財產評價委員會諸費　五五、〇〇〇
第四十四款　中支那振興株式會社設立諸費　一〇、九四八
第一項　中支那振興株式會社設立準備費　六四、四八〇
第二項　中支那振興株式會社政府出資財產評價委員會諸費　四五、〇〇〇
第一項　支部省所管　二五〇、〇〇〇
第十一款　大藏大臣指定國債臨時處理基金　四五、〇〇〇
第一項　帝國大學支出金　二五〇、〇〇〇

官報　第三三六八號　昭和十三年三月二十九日　火曜日

商工省所管
補助費　歲出臨時部第七款工業奬勵費第三項　二、五九八、〇〇〇
拓務省所管
補助費　歲出臨時部第三款滿洲移植民費第八項　二七、八三五
青年移民費　歲出臨時部第三款滿洲移植民費第十一項　五、八六三、七一八

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル昭和十三年度歲入歲出總豫算追加ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
外務大臣　廣田　弘毅
遞信大臣　永井柳太郎
大藏大臣　賀屋　興宣
商工大臣　吉野　信次
文部大臣兼厚生大臣　侯爵　木戸　幸一
內務大臣　末次　信正

豫算
昭和十三年度歲入歲出追加額ヲ各八千九百貳拾貳萬六千參百七拾貳圓ト定ム其ノ款項ノ金額ハ別冊歲入歲出豫算ニ據ルヘシ

（別冊）
歲入經常部
第六款　雜收入　八四、二三四
第十三項　職業紹介所費地方負擔金　八四、二三四
第一款　官有物拂下代　二五、〇〇〇
第二項　物品拂下代　二五、〇〇〇
第二款　雜收入　二九、〇〇〇
第三項　返納金　一四、〇〇〇
第十五項　職業紹介事業費地方負擔金　二七、八三五
第四款　公共團體工事費分擔金　二七、八三五
第一項　治水事業費分擔金　二七、八三五
第八款　輸出補償收入　六一、八〇〇
第一項　輸出補償收入　六一、八〇〇
第十二款　公債及繰入金　七、〇〇〇、〇〇〇
第四項　歲入補塡公債及繰入金　七、〇〇〇、〇〇〇
歲入臨時部合計　九、九一〇
歲入總計　九、九一〇

歲出經常部
大藏省所管
第二款　內閣　二五〇、〇〇〇
第十一項　國家總動員審議會費　五〇、〇〇〇
第十二項　總動員補償委員會費　二〇〇、〇〇〇
第十三款　國債整理基金繰入　八二、六五二
第一項　國債整理基金繰入　八二、六五二
大藏省所管合計　八二、六五二
厚生省所管
第十七款　職業紹介所　二五〇、〇〇〇
第一項　職業紹介所　二五〇、〇〇〇
歲出經常部合計　三〇〇、〇〇〇
歲出臨時部
外務省所管
第十八款　在支一般居留民業務復興資金貸付補給　一〇八、三三四
第一項　在支一般居留民業務復興資金貸付補給　一〇八、三三四
內務省所管
第三十二款　災害費　五、〇二五、〇〇〇
第一項　府縣災害救護費　七五、〇〇〇
第三項　兵庫縣災害土木費補助　一七五、一〇〇
第四項　新潟縣災害土木費補助　一七六、〇〇〇
第五項　群馬縣災害土木費補助　二九、〇〇〇
第三項　返納金　一四、〇〇〇
第十五項　職業紹介事業費地方負擔金　二七、八三五
第四款　公共團體工事費分擔金　二七、八三五
第一項　治水事業費分擔金　二七、八三五
第八款　輸出補償收入　六一、八〇〇
第一項　輸出補償收入　六一、八〇〇
第十二款　公債及繰入金　七、〇〇〇、〇〇〇
第四項　歲入補塡公債及繰入金　七、〇〇〇、〇〇〇
歲入臨時部合計　九、九一〇
歲入總計　九、九一〇

歲出經常部
大藏省所管
第二款　內閣　二五〇、〇〇〇
第十一項　國家總動員審議會費　五〇、〇〇〇
第十二項　總動員補償委員會費　二〇〇、〇〇〇
第十三款　國債整理基金繰入　八二、六五二
第一項　國債整理基金繰入　八二、六五二
大藏省所管合計　八二、六五二
厚生省所管
第十七款　職業紹介所　二五〇、〇〇〇
第一項　職業紹介所　二五〇、〇〇〇
歲出經常部合計　三〇〇、〇〇〇
歲出臨時部
外務省所管
第十八款　在支一般居留民業務復興資金貸付補給　一〇八、三三四
第一項　在支一般居留民業務復興資金貸付補給　一〇八、三三四
內務省所管
第三十二款　災害費　五、〇二五、〇〇〇
第一項　府縣災害救護費　七五、〇〇〇
第三項　兵庫縣災害土木費補助　一七五、一〇〇
第四項　新潟縣災害土木費補助　一七六、〇〇〇
第五項　群馬縣災害土木費補助　二九、〇〇〇
第六項　奈良縣災害土木費補助　一七六、〇〇〇
第七項　三重縣災害土木費補助　七二、五〇〇
第九項　靜岡縣災害土木費補助　一七五、〇〇〇
第十項　山梨縣災害土木費補助　三七、〇〇〇
第十一項　岐阜縣災害土木費補助　一〇二、六〇〇
第十二項　長野縣災害土木費補助　二〇〇、〇〇〇
第十四項　福島縣災害土木費補助　一三九、五〇〇
第十五項　青森縣災害土木費補助　一五〇、〇〇〇
第十六項　山形縣災害土木費補助　一〇〇、〇〇〇
第十七項　秋田縣災害土木費補助　一七、〇〇〇
第十九項　富山縣災害土木費補助　一七、〇〇〇
第二十項　島根縣災害土木費補助　一六八、〇〇〇
第二十一項　岡山縣災害土木費補助　一六四、〇〇〇
第二十二項　山口縣災害土木費補助　一二、〇〇〇
第二十三項　鹽島縣災害土木費補助　一五、〇〇〇
第二十四項　高知縣災害土木費補助　一七、〇〇〇
第二十五項　福岡縣災害土木費補助　一二、〇〇〇
第二十六項　大分縣災害土木費補助　一〇〇、〇〇〇
第二十七項　佐賀縣災害土木費補助　一二、〇〇〇
第二十九項　宮崎縣災害土木費補助　一三、〇〇〇
第三十項　沖繩縣災害土木費補助　一五、〇〇〇
第三十三項　北海道道路橋梁其他災害復舊費　一五、〇〇〇
第三十四項　北海道災害土木費補助　二〇〇、〇〇〇
第三十五項　神奈川縣災害土木費補助　一三五、〇〇〇
第三十六項　長崎縣災害土木費補助　五三、一〇〇

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル昭和十三年度各特別會計歲入歲出豫算追加ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
外務大臣　廣田　弘毅
永井柳太郎
遞信大臣
大藏大臣　賀屋　興宣
拓務大臣　大谷　尊由
文部大臣　侯爵　木戸　幸一

（別冊）
甲號
外務省所管
對支文化事業費
歲出
第一款　對支文化事業費　一五〇、〇〇〇
第三項　事業費　一五〇、〇〇〇
大藏省所管
造幣局
歲入
第一款　造幣局作業收入　四、〇七二、三九七
第一項　作業收入　四、〇七二、三九七
歲出
第一款　造幣局作業費　四、〇一〇、二五五
第一項　俸給　三三、六五〇
第二項　事業費　一、六六九、八四九
第三項　材料素品費　二、三〇六、七五六
印刷局
歲入
第一款　印刷局作業收入　五、三三二、四六〇
第一項　作業收入　五、三三二、四六〇
歲出
第一款　印刷局作業費　四、七九六、四二八
第一項　俸給　二五、六一〇
第二項　事業費　二、八二一、三四六
第三項　材料素品費　一、九四九、四七二
第二款　豫備金　一五〇、〇〇〇
第一項　第一豫備金　一五〇、〇〇〇
合計　四、九四六、四二八
大藏省預金部
歲出
第一款　預金部支出　九〇〇、〇〇〇、〇〇〇
第三項　傳存金（繰入　九〇〇、〇〇〇、〇〇〇

官報

昭和十三年三月二十九日　火曜日

3368

國債整理基金
歳入
第一款　國債整理基金收入　二、三二八、一〇〇
第一項　一般會計ヨリ受入　二、三二八、一〇〇
歳出
第一款　國債整理基金支出　二、三二八、一〇〇
第一項　國債整理基金支出　二、三二八、一〇〇
公債金
歳入
第一款　公債金收入　二四〇、八五六、五〇六
第一項　公債金　二四〇、八五六、五〇六
歳出
第一款　公債金支出　二四〇、八五六、五〇六
第一項　一般會計（繰入）　二四〇、八五六、五〇六
金資金
歳出
第一款　金資金支出　二、二五四〇
第一項　事務費　五、一一三
第三項　一般會計（繰入）　七四二七
關東局
歳出
經常部
第一款　關東局　二一、七四〇
第一項　俸給　四、〇六八
第二項　事務費　一七、六七二
臨時部
第一款　事業費　一七、五四〇
第二項　新營費　一七、五四〇
第七款　外國爲替管理費　三五、六〇一
第十六款　物資需給調整諸費　二四、九八八
第一項　物資需給調整諸費　二四、九八八

第十七款　物資調整及貯蓄奨勵費　二〇、六八八
第一項　物價調整及貯蓄奨勵費　二〇、六八八
第十八款　警察特別施設費　二〇、八〇三
第一項　警察特別施設費　二〇、八〇三
第十九款　臨時地方財政補給金　三九、六八二
第一項　臨時地方財政補給金　三九、六八二
臨時部合計　一五九、三〇二
合計　一八一、〇四二
文部省所管
帝國大學
歳入
經常部
第一款　東京帝國大學　六一、八八〇
第一項　政府支出金受入　一、八八〇
第二項　諸收入　六〇、〇〇〇
臨時部
第一款　東京帝國大學　八五〇、〇〇〇
第一項　臨時政府支出金受入　一五〇、〇〇〇
第三項　用途指定寄付金　七〇〇、〇〇〇
第二款　京都帝國大學　三〇〇、〇〇〇
第四項　用途指定寄付金　三〇〇、〇〇〇
第三款　東北帝國大學　二〇〇、〇〇〇
第三項　用途指定寄付金　二〇〇、〇〇〇
第四款　九州帝國大學　三〇〇、〇〇〇
第三項　用途指定寄付金　三〇〇、〇〇〇
第五款　北海道帝國大學　三〇〇、〇〇〇
第三項　用途指定寄付金　三〇〇、〇〇〇
第六款　大阪帝國大學　六二三、〇〇〇
第一項　臨時政府支出金受入　二五〇、〇〇〇
第二項　資金繰入　二七三、〇〇〇
第三項　用途指定寄付金　一〇〇、〇〇〇
臨時部合計　二五七三、〇〇〇
合計　八五〇、三〇〇
第二款　資金繰入　二、五〇〇
第二項　特別資金受入　八三、〇〇〇

第四款　用途指定寄付金　四五〇、〇〇〇
第一項　用途指定寄付金　四五〇、〇〇〇
臨時部合計　五三三、〇〇〇
合計　五三九、一一二
歳出
經常部
第一款　官立大學給費　六、九一二
第一項　俸給　二、六三五
第二項　校費　五三九、一一二
臨時部
第一款　營繕費　八三、〇〇〇
第八項　資源化學研究所新營費　八三、〇〇〇
第四款　用途指定費　四五〇、〇〇〇
第一項　用途指定費　四五〇、〇〇〇
臨時部合計　五三三、〇〇〇
合計　五三九、九一二
資金部歳入
第一款　特別資金收入　二五〇、〇〇〇
第一項　特別資金寄付金　二五〇、〇〇〇
資金部歳出
第二款　特別資金支出　八三、〇〇〇
第二項　歳入臨時部繰入　八三、〇〇〇
學校及圖書館
歳入
經常部
第一款　學校及圖書館收入　一三、三一六
第一項　政府支出金受入　一〇、三六六
第四項　諸收入　二、九五〇
臨時部
第一款　臨時政府支出金受入　二四五、四四一
第一項　臨時政府支出金受入　二四五、四四一
第二款　臨時工業技術員養成施設收入　四一、七一〇
第一項　臨時工業技術員養成施設收入　四一、七一〇

第四款　用途指定寄付金　七〇、〇〇〇
第一項　用途指定寄付金　七〇、〇〇〇
臨時部合計　三五七、一五一
合計　三七〇、四六七
歳出
經常部
第一款　學校及圖書館　一三、三一六
第一項　俸給　六、五〇六
第二項　校館費　六、八一〇
臨時部
第一款　事業費　二八七、一五一
第二項　新營費　四七、一五一
第三項　營繕費　一四九、〇〇〇
第四款　用途指定費　九一、〇〇〇
第一項　用途指定費　七〇、〇〇〇
第二項　事業費　七〇、〇〇〇
臨時部合計　三七〇、四六七
臨時部
第二款　臨時工業技術員養成費　二八七、一五一
第一項　俸給　四七、一五一
第二項　養成費　九一、〇〇〇
第三項　設備費　七〇、〇〇〇
第四款　用途指定費　七〇、〇〇〇
第一項　用途指定費　七〇、〇〇〇
臨時部合計　三七〇、四六七
臨時部
第二款　臨時工業技術員養成費　二八七、一五一
第一項　俸給　四七、一五一
第二項　養成費　九一、〇〇〇
第三項　設備費　七〇、〇〇〇
第四款　用途指定費　七〇、〇〇〇
第一項　用途指定費　七〇、〇〇〇
臨時部合計　三七〇、四六七
臨時部
第二款　氣象通信施設費　六四〇、〇〇〇
第一項　俸給　九、七七五
第二項　事業費　六三〇、二二五
第三項　營繕費　二一八、五〇〇
第十三款　災害費　二一八、五〇〇
第一項　秋田郵便局電信電話火災復舊及新營費　二一八、五〇〇
合計　三八九、七六四
用品勘定
歳入
第一款　通信事業用品及工作收入　三八九、七六四
第一項　用品及工作收入　三八九、七六四

第五款　電信電話施設費　九三七、八〇〇
第三項　電信電話架設費　三七、八〇〇
第五項　氣象通信施設費　九〇〇、〇〇〇
第十九款　臨時取締費　七〇〇、三八〇
第一項　臨時取締費　七〇〇、三八〇
第二十四款　産金奬勵諸費　一、九四〇
第一項　奬勵及管理費　一、九四〇
第二十九款　外國爲替管理費　一、八一五
第一項　外國爲替管理費　一、八一五
臨時部
第二款　臨時防空及警備費　一五一、一〇四
第一項　臨時防空及警備費　一五一、一〇四
第三款　臨時軍事援護諸費　一六八、四六七
第一項　臨時軍事援護諸費　一六八、四六七
第三十六款　臨時特別手當　三一、九一九
第一項　臨時特別手當　三一、九一九
第四十二款　臨時船舶管理費　七四九〇
第一項　臨時船舶管理費　七四九〇
第四十三款　恩給執行費　七、〇〇〇、〇〇〇
第一項　恩給執行費　七、〇〇〇、〇〇〇
第四十四款　臨時對策施設費　二七、六一八
第一項　臨時對策施設費　二七、六一八
第四十五款　物資需給調整諸費　二八二、六四〇
第一項　物資需給調整諸費　二八二、六四〇
第四十六款　勞務需給調整費　二三七、六四一
第一項　勞務需給調整費　二三七、六四一
第四十七款　物價調整及貯蓄奬勵費　二四九、六六二
第一項　物價調整及貯蓄奬勵費　二四九、六六二
臨時部合計　三、八九九、七〇三
合計　四、三七九、一九九

臺灣總督府
歳入
臨時部
第八款　前年度剰餘金繰入　三八九、七六四
第一項　前年度剰餘金繰入　三八七、二七七
歳出
經常部
第二款　總督府　四、一四一、九七一三
第一項　俸給　三、五七六
第二項　事務費　一四、〇三二
第十三款　氣象臺　一、一四九、三六六
第一項　俸給　一六三、八四〇
第二項　事務費　一一四、二一六
第十四款　交通局　一五二、四一四
第一項　俸給　二二〇、三一一
第二項　鐵道事業費　六、八六四
第三項　運信事業費　一六四、三四〇
第五項　燈臺費　四七、四〇三
經常部合計　四、一一六、四五六
臨時部
第一款　事業費　四、九九〇
第十九項　南支那及南洋施設費　一五七、六三四
第二款　營繕費　一、七〇〇、〇〇〇
第十九項　新營費　四七三、六九八
第三十二項　氣象通信施設費　二五八、七三〇
第四款　勘業費　二一四、九八八
第一項　俸給　二五一、三七三
第二項　事業費　二、三六四
第十八款　臨時軍事援護諸費　二四九、〇〇九
第一項　臨時軍事援護費　一三九、八六〇
第三十二款　臨時防空及警備費　一三、〇一三、九七一
第一項　臨時防空及警備費　三、〇一三、九七一

許可 3368 5.3.29

第二十二款　臨時刑務費
第一項　臨時刑務費　一〇九六五〇
第二十三款　恩赦執行費
第一項　恩赦執行費　一〇七八二
第二十四款　物資需給調整費
第一項　物資需給調整費　一六九三九八
第二十五款　物價調整及貯蓄奬勵費
第一項　物價調整及貯蓄奬勵費　三四一五〇〇〇
合計　四六七一五〇〇
樺太廳
歳入
經常部
第二款　官業及官有財産收入　六五八
第一項　郵便電信及電話收入　六五八
臨時部
第五款　前年度剰餘金繰入　四五一七二九
第一項　前年度剰餘金繰入　四五一七二九
合計　四五二三八七
歳出
經常部
第二款　樺太廳　八六二一
第一項　俸給　二〇九五
第二項　事務費　六五二六
第一項　通信事業費　八一〇六四
第三項　測候費　五〇〇四四
第四項　測候船費　三一〇二〇
經常部合計　八九六八五
臨時部
第一款　營繕土木費　一九一九六〇
第三項　新營及修繕費　一九一九六〇
第八款　物資需給調整費　三九一二六
第一項　物資需給調整費　三九一二六
第九款　臨時軍事援護費　三五一七〇
第一項　臨時軍事援護費　三五一七〇

第十款　物價調整及貯蓄奬勵費　四六五六四
第一項　物價調整及貯蓄奬勵費　四六五六四
第十一款　災害費　一三一〇〇〇
第一項　鐵道線路附屬設備其他風雪害復舊及新營費　一〇九三三〇
第二項　電信電話線路風雪害復舊費　二一六八〇
臨時部合計　四四三八二〇
合計　五三三五〇五
南洋廳
歳入
經常部
第一款　租稅
第一項　所得稅　四五〇四〇二
第五項　出港稅　五四三二九
臨時部　三九六〇七三
第四款　利益配當稅
第一項　利益配當稅　四二五〇〇
第五款　通行稅
第一項　通行稅　四二五〇〇
臨時部合計　七〇八三
合計　四九五八三
歳出
經常部　四九九八五
第一款　土木及營繕費
第二項　營繕費　一〇二六五三
第九款　物價並物資需給調整諸費　一〇二六五三
第一項　物價並物資需給調整諸費　二一四二二
第十款　貯蓄奬勵費　二一四二二
第一項　貯蓄奬勵費　一九五六五
臨時部合計　一九五六五
合計　一四三六四〇
二七〇一八三

（別冊）
乙號
遞信省所管
通信事業
資本勘定
氣象通信施設費
總額
（款）氣象通信施設費　三四一五〇〇〇
（項）俸給　四六七一五
（項）事業費　三三六八二八五
年額
昭和十三年度　六四〇〇〇〇
俸給　九七七五
事業費　六三〇二二五
昭和十四年度　一五二五〇〇〇
俸給　一九四五五
事業費　一五〇五五四五
昭和十五年度　一二五〇五〇〇〇
俸給　一七四八五
事業費　一二三二五一五
秋田郵便局電信電話火災復舊及新營費
總額　四六、七一五
（款）災害費　四六、七一五
（項）秋田郵便局電信電話火災復舊及新營費　四六、七一五
年額
昭和十三年度　四一六〇〇〇
昭和十四年度　一九七五〇〇
氣象通信施設費
總額　八三五、六一八
（款）營繕費　八三五、六一八
（項）氣象通信施設費　八三五、六一八
年額
昭和十三年度　二一四、九六八
昭和十四年度　三一〇、三三〇
昭和十五年度　三一〇、三三〇

（別冊）
丙號
大藏省所管
造幣局
俸給　歳出第一款造幣局作業費第一項
事業費　歳出第一款造幣局作業費第二項
材料素品費　歳出第一款造幣局作業費第三項

臺灣總督府
氣象通信施設費
總額
（款）營繕費　八三五、六一八
（項）氣象通信施設費　八三五、六一八
年額
昭和十三年度　二一四、九六八
昭和十四年度　三一〇、三三〇
昭和十五年度　三一〇、三三〇

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
外務大臣　廣田　弘毅
遞信大臣　永井柳太郎
大藏大臣　賀屋　興宣
農林大臣　有馬　賴寧
拓務大臣　大谷　尊由

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一般會計
外務省所管
地所家屋借料
在外公館ニ於ケル地所家屋借料ニ付テハ現在契約額ヲ改定シ年額貳百壹萬九拾九圓ヲ限リ各相當ノ年限及年額ヲ定メ借入若ハ借繼ノ契約ヲ結フコトヲ得

大藏省所管
造船資金貸付補給及損失補償
造船資金貸付補給及損失補償ニ關シ裝ニ帝國議會ノ協贊ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件
木支中造船資金貸付金額「七千萬圓」トアルヲ「壹億五千萬圓」ニ改ム

農林省所管
開墾助成金
開墾助成金トシテ支出スヘキ金額ハ昭和十三年度以降左ノ通リ改定ス

昭和十三年度	二、五四二、四〇〇
昭和十四年度	一、七九九、一四〇
昭和十五年度	二、三四九、一四〇
昭和十六年度	一、七五二、一四〇
昭和十七年度	八二一、六四〇
昭和十八年度	三九二、〇四〇

耕地事業助成金
耕地事業助成金トシテ支出スヘキ金額ハ昭和十三年度以降左ノ通リ改定ス

昭和十三年度	七、五八九、二一二
昭和十四年度	三、一二四、五二一
昭和十五年度	八五四、〇八〇

荒廢林地復舊事業助成金
荒廢林地復舊事業助成金トシテ支出スヘキ金額ハ昭和十三年度以降左ノ通リ改定ス

昭和十三年度	二、二六九、三九八
昭和十四年度	一、〇九八、六一七

遞信省所管
外國人恩給
元東京商科大學衞外國人一名ニ對シ昭和十一年四月以降終身恩給年額千百圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

元第三高等學校衞外國人一名ニ對シ昭和十二年四月以降終身恩給年額千四百圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得
元東京商科大學衞外國人一名ニ對シ昭和十二年四月以降終身恩給年額千貳拾圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得
元長崎高等商業學校衞外國人一名ニ對シ昭和十二年十月以降終身恩給年額千五拾圓ヲ支給スルノ契約ヲ結フコトヲ得

東京北京線航空輸送補助
福岡南京線航空輸送補助
東京北京線及福岡南京線航空輸送事業補助ノ爲昭和十三年度以降五箇年度間左ノ條件ニ依リ左ニ揭ケル金額以內ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一　支出年度割

東京北京線	
昭和十三年度	九一〇、〇〇〇
昭和十四年度	一、五八〇、〇〇〇
昭和十五年度	一、五六〇、〇〇〇
昭和十六年度	一、二三〇、〇〇〇
昭和十七年度	一、一六〇、〇〇〇
計	六、四四〇、〇〇〇
福岡南京線	
昭和十三年度	八六〇、〇〇〇
昭和十四年度	一、四五〇、〇〇〇
昭和十五年度	一、四〇〇、〇〇〇
昭和十六年度	一、〇三〇、〇〇〇
昭和十七年度	九三〇、〇〇〇
計	五、六七〇、〇〇〇

一　條件
一　各線路ニハ貨客積載重量五百「キログラム」以上貨客積載容積十立方「メートル」以上經濟速力一時間二百七十「キロメートル」以上ノ飛行機ヲ命令書ノ定ムル所ニ依リ備フルコト
一　政府ハ非常事變ノ際ニ於テ本線路ノ飛行機、格納庫其ノ他ノ設備及乘員竝地上勤務員ヲ使用スルヲ得ルコト但シ此ノ場合ニハ相當ノ對價ヲ支給スルコト
一　政府ハ公益上必要ト認ムルトキハ相當ノ金額ヲ支給シテ本線路ニ使用スル飛行機ヲ買收シ又ハ使用スルヲ得ルコト
一　政府ハ公益上必要ト認ムルトキハ飛行機ノ性能ノ變更又ハ航空回數ノ變更ヲ命スルコトアルヘキコト
一　旅客貨物ノ運賃ハ政府ノ認可ヲ得テ之ヲ定ムルコト
一　政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ旅客貨物ノ運賃ヲ變更セシムルコトアルヘキコト
一　政府ハ公益上必要ト認ムルトキハ相當ノ金額ヲ支給シテ各線路ニ使用スル飛行機ヲ買收又ハ使用スルヲ得ルコト
政府ハ非常事變ノ際ニ於テ各線路ノ飛行機、格納庫其ノ他ノ設備及乘員竝地上勤務員ヲ使用スルヲ得ルコト但シ此ノ場合ニハ相當ノ對價ヲ支給スルコト
補助ヲ受クル者會社ナル場合ニ於テ取締役若ハ監査役ヲ選任セムトスルトキ又ハ定款ノ變更、利益金ノ處分、社債ノ募集ニ付若クハ解散ヲ爲サムトスルトキハ政府ノ認可ヲ受クヘキコト
一　補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ依リ支給スルコト但シ航空回數ヲ減シタルトキ又ハ前記ノ性能ニ適合セサル飛行機ヲ使用シタルトキハ補助金ノ支給額ヲ減少スルコトアルヘキコト
一　命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ一回毎ニ所爲ノ輕重ニ從ヒ相當ノ違約金ヲ徵收スルコトアルヘキコト
一　契約者業務ヲ他人ニ移轉シタルトキ、正當ノ理由ナクシテ一箇年度間ニ於テ命令書ニ規定スル航航回數以上ノ缺航ヲ爲シタルトキ政府カ公益上必要ト認メ飛行機ヲ買收若クハ使用セムトスルヲ拒ミタルトキ政府カ非常事變ノ際ニ於テ飛行機、格納庫其ノ他ノ設備及乘員竝地上勤務員ヲ使用セムトスルヲ拒ミタルトキ政府ノ認可ヲ受ケスシテ定款ノ變更、利益金ノ募集、合併解散ヲ爲シ若ハ取締役及監査役ヲ選任シタルトキ又ハ外國人ヲ株主ト爲シタルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ支給ヲ廢止シ當該年度內ニ交付シタル補助金ヲ還納セシムルコト
一　前項ニ於テ一箇年度ト稱スルハ其ノ年四月一日ニ起リ翌年三月三十一日ニ終ル期間ヲ謂フ

國際航空輸送補助
國際航空輸送補助トシテ總額千四拾壹萬圓ヲ限リ左ノ條件ニ依リ昭和十三年度以降五箇年度內ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ結フコトヲ得

條件
一　本線路ニハ貨客積載重量五百「キログラム」以上貨客積載容積十立方「メートル」以上經濟速力一時間二百八十「キロメートル」以上ノ飛行機ヲ命令書ノ定ムル所ニ依リ備フルコト
一　本線路ニ於テハ命令書ノ定ムル所ニ依リ原則トシテ每年度二週一往復以上ノ航空ヲ爲スコト
一　政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ飛行機ノ性能ノ變更又ハ航空回數ノ變更ヲ命スルコトアルヘキコト
一　旅客貨物ノ運賃ハ政府ノ認可ヲ得テ之ヲ定ムルコト
一　政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ旅客貨物ノ運賃ヲ變更セシムルコトアルヘキコト
一　政府ハ公益上必要ト認ムルトキハ相當ノ金額ヲ支給シテ本線路ニ使用スル飛行機ヲ買收シ又ハ使用スルヲ得ルコト
政府ハ非常事變ノ際ニ於テ本線路ノ飛行機、格納庫其ノ他ノ設備及乘員竝地上勤務員ヲ使用スルヲ得ルコト但シ此ノ場合ニハ相當ノ對價ヲ支給スルコト
補助ヲ受クルモノ會社ナル場合ニ於テ取締役若ハ監査役ヲ選任セムトスルトキ又ハ定款ノ變更、利益金ノ處分、社債ノ募集、合併若ハ解散ヲ爲サムトスルトキハ政府ノ認可ヲ受クヘキコト

官報　第三三六八號　昭和十三年三月二十九日　火曜日

一　補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ依リ支給スルコト但シ航空同盟ヲ減シタルトキ又ハ前記ノ性能ニ適合セサル飛行機ヲ使用シタルトキハ補助金ノ支給額ヲ減少スルコトアルヘキコト

命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ一回毎ニ所爲ノ輕重ニ從ヒ相當ノ違約金ヲ徴收スルコトアルヘキコト

一　契約者義務ヲ他人ニ移轉シタルトキ、正當ノ理由ナクシテ一箇年度間ニ於テ命令書ニ規定スル缺回數以上ノ缺航ヲ爲シタルトキ、政府カ公益上必要ト認メ飛行機ヲ買收若ハ使用セムトスルヲ拒ミタルトキ、政府カ非常事變ノ際ニ於テ飛行機、格納庫其ノ他ノ設備及乘員竝地上勤務員ヲ使用セムトスルヲ拒ミタルトキ、政府ノ認可ヲ受ケスシテ定款ノ變更、利益金ノ處分、社債ノ募集、合併、解散又ハ重役及監査役ヲ選任シタルトキ又ハ外國人ヲ株主ト爲シタルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ支給ヲ廢止シ當該年度內既ニ交付シタル補助金ヲ還納セシムルコト

一　前項ニ於テ一箇年度ト稱スルハ其ノ年四月一日ニ起リ翌年三月三十一日ニ終ル期間ヲ謂フ

拓務省所管

滿洲拓植公社社債元利保證

滿洲拓殖會社社債元利保證ノ名稱ヲ改メ滿洲拓植公社社債元利保證トシ同社カ其ノ事業ノ費用ニ充ツル爲發行スル社債額面四千五百萬圓ヲ限リ元利支拂ノ保證ヲ爲スコトヲ得

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
外務大臣　廣田　弘毅
遞信大臣　永井柳太郎
大藏大臣　賀屋　興宣
商工大臣　吉野　信次
拓務大臣　大谷　尊由
內務大臣　末次　信正

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一　般會計

外務省所管

在支一般居留民業務復興貸金

貸付補給及損失補償

政府ハ昭和十三年四月ヨリ同十五年三月ニ至ル間ニ於テ在支一般居留民ニ業務復興貸金ノ貸付ヲ爲スヘキ者ニ對シ其ノ貸付金額參千萬圓ヲ限リ左ノ條件ニ依リ補給金ヲ支出シ且貸付ニ因リ生シタル損失ヲ補償スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一　貸付ハ左記ニ依ルヲ要スルコト

イ　支那事變ニ因リ損害ヲ被リタル在支一般居留民ノ業務復興資金ノ融通ニ限ルモノタルコト

ロ　十五年以內ノ年賦償還ノ方法ニ依ルモノタルコト但シ其ノ期間內ニ於テ五年以內ノ據置期間ヲ定メ得ルコト

ハ　貸付利率ハ年四分五厘トスルコト但シ據置期間中ニ限リ貸付金額ニ對シ年五厘ニ相當スル金額ヲ補給スルコト

二　據置期間中ニ限リ貸付金額ニ對シ年五厘ニ相當スル金額ヲ補給スルコト

三　損失補償金ハ貸付ニ因リ受ケタル損失ノ全額トスルコト

前項ノ損失及其ノ額ハ損失補償ノ契約其ノ他ノ條件ニ從ヒ政府ニ於テ之ヲ決定スルモノタルコト

四　貸付ヲ爲サソトスルトキハ豫メ主務大臣ノ承認ヲ受クヘキコト

特別會計

拓務省所管

朝鮮總督府

不動產融通損失補償

不動產融通損失補償ニ關シ發ニ帝國議會ノ協贊ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノ本文中「昭和十三年九月ニ至ル期間」ヲ「昭和十六年九月ニ至ル期間」ニ改ム

支那事變關係海運業損害復舊資金貸付補給及損失補償

政府ハ支那事變ニ依リ損害ヲ受ケタル本邦海運業者ニ損害復舊資金ノ貸付ヲ爲ス者ニ對シ貸付金額九百萬拾萬圓ヲ限リ左ノ條件ニ依リ補給金ヲ支出シ且貸付ニ因リ受ケタル損失ヲ補償スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一　貸付ハ左記ニ依ルコト

イ　船舶及海陸設備ノ損害復舊資金ノ融通ニ限ルコト

ロ　十五年以內ノ年賦償還ノ方法ニ依ルコト但シ其ノ期間內ニ於テ二年以內ノ據置期間ヲ定ムルコトヲ得ルコト

貸付利率ハ年三分七厘トスルコト

ハ　補給金ハ貸付金額ニ對シ年一分ニ相當スル金額トスルコト

貸付ニ充ツル資金ノ原價カ年三分七厘ヲ超ユル場合ハ其ノ超過スル率ニ相當スル金額ヲ前項補給金額ニ併セ補給シ貸付ニ充ツル資金ノ原價カ年三分七厘ニ達セサル場合ハ年三分七厘ト之ノ差率ニ相當スル金額ヲ前項補給金額ヨリ減スルコト

償券ノ發行ニ依ル資金ヲ以テ貸付ニ充ツル場合ニ於テハ前項ノ資金ノ原價ハ該償券ノ發行者利廻トスルコト

一　損失補償金ハ貸付ニ因リ受ケタル損失額ニ對シ百分ノ七十ニ相當スル金額トスルコト

前項ノ損失及其ノ額ハ損失補償ノ契約其ノ他ノ條件ニ從ヒ主務大臣之ヲ決定スルコト

一　貸付ヲ爲サソトスルトキハ豫メ主務大臣ノ承認ヲ受クヘキコト

特別會計

拓務省所管

朝鮮總督府

不動產融通損失補償

不動產融通損失補償ニ關シ發ニ帝國議會ノ協贊ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノ本文中「昭和十三年九月ニ至ル期間」ヲ「昭和十六年九月ニ至ル期間」ニ改ム

勅令

朕公衆衞生院官制ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
厚生大臣　侯爵　木戸　幸一

勅令第百四十七號

公衆衞生院官制

公衆衞生院ハ厚生大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

一　公衆衞生技術者ノ養成訓練

二　公衆衞生ニ關スル講習

三　公衆衞生ニ關スル學理應用ノ調査研究

第二條　公衆衞生院ニ左ノ職員ヲ置ク

院長　專任三人
教授　專任三人
助教授　專任三人
書記　專任一人
助手　專任六人

第三條　院長ハ教授ヲ以テ之ニ充ツ厚生大臣ノ指揮監督ヲ承ケ院務ヲ掌理ス

第四條　教授及助教授ハ上官ノ命ヲ承ケ養成訓練、講習及調査研究ヲ掌ル

第五條　書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條　助手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ教授及助教授ノ職務ヲ助ク

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕高等官官等俸給令中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿

勅令第百四十八號

高等官官等俸給令中左ノ通改正ス

第十四條中「國立結核療養所調劑官」ノ次ニ「公衆衞生院教授」ヲ加フ

第十五條中「國立結核療養所事務官」ノ次ニ「公衆衞生院助教授」ヲ加フ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕朝鮮公立學校官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

昭和十三年三月二十八日

內閣總理大臣　公爵　近衞　文麿
拓務大臣　大谷　尊由

勅令第百四十九號

朝鮮公立學校官制中左ノ通改正ス

第一條ノ二第一項中「、高等普通學校、女子高等普通學校」及同條第三項中「又ハ普通學校」ヲ削ル

第二條第一項中「高等女學校、高等普通學校及女子高等普通學校」ヲ「若ハ高等女學校」ニ改ム

第三條中「及普通學校」ヲ削ル

第四條第一項中「高等普通學校、女子高等普通學校」ヲ削ル

第七條中「普通學校」ヲ削ル

第八條第一項中「又ハ普通學校」ヲ削ル

第十條中「小學校及普通學校ノ學校長」ヲ「小學校長」ニ改ム

第十一條中「及普通學校」ヲ削ル

第十三條中「高等普通學校、女子高等普通學校、」及「、普通學校」ヲ削リ「道地方費」ヲ「道」ニ改ム

附　則

本令ハ昭和十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ朝鮮ニ於ケル公立ノ高等普通學校若ハ女子高等普通學校ノ學校長、教諭若ハ書記又ハ公立ノ普通學校ノ訓導ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ夫々公立ノ中學校若ハ高等女學校ノ學校長、教諭若ハ書記又ハ公立ノ小學校ノ訓導ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ朝鮮ニ於ケル公立ノ高等普通學校若ハ女子高等普通學校ノ學校長、教諭若ハ書記又ハ公立ノ普通學校ノ訓導ニシテ休職中ノ者別ニ辭令ヲ發セラレザルト

遞信省所管

大型優秀船建造助成金

大型優秀船建造助成ノ爲船舶ヲ建造スル者ニ對シ左ニ揭ク金額以內ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一　支出年度割

昭和十三年度	一、四四〇、〇〇〇
昭和十四年度	五、七六〇、〇〇〇
昭和十五年度	八、六四〇、〇〇〇
昭和十六年度	八、六四〇、〇〇〇
昭和十七年度	四、三二〇、〇〇〇
計	二八、八〇〇、〇〇〇

二　條件

一　助成金ノ交付ヲ受ケヘキ者ハ帝國臣民又ハ帝國臣民ノミヲ社員若ハ株主トスル會社ナルコト

一　建造セラルヘキ船舶ハ遞信大臣ノ特ニ認ムル場合ノ外總噸數二萬六千噸以上、二分ノ一載荷狀態ニテ正常最大馬力ニ對シ速力二十四節以上ノ鋼製蒸汽船ナルコト

一　建造セラルヘキ船舶ハ內地造船所ニ於テ之ヲ建造スルコトヲ要シ其ノ建造ニ付テハ豫メ遞信大臣ノ承認ヲ受クヘキコト

一　助成金ハ命令書ノ定ムル所ニ依リ支給スルコト

一　助成金ノ交付ヲ受ケ建造シタル船舶ハ遞信大臣ノ命スル條件ニ從ヒ其ノ指定スル航路ニ之ヲ就航セシムヘキコト

一　助成金ノ交付ヲ受ケ建造シタル船舶ハ遞信大臣ノ定ムル所ニ依リ其ノ承認ヲ受クルニアラサレハ之ヲ擔保ニ供シ又ハ讓渡スルコトヲ得サルコト

一　命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ契約ヲ解除シ助成金ノ支給ヲ廢止シ既ニ支給シタル助成金ヲ還納セシメ又ハ所爲ノ輕重ニ從ヒ相當ノ違約金ヲ徴收スルコトアルヘキコト

許 3368 可 本文

キハ休職ノ儘夫々公立ノ中學校若ハ高等女學校ノ學校長、教諭若ハ書記又ハ公立ノ小學校ノ訓導ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

（參照）

大正十一年三月三十日公布勅令第百五十二號朝鮮公立學校官制抄錄

第一條ノ二項及第三項

公立ノ師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校、女子高等實業學校及實業學校ニ左ノ職員ヲ置ク

（左記略ス）

會計ハ實習ノ教ヲ掌ル學校ニ主事及訓導ノ附屬ノ小學校又ハ實業學校ニ置キタル師範學校ニ保姆ハ附屬幼稚園ヲ置キタル師範學校ニ之ヲ置ク

第二條第一項

教諭ニシテ奏任タル者ノ員數ハ當該學校ニ於ケル學級數以下ノ師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及女子高等實業學校又ハ六學級以下ノ實業學校ニ在リテハ三人以內トシ以上二學級ヲ增ス每ニ一人ヲ加フルコトヲ得

第三條　公立ノ小學校及普通學校ニ左ノ職員ヲ置ク

（左記略ス）

第四條第一項

師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校、實業學校、女子高等實業學校及實業學校ノ學校長ハ道知事ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第七條　主事ハ附屬ノ小學校、普通學校又ハ幼稚園ヲ置キタル師範學校ノ教諭ノ中ヨリ道知事之ヲ補ス學校長ノ指揮ヲ承ケ附屬ノ小學校、普通學校又ハ幼稚園ノ事務ヲ掌ル

第八條第一項

師範學校ノ訓導ハ附屬ノ小學校又ハ普通學校ノ兒童ノ教育ニ從事シ兼ネテ師範學校生徒ノ實地指導ヲ掌ル

第十條　小學校及普通學校ノ學校長ハ訓導ノ中ヨリ道知事之ヲ補ス府尹、郡守又ハ島司ノ指揮ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第十一條　小學校及普通學校ノ訓導ハ兒童ノ教育ニ從事ス

第十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ學校長ハ勅任又ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第二十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第三十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第四十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第五十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第六十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第七十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第八十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第九十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百二十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百三十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百四十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百五十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百六十九條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十一條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十二條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十三條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十四條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十五條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十六條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十七條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學校ノ教諭ハ奏任トシ其ノ職員ハ勅任、奏任又ハ判任トス

（左記略ス）

第百七十八條　公立ノ專門學校、師範學校、中學校、高等女學校、高等實業學校及實業學

入參　一斤ニ付　金八錢
山葵　一貫ニ付　金四錢
青寶跳豆　一貫ニ付　金四厘
梨　一貫ニ付　金五厘

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔參照〕
明治四十二年五月十一日農商務省令第六號（明治四十三年勅令第百十九號第二條ノ規定ニ關スル件ノ抄錄）

第一條　明治四十三年勅令第二百十九號第二條ニ依ル重要物產ノ種類ヲ左ノ通指定ス
（左記略ス）

第二條　第一項
檢查手數料ハ左ノ金額ヲ超ユルコトヲ得ス
（左記略ス）

訓　令

◎厚生省訓令第十四號

公衆衞生院

公衆衞生院長職務規程左ノ通定ム

昭和十三年三月二十九日

厚生大臣　侯爵　木戸　幸一

公衆衞生院長職務規程

第一條　院長ハ勅任官ノ進退賞罰ヲ厚生大臣ニ具狀スベシ

第二條　左ノ事項ハ院長之ヲ專行スベシ
一　職員ノ職務擔任ニ關スル事項
二　雇員及傭人ノ進退ニ關スル事項
三　職員ノ內國出張ニ關スル事項但シ院長ノ出張ハ此ノ限ニ在ラズ
四　職員ノ除服出仕及請暇ニ關スル事項

第三條　院長ハ前年度中ニ於ケル事務成績ヲ每年五月末日迄ニ厚生大臣ニ報告スベシ但シ臨時必要ト認ムル事項ハ其ノ都度報告スベシ

告　示

◎內務省告示第百二十七號

長野都市計畫街路中左ノ通變更シ昭和十三年三月二十四日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ長野縣廳及長野市役所ニ備ヘ置キ縱覽ニ供ス

昭和十三年三月二十九日

內務大臣　末次　信正

◎內務省告示第百二十八號

平塚都市計畫街路左ノ通決定シ昭和十三年三月四日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ街路ヲ表示シタル圖面ハ神奈川縣廳及平塚市役所ニ備ヘ置キ縱覽ニ供ス

昭和十三年三月二十九日

內務大臣　末次　信正

平塚都市計畫街路

第一　街路ノ等級及幅員ハ左ノ標準ニ依ル

一　廣路　幅員　四四「メートル」以上

二　一等大路ハ左ノ三類トス

第一類　幅員　三六「メートル」以上

第二類　幅員　二九「メートル」以上

第三類　幅員　二二「メートル」以上

三　二等大路ハ左ノ三類トス

第一類　幅員　一八「メートル」以上

第二類　幅員　一五「メートル」以上

第三類　幅員　一一「メートル」以上

四　一等小路　幅員　七「メートル」以上

五　二等小路　幅員　四「メートル」以上

第二　前項ニ定ムルモノヲ除クノ外街路ノ築造ニ關シテハ大正八年十二內務省令第二十五號街路構造令ノ定ムル所ニ依ル

第三　都市計畫街路左ノ如シ

街路番號	街路名稱	起點	終點	主ナル經過地	幅員
等級	類別	番號				
廣路		府縣道片瀨大磯線	大字須賀	大字平塚	大字須賀	「メートル」
		但シ起點ヨリ二等大路第三類第八號線ニ至ル區間ノ幅員ハ十二「メートル」トス				二七乃至五六
二	一	府縣道平塚伊勢原線	大字平塚	大野村大字中原下宿	一六
		但シ二等大路第三類第五號線ヨリ終點ニ至ル區間ノ幅員ハ十「メートル」トシ二等大路第三類第五號線交叉點附近ニ地積約千五百平方「メートル」ノ廣場ヲ設ク				
二	二	中島南原線	大磯町大字高麗	大野村大字南原	平塚市大字平塚	一五
		但シ一等小路第五號線ヨリ終點ニ至ル區間ノ幅員ハ十二「メートル」乃至八「メートル」トス				
二	三	府縣道厚木平塚停車場線	平塚停車場北口	大野村大字八幡	大字平塚新宿	一一
		但シ起點ヨリ市道宮ノ前薬師線ニ至ル區間ノ幅員ハ十五「メートル」トス				
二	一	一號國道	大字平塚新宿	大字馬入		一一
二	二	府縣道平塚須賀港線	大字須賀	大字須賀		一一
		但シ起點附近ニ地積約千四百平方「メートル」ノ廣場ヲ設ク				
二	三	四	一號國道	大字平塚新宿	花水橋西詰	大字平塚	一一

二	三	五	府縣道平塚秦野線	平塚停車場北口	旭村大字纏	大字平塚新宿、大字平塚、大野村大字南原	一二
二	三	六	馬入八幡線	大字馬入	大野村大字八幡	大字平塚新宿	一一
二	三	七	馬入須賀線	大字馬入	大字須賀		一一
			但シ終點附近ニ地積約千平方「メートル」ノ廣場ヲ設ク				
二	三	八	平塚須賀線	大字平塚	大字須賀		一一
二	三	九	東蓮岳中下地線	大字平塚	大字平塚		一一
二	三	一〇	南側海岸線	大字平塚	大字平塚		一一
			但シ終點附近ノ幅員ハ二十「メートル」トス				
二	小	一	驛南口新宿濱岳線	平塚停車場南口	大字平塚新宿		八
二	小	二	驛南口東蓮岳線	大字平塚新宿	大字平塚新宿	大字須賀	八
			但シ一等小路第二十號線ヨリ廣路ニ至ル區間ノ幅員ハ二十「メートル」トス				
二	小	三	府縣道平塚停車場平塚線	大字平塚新宿	大字平塚新宿		八
二	小	四	東蓮岳羽衣町線	大字平塚	大字平塚		八
二	小	五	鶴峯萩原線	大字平塚新宿	大字平塚		八
			但シ起點ヨリ二等大路第三類第五號線ニ至ル區間ノ幅員ハ六「メートル」トス				
二	小	六	新宿馬入線	大字平塚新宿	大字馬入		八
二	小	七	蔬郡八幡線	大字馬入	大野村境界ニ至ル		八
二	小	八	達町通東濱岳線	大字平塚新宿	大字平塚		八
二	小	九	北町通南中線	大字平塚新宿	大字平塚新宿		八
二	小	一〇	蔬郡大濱線	大字馬入	大字須賀		八
二	小	一一	南側濱岳線	大字平塚	大字平塚		八
二	小	一二	北側諏訪町線	大字平塚	大字平塚		八
			但シ一等小路第十四號線交叉點附近ニ地積約六百平方「メートル」ノ廣場ヲ設ク				

◎陸軍省告示第一號

兵役法施行令第百條第三號ノ規定ニ依リ左ノ學校ヲ認定ス

二	小	一三	平塚大磯海岸線	大字平塚	大字平塚	八
二	小	一四	諏訪町西畑線	大字平塚	大字平塚	八

別紙圖面表示ノ通（圖面省略）

第四　本計畫ノ些少ノ變更ヲ必要トスル場合ハ都市計畫神奈川地方委員會ノ議ヲ經テ內務大臣限リ之ヲ變更スルコトヲ得

◎陸軍省告示第十二號

昭和三年陸軍省告示第十二號中左ノ通改正ス

昭和十三年三月二十九日

陸軍大臣　杉山　元

學校ノ區分欄中「臨濟學院中學部本科」ノ次ニ「金澤夜間中學校別科」ヲ加フ

〔參照〕
昭和三年五月十一日陸軍省告示第十二號ハ兵役法施行令第百條第二號又ハ第三號ニ該當スル學校ニ在學スル者ニ付徵集ヲ延期シ得ヘキ最高年齢ノ件ナリ

二	小	一五	南側西濱岳線	大字平塚	大字平塚	八
二	小	一六	北側中里線	大字平塚	大字平塚	八
二	小	一七	前下地奧下地線	大磯町大字高麗	大字平塚	八
二	小	一八	萩原南原線	大磯町大字高麗	大野村大字南原	八
二	小	一九	西ノ窪東濱岳線	大字馬入	大字平塚	八
二	小	二〇	蔬郡東濱岳線	大字馬入	大字平塚	八
二	小	一	新宿濱岳富士幼稚園線	大字平塚新宿	大字平塚	六
二	小	二	新宿往還南通線	大字平塚新宿	大字平塚新宿	六
二	小	三	新宿往還東通線	大字平塚新宿	大字平塚新宿	六
二	小	四	桃浜町東濱岳線	大字平塚	大字平塚	六
二	小	五	鶴峯線	大字平塚新宿	大字平塚新宿	六
二	小	六	北山川端線	大字須賀	大字須賀	六
二	小	七	東濱岳奧下地線	大字平塚	大字平塚	六
二	小	八	前下地東濱岳線	大磯町大字高麗	大字平塚	六

昭和十三年三月二十九日

陸軍大臣　侯爵　杉山　元

◎文部省告示第百八號

文部大臣　侯爵　木戸　幸一

學校名　位置

金澤夜間中學　石川縣金澤市西町一番丁

大連高等商業學校別科　大連市早苗町六十番地

山口縣熊毛郡室積町ニ設置セル山口縣立女子青年學校教員養成所ノ位置ヲ昭和十三年四月ヨリ山口縣防府市ニ變更ノ件昭和十三年三月二十六日認可セリ

昭和十三年三月二十九日

文部大臣　侯爵　木戸　幸一

許可 3368 本文

◎文部省告示第百九號

商業學校規程ニ依リ左記實業學校ヲ設置シ昭和十三年四月ヨリ開校ノ件昭和十三年三月二十六日認可セリ

昭和十三年三月二十九日

文部大臣　侯爵　木戸　幸一

名稱　大阪市立船場商業學校
位置　大阪府大阪市東區安土町
設立者　大阪府大阪市
修業年限　二年
入學資格　尋常小學校卒業程度

◎文部省告示第百十號

職業學校規程ニ依リ左記實業學校ヲ設置シ昭和十三年四月ヨリ開校ノ件昭和十三年三月二十六日認可セリ

昭和十三年三月二十九日

文部大臣　侯爵　木戸　幸一

名稱　金山高等家政女學校
位置　群馬縣新田郡島之鄉村
設立者　森下定八外三名
修業年限　三年
入學資格　尋常小學校卒業程度

◎文部省告示第百十一號

青森縣青森市大字沖館ニ設置セル青森市立青森工業學校ノ名稱及設立者ヲ昭和十三年四月ヨリ左ノ通變更シ新ニ電氣科設置ノ件昭和十三年三月二十六日認可セリ

昭和十三年三月二十九日

文部大臣　侯爵　木戸　幸一

名稱　青森縣立青森工業學校
設立者　青森縣

◎遞信省告示第九百十一號

開港港則施行規則第三十八條ノ規定ニ依リ大阪稅關ニ於テ大阪市ノ施行ニ係ル同港內浚渫竝修築作業ノ爲左記各區域內ニ於ケル一般船舶ノ航行ヲ禁止ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

(D)區域(安治川口南岸)

左記(タ)、(ヨ)、(ソ)及(レ)ノ各點ヲ順次ニ連結シタル線及陸岸ニヨリ圍マレタル區域

(タ)大阪鐵工所起重機ヨリ　九〇乙度　四〇〇米
(ヨ)同　上　八五度　三七〇米
(ソ)同　上　一九九乙度　一九五米
(レ)同　上　一五五乙度　二六〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(E)區域(港內第二區大棧橋西側附近)

左記(ツ)、(ネ)、(ナ)、(ラ)、(ム)及(ウ)ノ各點ヲ順次ニ連結シタル區域

(ツ)梅町棧橋南西方測量原點ヨリ　一一八度　五九〇米
(ネ)同　上　一二三乙度　六七五米
(ナ)同　上　一四二度　五九〇米
(ラ)同　上　一三六度　四二〇米
(ム)同　上　一二八度　四五〇米
(ウ)同　上　一三一乙度　五一〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(F)區域(港內第二區大棧橋南側附近)

左記(キ)、(ノ)、(マ)及(ケ)ノ各點ヲ順次ニ連結シタル區域

(キ)第一號繫船岸角第二區第三區境界立標ヨリ　二九五乙度　三九五米
(ノ)同　上　二九〇度　三七〇米
(マ)同　上　二七七度　四一五米
(ケ)同　上　二八八度　四六〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(K)區域(木津川尻北防波堤附近)

左記(チ)、(カ)、(ヲ)及(ル)ノ各點ヲ順次連結シタル線及防波堤ニヨリ圍マレタル區域

(チ)南防波堤上第三區第四區境界石柱ヨリ　三〇二度　四五〇米
(カ)同　上　二六一度　三七五米
(ワ)同　上　二三四度　八五米
(ヲ)同　上　一九七度　一六〇米
(ル)同　上　一六〇乙度　一五〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(L)區域(木津川尻北防波堤附近)

左記(ヨ)、(タ)、(レ)、(ソ)及(ネ)ノ各點ヲ順次連結シタル區域

(ヨ)南防波堤上第三區第四區境界石柱ヨリ　二五五度　三六〇米
(タ)同　上　二五一度　二八〇米
(レ)同　上　二三四度　二四五米
(ソ)同　上　二一七度　二九五米
(ツ)同　上　二二六度　三五五米
(ネ)同　上　二四八度　四一五米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同年九月三十日

(M)區域(木津川尻北防波堤附近)

左記(オ)、(キ)、(ウ)及(ム)ノ各點ヲ順次連結シタル線及防波堤ニヨリ圍マレタル區域

(オ)南防波堤上第三區第四區境界石柱ヨリ　一六二度　二〇五米
(キ)同　上　一三三乙度　三四〇米
(ノ)同　上　一八五度　一一二〇米
(ヰ)同　上　一七四乙度　一〇八五米
(ウ)同　上　一六六乙度　一二二〇米
(ム)同　上　一六四度　一三〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同年十月三十一日

(O)區域(木津川尻南防波堤東側)

左記(フ)、(コ)、(エ)及(ア)ノ各點ヲ順次連結シタル區域

(フ)木津川尻南防波堤燈臺ヨリ　一一一乙度　五五〇米
(コ)同　上　一二二乙度　五八五米
(エ)同　上　一四七乙度　三一〇米
(テ)同　上　一六〇乙度　二九五米
(ア)同　上　一五〇度　一五五米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(P)區域(南防波堤ノ南方)

左記(サ)、(キ)、(ユ)及(メ)ノ各點ヲ順次連結シタル區域

(サ)木津川尻南防波堤燈臺ヨリ　二八一度　一九七〇米
(キ)同　上　二三一度　一八四〇米
(ユ)同　上　二三二乙度　一九五〇米
(メ)同　上　二七九乙度　二〇七〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(I)區域(第一突堤ト第二突堤ノ間)

左記(イ)、(ス)、(ホ)及(ニ)ノ各點ヲ順次連結シタル線及陸岸ニヨリ圍マレタル區域

(イ)南防波堤上第二區第三區境界石柱ヨリ　三七度　六〇〇米
(ス)同　上　三三乙度　五四〇米
(ウ)同　上　一六六乙度　一二二〇米
(ム)同　上　一六四度　一一三〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(J)區域(第二突堤南西方附近)

左記(ホ)、(ヘ)及(ト)ノ各點ヲ順次連結シタル區域

(ホ)同　上　六一乙度　六四〇米
(ニ)同　上　六二度　七四〇米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同十四年三月三十一日

(H)區域(第二突堤南西方附近)

左記(ホ)、(ヘ)及(ト)ノ各點ヲ順次連結シタル區域

(ホ)同　上　六一乙度　六四〇米
(ヘ)同　上　六二乙度　八〇〇米
(ト)同　上　六八乙度　七〇五米

禁止期間　自昭和十三年四月一日至同年五月三十一日

區域表示　赤塗櫛形浮標ヲ碇置シ夜間ハ紅燈ヲ掲グ

◎遞信省告示第九百十二號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　日本水產株式會社
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全、漁撈事業及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船八仙丸(定繫港下關)
四、呼出符號　JDWM
五、空中線電力　二〇〇「ワット」A1四一四〇　六二一〇　八二八〇及一二四二〇kc　A2三七五、四一〇　五、四一〇　四二五　五〇〇及一三六四kc
六、使用電波ノ型式及周波數
七、通信執務時間　不定

◎遞信省告示第九百十三號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電信施設ヲ許可セリ

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　石崎彥五郎
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第一號乃至第三號ニ依リ航行ノ安全及電報送受ニ使用
三、機器裝置場所　汽船(ハシケ)八仙丸(定繫港下關)
四、呼出符號　JDWM
五、空中線電力　二〇〇「ワット」A1四一四〇　六二一〇　八二八〇及一二四二〇kc　A2三七五、四一〇　五、四一〇　四二五　五〇〇及一三六四kc
六、使用電波ノ型式及周波數
七、通信執務時間　不定

◎遞信省告示第九百十四號

昭和九年ニ遞信省令第十七號船用品取締規則ニ依リ左記船用品ノ型式ヲ承認ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

一、機器裝置場所　汽船恒彥丸(定繫港大阪)
二、型式承認番號　JZCL
三、呼出符號　中波　一〇〇「ワット」短波　八〇「ワット」A2三七五　四一〇　四二五　五〇〇　六二一〇　八二八〇及一二四二〇kc
四、通信執務時間　八時間

◎遞信省告示第九百十四號

昭和九年ニ遞信省令第十七號船用品取締規則ニ依リ左記船用品ノ型式ヲ承認ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

型式承認番號第三〇一號
船用品ノ品名及型式　救命浮器南槳式A型
申請人ノ營業所及名稱　函館船渠株式會社

◎遞信省告示第九百十五號

無線電信法第二條ニ依リ左記私設無線電話ヲ許可セリ

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

一、施設者名　齋藤齊
二、施設ノ目的　無線電信法第二條第五號ニ依リ無線電話ノ學術研究及機器ニ關スル實驗ニ使用
三、機器裝置場所　東京市四谷區仲町三丁目四番地
四、實驗時間　不定

◎遞信省告示第九百十六號

昭和十三年四月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハズ

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　位置
淸南日方郵便局　淸南市日方町五門丁(淸南局集配區內)

◎遞信省告示第九百十七號

昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便取扱所ヲ設置ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　位置
杉並西高圓寺郵便局　東京市杉並區高圓寺二丁目(杉並局集配區內)
同世田谷區上馬町一丁目(世田谷局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十一號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和十三年三月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
杉並西高圓寺郵便局　東京市杉並區高圓寺二丁目(杉並局集配區內)　同杉並區天沼三丁目(杉並局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十二號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和十三年四月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
東太美郵便局　富山縣西礪波郡東太美村　富山縣西礪波郡西太美村

◎遞信省告示第九百二十三號

昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
小宮郵便局　東京府南多摩郡小宮町(八王子局集配區內)　同小宮町(八王子局集配區內)
蒲田道塚郵便局　東京市蒲田區道塚町(蒲田局集配區內)　同蒲田區道塚町(蒲田局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十四號

昭和十三年三月三十日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
帝國生命館內郵便局　東京市麹町區丸ノ內一丁目(東京中央局集配區內)　同淀橋區代々木本町(代々木八幡下郵便局集配區內)
代々木八幡下郵便局　同淀橋區代々木本町(代々木八幡下郵便局集配區內)
蒲田安方郵便局　同蒲田區安方町(蒲田局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十三號

昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

現名稱　現在位置　改稱　移轉位置
東太美郵便局　富山縣西礪波郡東太美村　太美郵便局　富山縣西礪波郡西太美村

◎遞信省告示第九百二十四號

昭和十三年三月三十日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
中野北口郵便局　東京市中野區打越町二中野區新井町　東京市中野區打越町二中野區集配區內)

便局ヲ設置セリ但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハズ

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　位置
東京市麹町區丸ノ內一丁目(東京中央局集配區內)　同淀橋區代々木本町(代々木八幡下郵便局集配區內)
代々木八幡下郵便局　同淀橋區代々木本町(代々木八幡下郵便局集配區內)
蒲田安方郵便局　同蒲田區安方町(蒲田局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十三號

昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

現名稱　現在位置　改稱　移轉位置
東太美郵便局　富山縣西礪波郡東太美村　太美郵便局　富山縣西礪波郡西太美村

◎遞信省告示第九百二十四號

昭和十三年三月三十日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

昭和十三年三月二十九日

遞信大臣　永井柳太郎

名稱　現在位置　移轉位置
中野北口郵便局　東京市中野區打越町二中野區新井町　東京市中野區打越町二中野區集配區內)

許可 3368 5

◎遞信省告示第九百二十五號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便取扱所ヲ三等郵便局ニ改定ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハズ

昭和十三年三月二十九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置	改定名稱
勝部郵便取扱所	鳥取縣氣高郡勝部村	勝部郵便局
北原郵便取扱所	高知縣高岡郡北原村	北原郵便局
下川口郵便取扱所	京都府天田郡下川口村	下川口郵便局

◎遞信省告示第九百二十六號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ昭和十三年四月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハズ

昭和十三年三月二十九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
助川日立製作所内郵便局	茨城縣多賀郡助川町大字助川(助川局集配區內)
岡山天瀨郵便局	岡山市天瀨(岡山局集配區內)
小郡驛前郵便局	山口縣吉敷郡小郡町大字下鄉(小郡局集配區內)

◎鐵道省告示第六十號

昭和十三年四月五日ヨリ山田線岩手船越大槌間鐵道運輸營業ヲ開始ス

其ノ停車場及粁程左ノ如シ

昭和十三年三月二十九日　鐵道大臣　中島知久平

停車場名	所在地
岩手船越 (既設停車場)	
吉里吉里	岩手縣上閉伊郡大槌町大字吉里吉里
大槌	同縣同郡同町大字小槌

粁程	
岩手船越吉里吉里間	八粁二分
吉里吉里大槌間	三粁四分

◎遞信省告示第九百二十七號

昭和十三年四月一日ヨリ左記郵便取扱所ヲ設置ス

昭和十三年三月二十九日　遞信大臣　永井柳太郎

名稱	位置
羽後中村郵便取扱所	秋田縣雄勝郡秋ノ宮村大字中村(横堀局集配區內)

◎遞信省告示第九百二十八號

外國郵便爲替金又ハ外國郵便振替金ノ換算ニ適用スベキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

昭和十三年三月二十九日　遞信大臣　永井柳太郎

貨幣種別	邦貨一圓ニ對スル外國貨幣額	外國貨幣一單位ニ對スル邦貨額
佛蘭西貨幣	到著 十「フラン」十「サンチーム」	フラン 圓 九・九〇一〇
白耳義貨幣	振出 一「ベルガ」六十六「サンチーム」	ベルガ 六〇・二四一〇

其ノ他ノ貨幣換算割合ハ從前ノ通

◎鐵道省告示第五十九號

明治四十二年鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱中東北線ノ部山田線ノ行「(盛岡岩手船越間)」ヲ「(盛岡大槌間)」ニ改メ昭和十三年四月五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年三月二十九日　鐵道大臣　中島知久平

◎滋賀縣告示保編第一號

森林法ニ依リ左記箇所ヲ保安林ニ編入ス

昭和十三年三月二十九日　滋賀縣知事　平　敏孝

字	地番	面積 町段畝歩	所有者
近江國滋賀郡坂本村大字坂本			
比叡山	四、二四四ノ一〇	七、九一一九	延暦寺
同	四、二四四ノ一一	三、五九二四	同
同	四、二四四ノ一二	七六一三	同
同	四、二四四ノ一三	一一、一〇〇五	同
同伊香立村大字生津			
畑山	八二四ノ二	二〇〇〇	大字生津
稻荷山	八六九ノ二	二〇〇〇	同
榎谷	九一七ノ二	五〇〇〇	同
同大字上龍華			
東橋詰	五五〇	一、一四二五	西原爲吉
脇谷	五五七ノ二	一〇〇〇	濵木亀太郎
平谷	六六八ノ一	一〇〇〇	乾　正治
同	六六九ノ一	一〇〇〇	同
滝ケ上	六七〇ノ一	四〇〇〇	大字上龍華 大字下龍華 中
同大字下龍華			
釜ノ下	二八二	六三一四	下生庵
東出町	二九五ノ二	一、二五〇九	長福寺
同大字途中			
燒尾	九三四	五三一〇	山口俊三
中谷	九九二ノ一	二〇〇〇	長瀨伊三郎
南谷	九四九ノ一	一〇〇〇	猪飼清六
同大字下在地			
釜田	二六七ノ二	一〇〇〇	大字下在地
針ノ木谷	二九五ノ二	一〇〇〇	同
糀川	三一二ノ二	一〇〇〇	同
虹ケ脇	三七一ノ三	一六〇〇	同
同和邇村大字北濱			
七々木谷	一、二六六ノ四	一八〇六	和邇村
同	一、二六六ノ五	四二五	同
同	一、二六六ノ六	五四〇七	同
同	一、二六六ノ七	二四一六	田中太右衛門 外十一名
同	一、二六六ノ八	一六一四	同
腰越山	一、二六七ノ五	二〇二二	和邇村
同	一、二六七ノ六	九七一五	同
逢坂	一、二六三ノ一	五〇〇〇	石川清一
同木戸村大字南比良			
五町山	九五七ノ二	一一	中村市郎左衛門
石林	一、〇〇二ノ一	一五二六	同
同	一、〇〇四ノ一	一二一〇	中川庄治郎
同	一、〇〇八ノ一	二一〇	中村利市郎
花ノ尾	一、〇一五ノ一	二〇一九	中村重三郎
扇子間	一、〇一六ノ一	三〇三	中村市郎左衛門
同甲賀郡信樂町大字田代			
桃谷	三〇五	四五〇〇	谷　榮治郎 大平吉藏
同	二一六ノ三	八五〇〇	大平忠次 外四名
同南杣村大字杉谷			
岩尾	三、七七五ノ五二九	三〇〇二	田中清兵衛
同	三、七七五ノ五三〇	三〇〇五	片岡紋十郎
同	三、七七五ノ五三六	一二〇〇	同
同	三、七七五ノ五三九	一二〇〇	栗林孝太郎
同	三、七七五ノ五四四	一三〇〇	片岡紋十郎
同	三、七七五ノ五五四	一二〇〇	信川光太郎
同	三、七七五ノ五五六	二〇〇五	木村平四郎
同	三、七七五ノ五五七	三〇〇五	木村多一郎
同	三、七七五ノ五六〇	一六一〇	渡邊與一郎 服部友二郎
同	三、七七五ノ五六二	一六二〇	岡村長松
同	三、七七五ノ五六九	一六〇〇	岡村亀治郎
同	三、七七五ノ五七〇	一、一〇〇〇	神山房藏 外二名
同	三、七七五ノ五七一	一五〇〇	岡村亀治郎
同	三、七七五ノ五七四	三〇〇五	木村平四郎
同	三、七七五ノ五七六	四〇〇〇	河合捨吉 外四名
同	三、七七五ノ五七七	四〇〇〇	同
同大原村大字神			
廣小場	一ノ一	一九、六五〇〇	大原村
同佐山村大字和野			
大坂	三一〇	五、五四一四	大字和野
神ノ木	一、二五一	二、八七二三	同
石原	一、〇七二	一、一一二三	同
同伴谷村大字春日			
芳谷	一、七九八ノ二	五五〇〇	宿谷岩次郎
瀨谷	一、八四八	六三〇〇	松井藤左衛門 外十二名
同	一、八四九	三六二〇	吉田與八
同	一、八五一	五二二八	宿谷榮吉
高松	二、六一二ノ三	二五〇〇	宿谷重藏

第3368号　本文

窪谷	二、六四四	四三一七	西田忠兵衛 外二名
同	二、六五八ノ四	一六二四	宿谷忠二郎
同	二、六五八ノ八	九二一二	同
同	二、六五八ノ一三	一九一八	西田忠兵衛 外二名
同蒲生郡鏡掛村			
加情	三、二四三	五〇〇〇	瀨川喜久次
同	三、二四四	三〇〇〇	篠村伊三郎
同	三、二四五	四〇〇〇	瀨川芳治
同	三、二四七	一、〇〇〇〇	西岡銀兵衛
同	三、二四八	一〇〇〇	岡　太郎次
同	三、二四九	五五〇〇	川池新次郎
同	三、二五三	三〇〇〇	岡崎萬藏
同	三、四一〇	二、〇〇〇〇	岡澤たづ
同	三、四一三	一〇〇〇	岡　忠治郎
同	三、四一四	三〇〇	岡　太市郎
同	三、四一五	一二〇〇	野崎安太郎
同	三、四一七	二五〇〇	岡　長兵衛
同	三、四一八	三〇〇〇	竹村辰吉
同	三、四一九	三〇〇〇	岡　健吉
同	三、四二〇	五〇〇	野澤庄吉
同	三、四二一	四〇〇	岡　安治郎
同	三、四七六	四、五〇〇〇	野崎伊之助
同櫻川村大字川合			
扇山	六	二〇一九	中島幸四郎
同	六ノ一	三五二一	辻　基二
同	六ノ五	二五二二	小林增右衛門
同	一六	八二五	藤井市次郎
同	一六ノ一	六一九	川島平助
同	一六ノ二	八〇〇	加藤福松
同	一六ノ三	六一二	藤田重治郎
同	一六ノ五	六一九	坂谷清七
同	一六ノ七	六一九	田中民五郎
同	一六ノ八	八一九	川島德右ヱ門
同	一六ノ九	九一〇	加藤清三郎
同	一六ノ一〇	六〇一	田中菊次郎
同	一六ノ一二	一一二四	北村諒藏
同	一六ノ一三	一四二六	野邑與惣吉
同	一六ノ一四	三七〇〇	坂谷平吉
同	一六ノ六	六一七	西谷彥藏
同	一六ノ一五	二五一四	長谷川源三郎
同	一六ノ一六	一三一七	川島德右ヱ門
同	一六ノ一七	一六一八	野邑鶴松
同	一六ノ一八	二七〇九	澤　勘治郎
同	一六ノ一九	二一一二	中島幸四郎
同	一六ノ二二	一一一九	高倉駒吉
同	一六ノ二四	一一〇二	加藤福松
同	一六ノ二五	一三〇九	西村勇藏
同	一六ノ二六	五一六	高倉佐助
同	一六ノ二八	三五二四	冨田佐太郎
同	一六ノ二九	八〇六	野村平左衛門
同	一六ノ三〇	八一二	坂谷平吉
同	一六ノ三一	一四一二	坂谷清七
同	一六ノ三二	六一九	川西やす
同	一六ノ三三	八二五	坂谷清七
同	一六ノ三四	三六二九	野村平左衛門
同	一六ノ三五	八二〇	古澤伊三郎
同	一六ノ三六	三三一〇	岡崎甚吉
同	一七	九三二四	野村岩吉
同	一七ノ一	三三〇〇	野村常治郎
同	一七ノ二	二四一四	田中民五郎
同	一七ノ四	四一〇〇	野村長兵衛
同	一七ノ五	五五〇〇	田中宇治郎
同	一七ノ六	二一〇五	外池宇平
平子	二三	二、二三一七	木澤孫助
狐塚	一一ノ一九	一九〇七	福泉寺
同	一一ノ二八	一二一一	同
同	一一ノ三〇	一一三二	田中三郎
同	一一ノ三一	一四一六	鈴木源治郎
同	一一ノ三二	七〇〇	木澤吉兵衛
同	一一ノ三三	四二〇	松吉六郎右衛門
同	一一ノ三四	四〇九	木澤吉兵衛
同	一一ノ三六	二七一五	高倉岩次郎
同	一一ノ三七	一一一八	稱名寺
同	一一ノ三八	九一一	野村常治郎
同	一一ノ三九	一〇二〇	高倉佐助
同	一一ノ四〇	一一〇〇	田中三郎
同	一一ノ四一	九〇〇	野邑與惣吉
同	一一ノ四二	八〇〇	川島きく
同	一一ノ四三	八〇二	長谷川原三郎
同	一一ノ四四	八〇六	前田卯市
同	一一ノ五四	四二二三	高倉駒吉
同	一一ノ七五	九〇四	川島伊三郎
同	一一ノ七六	九〇三	上田源三郎
同	一一ノ七七	一一一八	同
同	一一ノ七八	一三二〇	藤井市次郎
同	一一ノ八〇	二一一一	高倉岩次郎
同大字稻垂			
黒谷	五六ノ二	一四一七	安田忠藏
同	五七ノ二	七〇〇	小島安右衛門
同	五八ノ二	九一〇	同
同	五九ノ二	八〇五	東野春造
同	六〇ノ二	五〇〇〇	東野作次郎 外十二名
同	八三ノ二	六一〇	東野新吾
同	八四ノ二	八一三	東野春造
同	八五ノ二	二一〇〇	東野新吾
同	八六ノ二	八〇五	同
於前山	二八ノ二	六二〇	小島市治
同	四七ノ二	二二四	東野芳治
同	四八ノ二	四二〇	東野作次郎 外十二名
同	四九	八〇〇	小島安右衛門
同	五〇	八〇〇	安田富次
同	五三ノ二	一〇〇〇	東野佐吉
同	五五ノ二	三〇〇〇	東野忠一
同玉緒村大字芝原			
玉緒	一、四八二	一、二七二六	荒井吉五郎 奧田忠四郎
同	一、五〇八	一、八三二九	同
同坂田郡東黒田村大字長岡			
大場山	三、七一七	一、〇七〇三	筑摩源十郎
同大字宮江			
前田	二四二	六六一〇	高森源藏
栃谷	三一三	三七一八	中森辰三
モウ谷	六七一	三一一五	中森伴之助
同東淺井郡東草野村大字甲津原			
東山	一、一四九	六一一二	西川權之進
同	一、一五四	六一八	高橋仁七
同	一、一五五	四一二	同
瀨戸山	一、一六〇	七一五	白鵜賢海
同	一、一六六	一〇九	船川万平
同	一、一六七	三〇〇	同
同大字曲谷			
向手	一、四一八ノ二〇九	二〇三	東草野村
同	一、四一八ノ二一〇	一〇〇	同
同	一、四一八ノ二一二	一〇〇	同
同	一、四一八ノ二一七	一〇	同
同	一、四一八ノ二二七	二〇	同
同	一、四一八ノ三四三	三〇四	同
同	一、四一八ノ三五四	二九	同
同	一、四一八ノ四〇九	六六二八	同
同	一、四一八ノ四一二	三〇〇四	同
同	一、四一八ノ四五四	三〇〇四	同
同	一、四一八ノ四七〇	四二四	同
同	一、四一八ノ五五五	六一七	同
同	一、四一八ノ五五七	三〇〇	同
同	一、四一八ノ二八八	七〇一	同
同	一、四一八ノ七七五	一二五	同
同	一、四一八ノ七七八	一一、一〇二五	同
同上草野村大字寺師			
二ツ岩	五五四ノ九	二〇一〇	寺本與太夫
同大字野瀨			
西尾	一七八	九一一	松田惣七
鐔神	二五三ノ一	三四二五	押谷七平
同下草野村大字西主計			
上五郎	九七五	五五〇〇	岩崎源五平
同	九七五ノ三	三六〇〇	秋葉神社
同	九七六	六〇〇〇	杉江與九郎
同	九七七	三二一五	岩崎たか
同	九七七ノ一	三二一五	大字西主計
同伊香郡高時村大字川合			
栗谷	一、五〇一ノ四七	六〇〇〇	川崎捨雄 外九名
川合	八四七ノ一五	七〇〇〇	大字川合
同大字大見			
北谷	一七一ノ三〇	一五〇〇	林　伊平
小市谷	六一九ノ七五	二〇〇	林　又六
同杉野村大字杉野			
急見谷	三、四一三	三七二二	木下久四郎
同	三、四一四	七〇〇七	宮前萬藏
同	三、四一五	六〇二四	木下清助
同	三、四四三ノ二	六五〇〇	辻本三之尉
同	三、四四六	一〇二四	岩田與惣治
同大字金居原			
西谷	一、〇三四	六二〇	小松了曉
同	一、〇五七	七〇五	山下亀吉
同丹生村大字上丹生			
蘯谷	五三〇ノ一一	一五二三	淺井與右衛門
同	五三〇ノ一四	一五二三	高岸乙治郎

同大字菅並　白谷　三一五　同　三一九ノ一　同余吳村大字下余吳　木谷　一一五ノ一　同　一一九ノ二　同大字中之郷　バッ谷　二二三ノ二　穴鎌　三一九ノ二　同片岡村大字池原　北谷口　一、六六九ノ一　林谷　一ノ二　同大字櫛ヶ瀬　北川原　八九三　同　九〇四ノ二　大門　九一九ノ二　同大字保坂　中畠　五〇〇　手廣　六三ノ一　同　六三ノ二　同　六三ノ三　同　六三ノ一九　同大字中河内　當後　七三七　野尻　一、三〇九ノ二　同甲賀郡湖南村大字上朝宮　奥山　一、二二四ノ二　南岩谷　一、二一〇ノ二　北岩谷　一、二四九ノ二　同伊香郡杉野村大字金居原　土倉　六二四ノ三　同　六二四ノ一一　同　六二四ノ一三　同　六二四ノ一五　同　六二四ノ一七

横山作太夫　同　久保田宇八　橋本　久太　外八十三名　同　奥野岩治郎　二之宮常治　木下　治八　同　木下　金藏　同　久保田新助　同　藤野健三郎　宮本　要　税務監督局属　竹本　鶴市　同大字杉野　アゲラ　一、八四　同　一、八八九　同　一、九〇〇　同　一、九〇一　同　一、九一三　同　一、九一八　木下　金藏　同　久保田宇八　同　久保田新助　同　藤野健三郎　宮本　要　税務監督局属　竹本　鶴市

正誤

昨二十八日遞信省告示第九百九號六行「各局」ハ「各局中ノ誤植

敍任及辭令

◉昭和十一年十月二十一日　正八位勳七等　杉本　森平　敍勳六等授瑞寶章

◉昭和十三年三月十八日　從七位　小山田富美　敍正七位

◉昭和十三年三月十九日　海軍兵曹長從七位勳六等　末廣　昌一　任海軍特務少尉

◉昭和十三年三月二十二日　宗野　松男　敍勳八等授白色桐葉章

◉昭和十三年三月二十四日　勳六等　山崎松太郎　敍正七位　勳八等　加藤　健男　（各通）　同　淺原　利平　敍從七位

◉昭和十三年三月二十五日　勳八等　根本　英治　（各通）　同　内藤　義比　同　濵田　正　敍從七位　勳七等　中村庄三郎　敍正八位

◉昭和十三年三月二十六日　正八位勳八等　濱川　演　敍從七位　陸軍主計准尉六等　小堀　貞男　任陸軍主計少尉　勳六等　小堀　貞男　敍正八位

◉昭和十三年三月二十八日　（各通）　判事從四位勳三等　寺田正治郎　判事正五位勳四等　田中　智作　陞敍高等官一等　關東州巡長官滿軍主計少尉從四位勳五等　大津　敏男　任關東局總長　敍高等官一等　拓務書記官兼朝鮮總督府事務官正五位勳四等　今吉　敏雄　任關東局司政部長　敍高等官二等　關東局司政部長兼在滿洲國大使館參務官正五位勳四等　三浦　直彦　任關東州廳長官　敍高等官二等　拓務書記官從六位　眞室　亞夫　任企畫院書記官　敍高等官五等　專賣局技手兼專賣局書記勳八等　三浦　充　任專賣局技師　敍高等官七等　稅關事務官補　勝又　宣　任關稅官　敍高等官七等　稅關港務官　淺野　島生　任稅關港務官　敍高等官七等　司稅官補正七位勳七等　安福精太郎　任司稅官　敍高等官六等　同　稅務署屬從七位勳八等　田村　伊助　同　上田　猛男　稅務署屬兼預金部資金局屬從七位勳八等　牧野　鉞吉　同　矢久保郡次　稅務署屬兼預金部資金局屬勳八等　鈴木熊太郎　同　藤野健三郎　宮本　要　稅務監督局屬　竹本　鶴市　任司稅官　敍高等官七等　千住製絨所技手　前田　專司　任陸軍技師　敍高等官七等　陸地測量手正七位勳六等　習田　正一　任陸地測量師　敍高等官六等　陸地測量手正七位勳七等功七級　西村　忠　任陸地測量師　敍高等官七等　勳八等　高師　良一　任陸軍通譯官　敍高等官七等　裁判所書記兼供託局書記司法事務官從六位勳六等　市川　信　（各通）　裁判所書記兼司法屬正七位勳七等　皆川　勝保　任司法理事官　敍高等官六等　鐵道技手勳八等　佐野七五三吉　任鐵道技師　敍高等官七等　鐵道局書記從七位勳七等　砥上　正敎　（各通）　鐵道局書記從七位勳八等　江口　谷雄　同　山口　清作　任鐵道局副參事　敍高等官六等　鐵道局書記勳八等　坂田　安　同　西澤經三郎　鐵道局書記　島田　竹松　（各通）　同　吉田　忠　鐵道局書記從七位勳八等　落合　周作

任鐵道局書記　中山　常吉　同　白鳥　清一　敍道局副參事　敍高等官七等　鐵道局技手從七位勳八等　西村　彦三　任鐵道局技師　敍高等官六等　鐵道局技手　辻　作之介　鐵道局技手從七位勳八等　加藤　克一　鐵道局技手　山口　貢　（各通）　鐵道局技手勳八等　池上　晉吉　鐵道局技手　增永　末熊　同　永松　豊茂　同　加來　晉了　任鐵道局技師　敍高等官七等　企畫院書記官正六位　江口　親憲　任拓務書記官　敍高等官四等　臺灣總督府中央研究所技手陸軍藥劑少尉正八位　村越　俊一　任臺灣總督府中央研究所技師　敍高等官七等　秋田縣立本莊中學校教諭　三浦　悟　（各通）　同　中村　一雄　公立中學校教諭ニ任ス　高等官七等ヲ以テ待遇セラル　伊藤　孝一　秋田縣土崎高等女學校教諭　公立高等女學校長兼公立高等女學校教諭ニ任ス　高等官七等ヲ以テ待遇セラル　長野縣農林技手　面川寅之助　地方農林技師ニ任ス　高等官七等ヲ以テ待遇セラル

關東局總長　武部　六藏　依願免本官　企畫院書記官　眞壁　亞夫　七級俸下賜　企畫院總務部勤務ヲ命ス　企畫院總務部勤務ヲ命ス　同　奈良縣公立小學校長　溝上　忠三　陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル（以上十三年三月二十九日内閣）　故山梨縣南都留郡瑞穗村鄉社小室淺間神社社司從七位　小山田富美　特旨ヲ以テ位一級追陞セラル　正八位　後藤　靜香　位ノ返上ヲ命ス（以上十三年三月二十九日宮内省）

依願免本官　總領事　山崎誠一郎　從三位勳二等　淺野　應輔　依願都市計畫中央委員會臨時委員被免　關稅官　伊津見卯三郎　（各通）　同　小田又三郎　稅關港務官　青木　幸治　依願免本官　大藏書記官　山田　義見　外國爲替管理委員會幹事被仰付　日本銀行調査役　岡崎嘉平太　外國爲替管理委員會幹事被免　正三位勳二等　中村　滿二　（各通）　從五位　和田　三造　工業品規格統一調査會臨時委員被仰付　鐵道技師　内田　惠助　鐵道局副參事　板橋九十郎　大越滿一郎　池田　熊次　增井　信吾　江坂　五郎　西野退一郎　小河　繁司　庄司　佐藏　堆朱　金三　長江　孝明　中村　良三　逸見　宗則　青木幾次郎　依願免本官　奈良縣公立小學校長　溝上　忠三　陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル（以上十三年三月二十九日内閣）　故山梨縣南都留郡瑞穗村鄉社小室淺間神社社司從七位　小山田富美　特旨ヲ以テ位一級追陞セラル　正八位　後藤　靜香　位ノ返上ヲ命ス（以上十三年三月二十九日宮内省）

外務書記官　甲斐文比古　外務書記官安東義良歸朝ニ付調査部第三課長代理ヲ免ス（以上十三年三月二十九日外務省）　總領事　内田　五郎　中華民國ヘ出張ヲ命ス　外務事務官　小野幸太郎　（各通）　同　寺岡　洪平　歐亞局第二課勤務ヲ命ス　同　副領事（山海關）　佐々木高義　錦州奠勤ヲ命ス　外交官補（英國）　武野　義治　中華民國在勤ヲ命ス　領事官補　二股　一男　外務事務官　田内　竹喜　（各通）　同　鈴木　忠平　稅務署屬從七位勳八等　田村　伊助　同　上田　猛男　專賣局技師　三浦　充　九級俸下賜　東京地方專賣局在勤ヲ命ス　關稅官　勝又　宣　九級俸下賜　横濱稅關在勤ヲ命ス　稅關港務官　淺野　島生　七級俸下賜　大阪稅關在勤ヲ命ス　司稅官　安福精太郎　七級俸下賜　郡上稅務署在勤ヲ命ス　同　鈴木　忠平　七級俸下賜　鯵澤稅務署在勤ヲ命ス　同　田村　伊助　八級俸下賜　村上稅務署在勤ヲ命ス　同　上田　猛男　八級俸下賜　志津川稅務署在勤ヲ命ス　同　牧野　鉞吉　八級俸下賜　中野稅務署在勤ヲ命ス　同　矢久保郡次　八級俸下賜　大町稅務署在勤ヲ命ス　同　鈴木熊太郎　八級俸下賜　盛稅務署在勤ヲ命ス　同　藤野健三郎　九級俸下賜　野邊地稅務署在勤ヲ命ス　同　宮本　要　七級俸下賜　北稅務署在勤ヲ命ス　同　竹本　鶴市　八級俸下賜　廣島稅務署在勤ヲ命ス（以上十三年三月二十九日大藏省）

昭和十三年三月二十九日　官報　3368　号外

故陸軍憲兵伍長山本テルヱ　長山本定男妻　町田うた

（各通）

故軍屬町田正太郎妻　町田

昭和六年陸軍省告示第三十七號ニ依リ特ニ金壹千弐百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵高橋雅之母　高橋そよ

昭和六年陸軍省告示第三十七號ニ依リ特ニ金壹千百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵丹羽乙次郎家督相續人　丹羽武政

昭和六年陸軍省告示第三十七號ニ依リ特ニ金五百五拾圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵一等兵米内男喜父　米内重三郎

（各通）

故陸軍歩兵一等兵野口幸市父　野口庄輔

故陸軍砲兵一等兵眞家政雄父　眞家德之助

昭和六年陸軍省告示第三十七號ニ依リ特ニ金壹千圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長久保山イヨ　久保山大吉母

（各通）

故陸軍三等看護長小板橋梅吉父　小板橋新次郎

昭和十年陸軍省告示第十五號ニ依リ特ニ金壹千百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵上原文右衛門

昭和十年陸軍省告示第十五號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵亀田太郎父　尾崎勝雲

故陸軍歩兵上等兵尾崎三四治兄　亀田理作

（各通）

故陸軍歩兵上等兵栗田繁次父　栗田粂吉

故陸軍歩兵上等兵加藤清正父　加藤敬作

故陸軍航空兵上等兵片岡秀雄父　片岡鶯藏

故陸軍航空兵上等兵関本治父　関本彌藏

昭和十年陸軍省告示第十五號ニ依リ特ニ金壹千圓ヲ賜フ

故陸軍騎兵上等兵福岡三太郎戸主　福岡福松

昭和十年陸軍省告示第十五號ニ依リ特ニ金七百圓ヲ賜フ

故陸軍砲兵准尉棟誥一郎父　棟誥弥市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金弐千五百圓ヲ賜フ

故陸軍騎兵曹長平松米一父　平松米吉

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金弐千圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長内藤弘父　内藤篤義

（各通）

故陸軍歩兵伍長塚本廣父　塚本繁太郎

故陸軍歩兵伍長塚本米人父　塚本繁太郎

故陸軍歩兵伍長吉田親寧父　吉田淺次郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵塚本末人父　塚本　留吉

故陸軍歩兵上等兵松原正平父　松原岩藏

故陸軍歩兵上等兵小林武父　小林小次郎

（各通）

故陸軍歩兵上等兵長尾善左衛門

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵曹長篠川宗一郎父　篠川平三郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金弐千百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長田中東父　田中嘉次郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵柴田德市父　柴田九十二

故陸軍歩兵上等兵狄野高則父　狄野　源松

故陸軍歩兵上等兵高橋繁太郎父　高橋繁太郎

（各通）

故陸軍歩兵上等兵長坂一二父　長坂竹太郎

故陸軍歩兵上等兵柴田藤男父　柴田藤市郎

故陸軍歩兵上等兵鈴木喬一父　鈴木桂太郎

故陸軍砲兵上等兵田村武男父　田村米一

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵軍曹村田寅十父　村田福次郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵伊藤清父　伊藤新之助

故陸軍歩兵上等兵石川實妻　石川　吉子

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵中尉山田千年母　山田ニキヨ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千五百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵少尉菊池忍妻　菊池　キン

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千圓ヲ賜フ

（各通）

故陸軍歩兵軍曹昆野通妻　昆野　エイ

故陸軍歩兵軍曹神野チトセ父　神野元兌

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍砲兵伍長木澤信藏子　木澤　信和

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

（各通）

故陸軍歩兵上等兵三浦カネヲ父　三浦喜久雄

故陸軍歩兵上等兵佐古野ミサヲ父　佐古野大作

故陸軍歩兵上等兵瓦林マサエ父　瓦林磯次郎

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍輜重兵特務一等兵上嶋嘉太郎母　上嶋ゆき

（各通）

故陸軍輜重兵特務一等兵兒嶋栄次妻　瀧ゆき

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千参百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長鈴木善雄妻　鈴木すゑ

故陸軍歩兵伍長小笠原秀雄父　小笠原文治郎

（各通）

故陸軍衛生伍長杉浦一長父　小宮キミ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵豊田國顯父　豊田儀平

故陸軍歩兵上等兵平田清一父　平田銀次郎

（各通）

故陸軍歩兵上等兵宮村壯太郎父　宮村壯一

故陸軍歩兵上等兵岡本榛妻　岡本千代

故陸軍歩兵上等兵鈴木幸一父　鈴木作藏

故陸軍歩兵上等兵北原駒吉妻　北原つゆ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵中尉棚瀬友藏父　棚瀬茂市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千五百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵少尉畑山庄八妻　畑山きゑ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千圓ヲ賜フ

故陸軍砲兵軍曹今村定妻　今村トメヲ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長後藤嘉平治子　後藤正實

（各通）

故陸軍歩兵伍長木下勘助妻　木下シカヱ

故陸軍騎兵伍長津曲若則父　津曲濟助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵武井虎一妻　武井きぬ

（各通）

陸軍歩兵上等兵森石太郎妻　森しげの

故陸軍歩兵上等兵松田鹿藏妻　松田ヨヲ

故陸軍歩兵上等兵中島穣作妻　中島サノ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長門田希雄父　門田新平

故陸軍歩兵伍長松原銀母　松原シマ

（各通）

故陸軍歩兵伍長生月澤妻　生月マサコ

故陸軍歩兵伍長梶川將父　梶川源助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵山上治五郎妻　山上とみ

故陸軍歩兵上等兵芥川愛介父　芥川小市郎

故陸軍歩兵伍長古家大五父　古家忠藏

故陸軍歩兵上等兵藤生源三郎

故陸軍歩兵上等兵原田一母　原田イハ

故陸軍歩兵上等兵内藤健一郎妻　内藤フサ子

故陸軍歩兵上等兵力武健次郎妻　力武ハル

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ（以上陸軍省）

陸軍法務官　小川關治郎

退職ヲ命ス

陸地測量師　習田正一

六級俸下賜

（各通）

陸軍通譯官　高師良一

陸地測量師　西村忠

七級俸下賜

陸軍技師　前田專司

十二級俸下賜（以上同）

（各通）

萬年直矢

安藤正文

海軍法務官試補ヲ命ス

年俸千弐拾圓ヲ給ス

海軍法務官試補　萬年直矢

呉鎮守府軍法會議附ヲ命ス

同　安藤正文

佐世保鎮守府軍法會議附ヲ命ス

同

大分地方裁判所檢事正　佐藤伊惣治

松山地方裁判所檢事正　谷田勝之助

秋田地方裁判所檢事正　松田計治

樺太地方裁判所檢事正　本間寛二

鳥取地方裁判所檢事正　龍作

岡崎區裁判所檢事兼名古屋地方裁判所岡崎支部檢事　原康治郎

樺太地方裁判所檢事正　角山良一

補鳥取地方裁判所檢事正

三級俸下賜（以上司法省）

東京帝國大學教授　那須皓

（各通）

故陸軍歩兵上等兵宮村壯太郎父　宮村壯一

故陸軍歩兵上等兵岡本榛妻　岡本千代

故陸軍歩兵上等兵鈴木幸一父　鈴木作藏

故陸軍歩兵上等兵北原駒吉妻　北原つゆ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵中尉棚瀬友藏父　棚瀬茂市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千五百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵少尉畑山庄八妻　畑山きゑ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長後藤嘉平治子　後藤正實

（各通）

故陸軍歩兵伍長木下勘助妻　木下シカヱ

故陸軍騎兵伍長津曲若則父　津曲濟助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵武井虎一妻　武井きぬ

（各通）

陸軍歩兵上等兵森石太郎妻　森しげの

故陸軍歩兵上等兵松田鹿藏妻　松田ヨヲ

故陸軍歩兵上等兵中島穣作妻　中島サノ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長門田希雄父　門田新平

故陸軍歩兵伍長松原銀母　松原シマ

（各通）

故陸軍歩兵伍長生月澤妻　生月マサコ

故陸軍歩兵伍長梶川將父　梶川源助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵山上治五郎妻　山上とみ

故陸軍歩兵上等兵芥川愛介父　芥川小市郎

檢事　阪元不二男

東京帝國大學教授　大島義清

山口高等商業學校教授　齊藤源四郎

賜二級俸（以上同）

東京帝國大學教授　那須皓

（各通）

故陸軍歩兵上等兵藤生源三郎

故陸軍歩兵上等兵原田一母　原田イハ

故陸軍歩兵上等兵内藤健一郎妻　内藤フサ子

故陸軍歩兵上等兵力武健次郎妻　力武ハル

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ（以上陸軍省）

陸軍法務官　小川關治郎

退職ヲ命ス

陸地測量師　習田正一

六級俸下賜

（各通）

陸軍通譯官　高師良一

陸地測量師　西村忠

七級俸下賜

陸軍技師　前田專司

十二級俸下賜（以上同）

（各通）

萬年直矢

安藤正文

海軍法務官試補ヲ命ス

年俸千弐拾圓ヲ給ス

海軍法務官試補　萬年直矢

呉鎮守府軍法會議附ヲ命ス

同　安藤正文

佐世保鎮守府軍法會議附ヲ命ス

同

大分地方裁判所檢事正　佐藤伊惣治

松山地方裁判所檢事正　谷田勝之助

秋田地方裁判所檢事正　松田計治

樺太地方裁判所檢事正　本間寛二

鳥取地方裁判所檢事正　龍作

岡崎區裁判所檢事兼名古屋地方裁判所岡崎支部檢事　原康治郎

樺太地方裁判所檢事正　角山良一

補鳥取地方裁判所檢事正

三級俸下賜（以上司法省）

東京帝國大學教授　那須皓

（各通）

故陸軍歩兵上等兵宮村壯太郎父　宮村壯一

故陸軍歩兵上等兵岡本榛妻　岡本千代

故陸軍歩兵上等兵鈴木幸一父　鈴木作藏

故陸軍歩兵上等兵北原駒吉妻　北原つゆ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵中尉棚瀬友藏父　棚瀬茂市

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千五百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵少尉畑山庄八妻　畑山きゑ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金参千圓ヲ賜フ

故陸軍砲兵軍曹今村定妻　今村トメヲ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千八百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長後藤嘉平治子　後藤正實

（各通）

故陸軍歩兵伍長木下勘助妻　木下シカヱ

故陸軍騎兵伍長津曲若則父　津曲濟助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵武井虎一妻　武井きぬ

（各通）

陸軍歩兵上等兵森石太郎妻　森しげの

故陸軍歩兵上等兵松田鹿藏妻　松田ヨヲ

故陸軍歩兵上等兵中島穣作妻　中島サノ

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千四百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵伍長門田希雄父　門田新平

故陸軍歩兵伍長松原銀母　松原シマ

（各通）

故陸軍歩兵伍長生月澤妻　生月マサコ

故陸軍歩兵伍長梶川將父　梶川源助

昭和十二年陸軍省告示第三十九號ニ依リ特ニ金壹千六百圓ヲ賜フ

故陸軍歩兵上等兵山上治五郎妻　山上とみ

故陸軍歩兵上等兵芥川愛介父　芥川小市郎

遞信省事務官　中尾國次郎

遞信書記官　濱田清治

同　鞆勉

遞信省事務官　栗澤一男

安西正道

同　同

土井智喜

同　同

高部榮藏

同　同

田澤義正

同　同

下田行夫

事務審査委員ヲ命ス

遞信局技師　肥土常吉

八級俸下賜

當分ノ內工務局勤務ヲ命ス

同　石田彌

大阪遞信局在勤ヲ命ス

同　杉牧夫

名古屋遞信局在勤ヲ命ス

同　伊藤誠

仙臺遞信局在勤ヲ命ス

同　村田直明

八級俸下賜

札幌遞信局在勤ヲ命ス

同　高部榮藏

七級俸下賜

東京郵市遞信局在勤ヲ命ス

同　許斐三夫

八級俸下賜

東京地方遞信局在勤ヲ命ス

遞信技師　許斐三夫

東京電信電話建設事務所勤務ヲ命ス

遞信局技師　齋藤正一

四級俸下賜

東京郵市遞信局在勤ヲ命ス

同　藤野丙男

八級俸下賜

東京地方遞信局在勤ヲ命ス

工務局兼務ヲ命ス

許可 3368 3.29

同 菊谷 秀雄
四級俸下賜
東京都市遞信局在勤ヲ命ス
工務局兼務ヲ命ス
同 松島 正義
九級俸下賜
大阪遞信局在勤ヲ命ス
工務局兼務ヲ命ス(以上三月二十二日遞信省)
鐵道技師 小坂 猖一
賜三級俸
同 芳賀 明
賜四級俸
運輸局勤務ヲ命ス
鐵道局副參事 栃內 昌俊
五級俸下賜
仙臺鐵道局勤務ヲ命ス
同 加來 直彦
(各通)
同 市岡 正雄
六級俸下賜
東京鐵道局勤務ヲ命ス
同 羽鳥 桂藏
七級俸下賜
東京鐵道局勤務ヲ命ス
同 松本 房男
七級俸下賜
名古屋鐵道局勤務ヲ命ス
同 光田 寛一
八級俸下賜
廣島鐵道局勤務ヲ命ス
鐵道局技師 吉田 喜一
八級俸下賜
大阪鐵道局勤務ヲ命ス
鐵道局副參事 清水 一夫
(各通)
同 吉川 忠一
五級俸下賜
鐵道醫 宮長 慧
年俸三千五十圓下賜(以上三月二十五日鐵道省)
鐵道技師 向笠 金吾
一級俸下賜
工作局工場課長ヲ命ス

鐵道局技師 盛口 敬太郎
東京鐵道局工作部長ヲ命ス
同 山本 清一郎
大阪鐵道局工作部長ヲ命ス
同 神津 康人
東京鐵道局大宮工場長ヲ命ス
同 都崎 雅之助
名古屋鐵道局濱松工場長ヲ命ス
同 簗瀨 貞
三級俸下賜
東京鐵道局工作部車輛課長ヲ命ス
鐵道技師 木原 勝一
八級俸下賜
工務局改良課勤務ヲ命ス(以上三月二十二日同)
拓務書記官 江口 親憲
五級俸下賜
大臣官房調査課長ヲ命ス
統計主任ヲ命ス
普通試驗委員ヲ命ス
文官普通懲戒委員ヲ命ス
同 橋爪 恭一
管理局管理課長兼務ヲ命ス
普通試驗委員ヲ命ス
文官普通懲戒委員ヲ命ス(以上三月二十二日拓務省)
保險院書記官 森 義信
同 深水 六郎
保險院事務官 井關 博行
(各通)
同 長井 宅三郎
簡易保險局勤務ヲ命ス
同 石田 英
仙臺簡易保險支局勤務ヲ命ス
同 小泉 潤
福岡簡易保險支局勤務ヲ命ス
保險院簡易保險事務官 奧田 芳夫
大阪簡易保險支局勤務ヲ命ス
同 三好 喜敬
名古屋簡易保險支局勤務ヲ命ス
同 杉崎 清人
廣島簡易保險支局勤務ヲ命ス

同 土井 順次
札幌簡易保險支局勤務ヲ命ス(以上三月二十五日厚生省)
衞生技師 藏重 貞藏
兵庫縣衞生技師ニ補ス
保險院保健技師 中塚 光重
四級俸下賜
大阪簡易保險支局勤務ヲ命ス(以上三月二十六日同)
副檢査官 上村 照昌
內務省下關土木出張所、福岡、長崎、大分各縣廳及同縣管內國庫補助事業會計實地檢査トシテ出張ヲ命ス(三月二十六日會計檢査院)
地方商工技師 櫻井 委雄
八級俸下賜(三月二十三日京都府)
地方農林技師 近田 正夫
十一級俸下賜(三月二十三日群馬縣)
公立實業學校長 石井 幸一
四級俸下賜(三月十六日千葉縣)
公立實業學校教諭 石川 清四郎
八級俸當分千參百八拾圓下賜(三月十九日青森縣)
地方農林技師 清水 敬一
八級俸下賜(三月二十三日福井縣)
公立高等女學校長 永野 義徹
三級俸下賜
地方農林技師 日下部 兼道
十二級俸下賜(以上三月二十二日和歌山縣)
公立高等女學校教諭 守部 敦
八級俸當分千四百四拾圓下賜(三月十五日宮崎縣)
地方商工技師 青島 賢司
九級俸下賜(三月十七日同)
地方農林技師 岡 保男
六級俸下賜(三月十八日同)
地方農林主事 山口 明
十二級俸下賜(十二年十二月三日沖繩縣)

正誤

本月二十二日本欄六四七頁四段「村上彌七」ハ「村山彌七」同二十三日同六七四頁三段大久保直次郎及加藤秋一ノ辭令文「兵庫縣防空委員會委員ヲ命ス」ハ「願ニ依リ兵庫縣防空委員會委員ヲ免ス」山口九郎及古塚益千代ノ辭令文「願ニ依リ兵庫縣防空委員會委員ヲ免ス」ハ「兵庫縣防空委員會委員ヲ命ス」ノ誤モ報告誤 內務書記官

去月二十三日本欄七〇九頁三段加藤惣次郎ノ辭令ハ報告誤ニ付取消ス 陸軍省副官

本月二十四日本欄七〇四頁一段大倉修ノ上「廣島地方裁判所檢事兼廣島區裁判所檢事」ハ「廣島區裁判所檢事兼廣島地方裁判所檢事」伊東勝ノ上「山口地方裁判所檢事兼山口區裁判所檢事」ハ「山口區裁判所檢事兼山口地方裁判所檢事」ノ誤モ報告誤 司法書記官

宮廷錄事

◎**神武天皇祭** 來ル四月三日神武天皇祭ノ儀ヲ行ハセラル

一親王親王妃王王妃王族公族
右午前九時五十分賢所參集所ニ參集

一大勳位親任官國務大臣ノ禮遇ヲ受クル者前官禮遇貴族院議長衆議院議長勳一等功一級親任官待遇公爵從一位勅任官貴族院副議長衆議院副議長麝香間祗候侯爵正二位功二級錦鷄間祗候勅任待遇
右午前九時三十分賢所參集所ニ參集

一神佛各宗派管長伯爵子爵男爵從二位以下有位者勳二等以下及功三級以下有勳者貴族院議員衆議院議員奏任官同待遇門跡寺院ノ住職
右正午ヨリ午後一時迄ニ參拜

一判任官同待遇
右午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜

服裝男子ハ大禮服正裝服制ナキ者ハ通常禮服女子ハ通常服又ハ袿袴(禮服)管長及住職ハ大禮服ニ相當スル服

◎**皇后宮行啓御取止** 皇后陛下ハ今二十九日女子學習院へ行啓アラセラルヘキ處御都合ニ依リ御取止メノ旨仰出サレタリ

◎**帝國議會閉院式** 一昨二十七日午前十一時貴族院ニ於テ帝國議會閉院式執行相成リタリ

◎**觀櫻會御取止** 本年觀櫻會ハ御催アラセラレサル旨仰出サレタリ

彙報

◎**皇族差遣** 今二十九日女子學習院ニ於テ卒業式擧行ニ付同院へ稔彦王妃聰子內親王殿下ヲ差遣サルヽ旨 皇后陛下ヨリ御沙汰アラセラレタリ

○官廳事項

◎**縣廳舍位置變更** 愛知縣廳舍位置ヲ來ル四月十一日ヨリ名古屋市西區南外堀町六丁目一番地ノ三十四ニ變更ス

◎**東京駐在エジプト國總領事へ御認可狀御下付** 今般アブドゥル、ワハーブ、ダウード、ベイ(Abd el-Wahab Daoud Bey) 東京駐在エジプト國總領事ニ任命セラレタルニ付本月十七日附ヲ以テ其職務執行ニ關スル御認可狀御下付相成タリ

◎**勳等及從軍記章等褫奪** 勳章褫奪令第二條第一項第一號及第六條ニ依リ勳等及明治三十七八年從軍記章、大正三年乃至九年戰役從軍記章、戰捷記章ヲ褫奪セラレタル者左ノ如シ 氏名ノ下ニ在ル數字ハ褫奪ノ年月日ナリ

勳八等及明治三十七八年從軍記章
小澤音次郎(昭和一三、三、一九)
宮島平次郎(同)
五十嵐角太郎(同)
富司 文英(同)

勳八等及大正三年乃至九年戰役從軍記章戰捷記章
村上 政吉(同)

○司法

◎**少年審判所取扱少年數** 少年審判所ニ於テ昭和十二年中取扱ヒタル少年ノ數左ノ如シ(司法省)

新ニ受理シタルモノ二萬三百六十二人之ニ舊受千五十四人ヲ加フレハ總計二萬千四百十六人ニシテ終局シタルモノ二萬八百七十九人內少年法第四條ニ依リ保護處分ヲ加ヘタルモノ八千六百二十六人、差當リ保護處分ノ必要ナク又ハ保護處分不適當其他保護處分ヲ爲ス能ハサルタメ審判ヲ開始セサルモノ一萬二千百七十八人、檢事ニ送致二人、他ノ少年審判所ニ送致七十三人ニシテ未濟五百三十七人アリ之ヲ前年ニ比較スルニ舊受九十六人、保護處分九百四十四人ヲ增加シ新受千八百五十四人、審判不開始二千百六十六人、未濟五百十七人ヲ減少セリ

行爲別	性別	受理 舊受	受理 新受	受理 計	終結 審判不開始	保護處分 訓誡	保護處分 學校長訓誡	保護處分 書面誓約	保護處分 保護者ニ引渡	保護處分 保護團體等ニ委託	保護處分 少年保護司ノ觀察	保護處分 少年教護院送致	保護處分 矯正院送致	保護處分 病院送致又ハ委託	保護處分 計	檢事ニ送致	他ノ審判所ニ送致	合計	未濟
刑法犯	男	八四七	九、六九四	一〇、五四一	二、七四六	七六二 △五〇四三	二 △一〇	七四 △四七	三、七八七 △一、二六三	一、二二〇	一、三三三	—	九二	—	七、二六〇 △六、三六三	二	六六	一〇、〇七四	四六七
	女	一二三	一、〇一一	一、一三三	三六一	四一 △四八〇	—	五 △一	四七三 △一一九	八一	一二六	—	—	—	七二六 △六〇〇	—	五	一、〇九二	四一
特別法犯	男	六六	九、一五八	九、二二四	八、七一二	一四三 △二三一	—	一 △二	三二九 △一四	四	一四	—	—	—	四九一 △二四七	—	—	九、二〇三	二一
	女	一	二九五	二九六	二九〇	△五	—	—	五	一	—	—	—	—	六 △五	—	—	二九六	—
刑罰法令ニ觸ルル行爲ヲ爲ス虞アルモノ	男	一七	一八一	一九八	五八	四 △九九	△一	—	二一 △三八	六一	四四	—	—	—	一三〇 △一三八	—	二	一九〇	八
	女	一	二三	二四	一一	△七	△一	—	三	九	一	—	—	—	一三 △八	—	—	二四	—
計	男	九三〇	一九、〇三三	一九、九六三	一一、五一六	九〇九 △五三七三	二 △一一	七五 △四九	四、一三七 △一、三一五	一、二八五	一、三八一	—	九二	—	七、八八一 △六、七四八	二	六八	一九、四六七	四九六
	女	一二四	一、三二九	一、四五三	六六二	四一 △四九二	△一	五 △一	四八一 △一一九	九一	一二七	—	—	—	七四五 △六一三	—	五	一、四一二	四一
男女總計		一、〇五四	二〇、三六二	二一、四一六	一二、一七八	九五〇 △五、八六五	二 △一二	八〇 △五〇	四、六一八 △一、四三四	一、三七六	一、五〇八	—	九二	—	八、六二六 △七、三六一	二	七三	二〇、八七九	五三七

(備考) △印ハ他ノ保護處分ニ併科シタルモノニシテ外數ナリ

○褒賞

◎**褒狀下賜** 公益ノタメ私財ヲ寄附セシ廉ヲ以テ昭和十三年三月二十四日褒狀ヲ下賜セラレタル者左ノ如シ(賞勳局)

正四位勳三等 林 繁藏
昭和十二年七月福岡縣宗像郡赤間町費金二千三百圓寄附ス仍テ褒章條例ニ依リ之ヲ表彰セラル

立石 良雄
昭和十二年七月福岡縣宗像郡赤間町費金一千圓寄附ス(以下前同文)

出光 佐三
昭和十二年七月福岡縣宗像郡赤間町費金一千五百圓寄附ス(以下前同文)

生駒 吉之助
昭和十二年七月福岡縣宗像郡赤間町費金二千圓寄附ス(以下前同文)

增山 外次郎
昭和十二年五月村社神明社神輿殿建造費金一千圓寄附ス(以下前同文)

市川 勝之助
昭和十二年一月日本赤十字社神奈川縣支部事業資金トシテ金一千圓寄附ス(以下前同文)

清水 康雄
昭和十二年三月日本赤十字社神奈川縣支部事業資金トシテ金一千圓寄附ス(以下前同文)

田中 善一
山口 得三郎
末富 俊夫
藤井 忠三
安田 健一
(各通)
昭和十二年四月日本赤十字社神奈川縣支部事業資金トシテ金一千圓寄附ス(以下前同文)

第3368号 本文

高橋　寛一
昭和十二年四月日本赤十字社廣島支部病院建設費金一千圓寄附ス(以下前同文)
仲井　顯一
昭和十一年三月新潟縣刈羽郡荒濱村基本財産トシテ土地二十三町二段四畝二歩寄附ス(以下前同文)
時田　祐三郎
昭和九年十二月桐生市齋場敷地トシテ土地三段三畝十歩寄附ス(以下前同文)
北海道鐵道株式會社
昭和九年十二月北海道勇拂郡鵡川村町村道生鼈平取間道路改良工事費金一千圓寄附ス(以下前同文)

○陸海軍

◎**第十四師團經理部館林派出所設置**　第十四師團經理部館林派出所ハ來ル四月一日群馬縣邑樂郡多々良村大字成島ニ設置シ同日ヨリ事務ヲ開始ス(陸軍省)

◎**戰地其他死亡者**　戰地其他ニ於ケル陸軍軍人軍屬ノ死亡者左ノ如シ(陸軍省)

昭和十二年十月十九日中支那ニ於テ戰死
石川縣鳳至郡諸橋村字明千寺リノ百十一番地
豫備役陸軍歩兵伍長　上野德三郎
同縣能美郡根上町字中ノ江酉二百五十九番地
同　本　喜代次
同縣金澤市上弓ノ町七十二番地ノ七
陸軍歩兵上等兵　茶野　重次
同縣鹿島郡西岸村字別所六部九十二番地
同　竹木　秀次
同縣同郡越路村字芹川シ部八十一番地
同　尾田　辰見
同縣河北郡內灘村字大根布イ六十七番地
同　松金　長信
同縣鳳至郡諸橋村字宇加川ヲ八十二番地
同　濱田　勇三
同縣珠洲郡寶立村字鵜島二十一字二十六番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　上濱　長藏
同縣金澤市北安江町七十三番地
同　東　幸三
同縣石川郡金石町字上越前町四十二番地
同　米田　乙吉
同縣珠洲郡三崎村字大屋十七部百二番地
同　堂端　喜一
同縣鳳至郡浦上村字安代原五ノ百五十六番地
後備役陸軍歩兵上等兵　石岡　勘二
同二十日中支那ニ於テ戰死
同縣金澤市下石引町三十八番地ノ一
豫備役陸軍主計中尉　福島　清
同縣羽咋郡邑知村字飯山百二十九番地
陸軍歩兵上等兵　福田　房彥
同二十一日中支那ニ於テ戰死
同縣鹿島郡德田村字江曾ノ部五十七番地
同　山田　与四松
同二十二日中支那ニ於テ戰死
同縣石川郡笠間村字笠間ル五十九番地
陸軍歩兵少佐　笠森　弥三郎
同縣河北郡內灘村字西荒屋ハノ四十七番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　東　榮二
同縣鳳至郡浦上村字浦上八十ノ六十番地
陸軍歩兵伍長　西　弘
同縣石川郡戶板村字淵上イ一番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　上村　良吉
岐阜縣岐阜市小熊町五十四番地
陸軍歩兵上等兵　鈴木　吾一
同二十三日中支那ニ於テ戰死
石川縣江沼郡大聖寺町字耳聞山百十番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　中嶋　蒼一郎
同縣鹿島郡瀧尾村字東馬場子部十四番地
豫備役陸軍歩兵伍長　山本　作太郎
同二十四日中支那ニ於テ戰死
北海道利尻郡仙法志村字元村四十一番地
陸軍歩兵曹長　大野　弘雄
石川縣金澤市材木町三丁目二十番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　永原　穰
同縣鹿島郡七尾町字府中セ部四番地
豫備役陸軍歩兵伍長　松谷　政敏
同縣羽咋郡邑知村字神子原リ三十番地
同　南　正男
同縣河北郡七塚村字木津ニノ四十九番地
同　金丸　久一
同縣鳳至郡浦上村字淺庄田七ノ七十一番甲地
豫備役陸軍歩兵上等兵　山崎　賢次
同二十五日中支那ニ於テ戰死
同縣羽咋郡東土田村字館開サノ百三十三番地
陸軍歩兵准尉　藤田　半平
同縣金澤市裏千日町二十七番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　印牧　幸雄
同縣河北郡高松町字上田名ニ九番地
陸軍歩兵軍曹　多田　喜二
同縣能美郡鳥越村字若原ハノ二百十二番地
豫備役陸軍歩兵伍長　早川　幸作
同縣珠洲郡寶立村字金峯寺ハ字二十九番地
同　山本　一郎
同縣江沼郡作見村字富塚イ八十九番地
豫備役陸軍衛生伍長　道田　一郎
岐阜縣安八郡福束村大字福束九十五番地ノ一
後備役陸軍歩兵伍長　近藤　登
石川縣金澤市藤棚四十七番地
陸軍歩兵上等兵　森下　繁廣
同縣能美郡白峯村字桑島チノ四十八番地
同　西岸　定春
同縣河北郡高松町字余地ヨ十九番地
同　山川　長市
同縣同郡倶利伽羅村字井野河內チノ四十五番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　黒田　功
同縣鹿島郡瀧尾村字最勝講ワ部二十七番地
同　岩見　正吉
同縣珠洲郡寶立村字大町泥木五字六十一番地
同　浦　寶作
同縣鳳至郡輪島町字海士町天地七十三番地
同　岩多　藤作
同縣能美郡大杉谷村字瀨領ホ三十八番地
豫備役陸軍輜重兵一等兵　北村　武雄
同二十六日中支那ニ於テ戰死
同縣鹿島郡越路村德前十一部百十三番地
陸軍歩兵伍長　馬村　幸一
同縣同郡西岸村字外ラ部四十二番地
後備役陸軍歩兵上等兵　下出　義雄
同縣鳳至郡輪島町輪島崎町一部六番地ノ一
豫備役陸軍歩兵上等兵　沖崎　藤太郎
同縣石川郡美川町ソ百八十八番地
陸軍歩兵上等兵　間所　正治
同二十七日中支那ニ於テ戰死
同縣羽咋郡稗造村字村東小室リノ七十二番地
後備役陸軍歩兵伍長　石田　政雄
同縣鳳至郡南志見村字名舟ト部四十七番地
陸軍歩兵上等兵　鍵谷　長松
同二十八日中支那ニ於テ戰死
同縣羽咋郡南大海村二ツ屋ヌ二百四番地ノ一
豫備役陸軍衛生軍曹　竹本　正一
同十二日北支那ニ於テ戰死
富山縣西礪波郡藪波村安養寺二千四百三番地
豫備役陸軍歩兵伍長　夛田　宗一
同十一月二日北支那ニ於テ戰死
同縣東礪波郡太田村太田四千百九十五番地
後備役陸軍歩兵軍曹　平木　與作
同縣射水郡能町村四百六十五番地
豫備役陸軍歩兵伍長　小島　庄次郎
同縣中新川郡立山村蘆峅寺百二十八番地
同　佐伯　平三郎
同縣射水郡新湊町放生津二千三百十二番地
後備役陸軍歩兵上等兵　森永　與藏
同縣西礪波郡石堤村石堤二千九百十四番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　尾崎　保
同三日北支那ニ於テ戰死
同縣下新川郡大家庄村下山新八十一番地
豫備役陸軍歩兵伍長　清水　重男
同五日中支那ニ於テ戰傷死
同縣西礪波郡山王村江尻二千五百九十九番地
陸軍歩兵上等兵　川原　平作

同七日中支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣吉城郡小鷹利村高野六百二十四番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　岡田　國造
同十日中支那ニ於テ戰傷死
富山縣中新川郡利田村日置九十番地
同　伊林　永三
同十一日中支那ニ於テ戰傷死
同縣富山市寺町四百十二番地
豫備役陸軍歩兵伍長　徒倉　政治
同縣西礪波郡高波村南高木六百二番地
陸軍歩兵上等兵　水戶　清之
同十三日中支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣大野郡丹生川村大字敷敷地百五十六番地
豫備役陸軍歩兵伍長　川上　米藏
同日中支那ニ於テ不慮ノ事故ニ因リ死亡
富山縣下新川郡椚山村田ノ又千九百七十三番地
後備役陸軍歩兵伍長　飛田　修作
同十五日中支那ニ於テ戰傷死
同縣上新川郡新保村二百七十五番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　四ッ谷　次作
同日中支那ニ於テ病死
岐阜縣大野郡大八賀村大字漆垣內六十四番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　岩鼻　秋藏
同十六日中支那ニ於テ戰傷死
富山縣西礪波郡東太美村土生新三千七百五十九番地
陸軍歩兵上等兵　山道　幸太郎
同日中支那ニ於テ病死
同縣東礪波郡城端町二百八十四番地ノ二
豫備役陸軍輜重兵特務一等兵　黒川　由之
同十七日中支那ニ於テ戰傷死
同縣西礪波郡藪波村淺地五千百十番地
豫備役陸軍歩兵伍長　石野　金作
同十八日中支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣高山市大字空町二千五百五十九番地
後備役陸軍歩兵伍長　山本　藤七
同十九日中支那ニ於テ病死
富山縣下新川郡南保村蛭谷四百六十二番地ノ乙
豫備役陸軍輜重兵特務一等兵　竹內　畏三雄
同二十日北支那ニ於テ戰傷死
同縣富山市小島町九番地
後備役陸軍歩兵上等兵　藤川　庄作
同日中支那ニ於テ戰傷死
同縣婦負郡四方町四方二千四百六十一番地
陸軍歩兵上等兵　八島　利治
同日中支那ニ於テ病死
同縣富山市桃井町四十二番地
豫備役陸軍歩兵伍長　八川　正義
同二十一日北支那ニ於テ戰傷死
石川縣金澤市池田町二番丁二十七番地
陸軍歩兵中佐　小西　哲雄
同二十三日中支那ニ於テ戰傷死
富山縣中新川郡東水橋町大字東水橋九百三十一番地
後備役陸軍歩兵上等兵　石黒　七三
同二十四日中支那ニ於テ戰傷死
同縣氷見郡阿尾村阿尾九百九十七番地
陸軍歩兵上等兵　栗山　秋廣
同日中支那ニ於テ病死
同縣下新川郡三日市町三日市三千二百二十五番地
同　長田　清次
同二十七日中支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣吉城郡國府村大字金桶六百七十番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　中村　直枝
同二十八日中支那ニ於テ病死
同縣大野郡淸見村大字江黒百二番地
豫備役陸軍歩兵伍長　千原　末吉
同二十九日廣島陸軍病院ニ於テ戰傷死
富山縣射水郡佐野村西藤平藏二千二百二十四番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　福井　隆雄
同十二月三日北支那ニ於テ戰死
同縣高岡市梶原町二十四番地
豫備役陸軍歩兵中尉　増山　富太郎
同縣中新川郡西加積村上島二百九十番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　中川　助次郎
同四日北支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣大野郡丹生川村大字法力百四十三番地
後備役陸軍歩兵伍長　岩茸　初二郎
同五日金澤陸軍病院ニ於テ病死
富山縣射水郡新湊町東町二百三十一番地
陸軍歩兵上等兵　鷲塚　喜義
同七日廣島陸軍病院ニ於テ戰傷死
同縣中新川郡舟橋村竹內八百十八番地
豫備役陸軍歩兵伍長　土井　一郎
同八日中支那ニ於テ戰傷死
同縣東礪波郡中野村中野七千六百九十九番地
豫備役陸軍歩兵上等兵　小西　恒久
同十日北支那ニ於テ病死
同縣射水郡新湊町放生津千三百七十三番地
同　脇坂　才松
同十一日北支那ニ於テ戰死
同縣中新川郡上市町二十番地
後備役陸軍歩兵上等兵　島田　剰七
同十二日中支那ニ於テ戰死
岐阜縣土岐郡泉町久尻千十八番地ノ一
陸軍歩兵上等兵　岡田　幹夫
同日中支那ニ於テ戰傷死
富山縣東礪波郡北野村二千二百九十六番地
同　竹內　庄吉
同縣中新川郡相ノ木村中青出八百三十四番地
後備役陸軍歩兵上等兵　中川　義太郎
同縣婦負郡宮川村田屋四百八十三番地
同　藤瀨　秋義
同十三日北支那ニ於テ戰傷死
岐阜縣益田郡小坂町大字湯屋六百九十番地
後備役陸軍歩兵伍長　奥田　政吉
同日中支那ニ於テ戰傷死
富山縣上新川郡蜷川村布市千八百九十八番地
豫備役陸軍歩兵伍長　坂井　一幸
同縣東礪波郡高瀨村三清四千百二十八番地
後備役陸軍歩兵上等兵　宮本　要太郎
同十四日中支那ニ於テ戰傷死
同縣高岡市坂下町百七番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　水巻　潔
同縣下新川郡片貝谷村東城四千百六十六番地
後備役陸軍歩兵上等兵　城岡　重義
同縣射水郡新湊町長德寺八百三番地
同　渡辺　庄吉
同十五日廣島陸軍病院ニ於テ戰傷死
同縣同郡二塚村二塚千七百八十七番地
陸軍歩兵伍長　石田　幸作
同十六日金澤陸軍病院ニ於テ戰傷死
岐阜縣益田郡萩原町萩原千三百六十五番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　熊崎　三郎
同日中支那ニ於テ病死
富山縣下新川郡經田村濱經田二十四番地
豫備役陸軍歩兵伍長　堅村　長吉
同十七日中支那ニ於テ戰傷死
同縣東礪波郡山野村野尻野新百三十三番地
同　樋爪　武志
同二十日東京第一陸軍病院ニ於テ戰傷死
同縣中新川郡西水橋町平榎二十番地ノ十六
陸軍歩兵伍長　篠田　正義
同日廣島陸軍病院ニ於テ戰傷死
同縣西礪波郡石堤村山川四百五十九番地
陸軍歩兵上等兵　山達　與八
同二十九日廣島陸軍病院ニ於テ戰傷死
岐阜縣吉城郡河合村大字月ケ瀨二百五十二番地
豫備役陸軍歩兵伍長　野腰　幸太郎
同十三年一月九日北支那ニ於テ病死
富山縣上新川郡新庄町上飯野二十六番地
後備役陸軍歩兵伍長　島田　慶太郎
同十五日金澤陸軍病院ニ於テ戰傷死
同縣西礪波郡高波村江波千四百六十一番地
陸軍歩兵伍長　中嶋　宇一郎
同十二年十月四日中支那ニ於テ戰死
福井縣足羽郡酒生村宿布第六號十九番地ノ一
陸軍歩兵少佐　古市　末吉
埼玉縣入間郡南畑村大字東大久保三百九番地
陸軍歩兵大尉　吉野　林藏
福井縣福井市佐久良中町六十六番地
豫備役陸軍歩兵軍曹　好川　逸郎

第3368号　本文

同縣同市表松中町四番地
同　陸軍歩兵上等兵　塚谷　德彌
同縣大野郡勝山町猪野口第二十號三番地　野尻　一也
同縣同郡上味見村南野津又第九號四十一番地　同　同　門　代嗣
同縣足羽郡酒生村宿布第七號十二番地　豫備役陸軍歩兵伍長　古市　勇
同縣吉田郡上志比村石上第二十五號二十七番地　同　南部　清一
同縣丹生郡糸生村天谷第二十號二十六番地　同　同　岡田　近
同縣丹生郡糸生村天谷第二十號二十六番地　同　田村佐小兵衛
同縣坂井郡三國町湊谷第三十二號五十番地甲　同　同　岡田　近
同縣南條郡武生町大門川原第十七號二十二番地　同　長久　富治
同縣同郡神山村廣瀬第百二號九十番地　後備役陸軍歩兵伍長　小林　五市
同縣丹生郡志津村木折第一號二番地ノ三　同　同　木下定治郎
同縣南條郡玉子保村四郎丸第四十二號二番地　陸軍歩兵上等兵　佐野　玉市
同縣大野郡勝山町下元縣第二十號八番地　同　井上　松雄
同縣同郡丸岡町丸岡與第十五號十二番地　佐々木小市
同縣吉田郡森田町八重巻第二十二號六十一番地　豫備役陸軍歩兵上等兵　吉村　圭稅
同縣丹生郡西安居村羽坂第八號五十七番地　同　三澤　信義
同縣大野郡上庄村平澤領家第十七號三番地　同　同　茂
同縣南條郡武生町北府六十五番地　楠守　春一
同縣坂井郡伊井村矢地第二十九號二十番地　同　北嶋　孝志
同縣坂井郡伊井村矢地第二十九號二十番地　後備役陸軍歩兵上等兵　大川　政市
同八日中支那ニ於テ戰死　後備役陸軍歩兵伍長　熊野　益三
同縣丹生郡天津村片山第五十五號八番地ノ一　陸軍歩兵伍長　田野　佳代
同縣同郡西藏浦村玉川第二十九號三十番地　陸軍歩兵伍長　古谷　正雄
同縣坂井郡三國町湊谷第三十二號五十番地　後備役陸軍歩兵伍長　反保　梅吉
同縣員辯郡梅戸井村大字金井九百八十番地　陸軍歩兵上等兵　小川　平
同縣同郡大野郡木鶏村荒谷第十七號十四番地　同　同　春貴　捨一
同縣大野郡上庄村南西俣第十六號六番地ノ二　陸軍歩兵上等兵　小林　武雄
同縣三重郡一志郡中原村大字津屋城千三百八十五番地　同　同　乾　忠夫
同縣志摩郡波切町二百十三番地　同　林　猛
同九日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵中尉　馬來田善統
同縣大野郡平泉寺村岩ヶ野第十四號四番地　陸軍歩兵軍曹　南　七午
同縣南條郡南日野村西大道第九號十番地　豫備役陸軍歩兵軍曹　澤崎　茂
同縣吉田郡西藤島村堀ノ宮第十號十五番地甲　同　同　坪田　伊松
同縣今立郡片上村大野第二十九號七番地　陸軍歩兵伍長　前田　政治
同縣河和田村北中第二十三號十九番地　豫備役陸軍歩兵伍長　木村　猛
同縣丹生郡立待村吉江第一號十八番地　同　同　小玉　里實
同縣同郡同村米岡第十號七番地　同　同　吉田　金吉
同縣同郡宮崎村江波第二十一號二十四番地　同　同　山内　平助
同縣同郡大蟲村上大蟲第六十二號二十四番地　同　同　永崎　榮
同縣坂井郡泰江村安澤第十二號十五番地　同　同　片山　專司
同縣大野郡下庄村中荒井第三十一號七番地　同　同　山縣國太郎
同縣吉田郡森田町上森田第十三號十八番地　新宅新太郎
同縣同郡上志比村中島第七號二十二番地　後備役陸軍歩兵伍長　反保　梅吉
同縣員辯郡梅戸井村大字金井九百八十七番地　鈴波　裕
同縣同郡大野郡勝山町猪野口第二十號三番地　塚谷　德彌
同縣同郡上味見村南野津又第九號四十一番地　同　同　門　代嗣
同縣足羽郡酒生村宿布第七號十二番地　豫備役陸軍歩兵伍長　古市　勇
同縣吉田郡上志比村石上第二十五號二十七番地　同　南部　清一
同縣丹生郡糸生村天谷第二十號二十六番地　同　田村佐小兵衛
同縣大野郡上庄村森政領家第二十五號二番地　同　小山　光秋
同縣吉田郡河合村川合鷲塚第三十五號六十七番地　同　岡田　近
同縣南條郡武生町大門川原第十七號二十二番地　同　馬場　正義
同縣同郡東藤島村堂島第六號十六番地　同　長久　富治
同縣同郡神山村高瀬第十一號二十番地　豫備役陸軍歩兵伍長　小林　五市
同縣同郡今庄村第七十五號三十七番地　同　同　木下定治郎
同縣丹生郡城崎村高佐第十九號五十三番地　同　奥山伊之助
同縣坂井郡細呂木村細呂木第三十六號十六番地　井上　松雄
同縣同郡丸岡町丸岡與第十五號十二番地　同　西　茂
同縣吉田郡森田町漆原第八號七番地　三澤　信義
同縣大野郡上庄村平澤領家第十七號三番地　楠守　春一
同縣南條郡武生町北府六十五番地　前田　誠一
同縣坂井郡伊井村矢地第二十九號二十番地　北嶋　孝志
同縣大野郡下庄村中保第十一號八番地　北川　弥一
同縣足羽郡上宇坂村東天田第九號四番地　橋詰藤右衛門
三重縣宇治山田市大字岩淵町百十八番地　陸軍歩兵上等兵　福島　憲治
同縣丹生郡豊村富田第二十二號十九番地　陸軍歩兵上等兵　德橋正治郎
三重縣阿山郡柘植正村大字西湯舟二千四百三番地第二　同　中山留之進
同十五日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　大川　政市
同縣坂井郡天津村片山第五十五號八番地　陸軍歩兵伍長　田野　佳代
同縣同郡西藏浦村玉川第二十九號三十番地　陸軍歩兵伍長　古谷　正雄
同縣坂井郡三國町湊谷第三十二號五十番地　後備役陸軍歩兵伍長　反保　梅吉
同縣員辯郡梅戸井村大字金井九百八十七番地　春貴　捨一
同縣同郡大野郡木鶏村荒谷第十七號十四番地　前原京三郎
同縣大野郡上庄村南西俣第十六號六番地ノ二　陸軍歩兵上等兵　小林　武雄
同縣三重縣一志郡中原村大字津屋城千三百八十五番地　同　同　乾　忠夫
同縣志摩郡波切町二百十三番地　同　林　猛
同九日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵中尉　馬來田善統
同縣大野郡平泉寺村岩ヶ野第十四號四番地　陸軍歩兵軍曹　南　七午
同縣南條郡南日野村西大道第九號十番地　豫備役陸軍歩兵軍曹　澤崎　茂
同縣吉田郡西藤島村堀ノ宮第十號十五番地甲　同　同　坪田　伊松
同縣今立郡片上村大野第二十九號七番地　陸軍歩兵伍長　前田　政治
同縣河和田村北中第二十三號十九番地　豫備役陸軍歩兵伍長　木村　猛
同縣丹生郡立待村吉江第一號十八番地　同　同　小玉　里實
同縣同郡同村米岡第十號七番地　同　同　吉田　金吉
同縣同郡宮崎村江波第二十一號二十四番地　同　同　山内　平助
同縣同郡大蟲村上大蟲第六十二號二十四番地　同　同　永崎　榮
同縣坂井郡泰江村安澤第十二號十五番地　同　同　片山　專司
同縣大野郡下庄村中荒井第三十一號七番地　同　同　山縣國太郎
同縣吉田郡森田町上森田第十三號十八番地　新宅新太郎
同縣同郡上志比村中島第七號二十二番地　後備役陸軍歩兵伍長　反保　梅吉
同縣員辯郡梅戸井村大字金井九百八十七番地　鈴波　裕
同縣同郡大野郡勝山町猪野口第二十號三番地　塚谷　德彌
同縣同郡上味見村南野津又第九號四十一番地　同　同　門　代嗣
同縣足羽郡酒生村宿布第七號十二番地　豫備役陸軍歩兵伍長　古市　勇
同縣吉田郡上志比村石上第二十五號二十七番地　同　南部　清一
同縣丹生郡糸生村天谷第二十號二十六番地　同　田村佐小兵衛
同縣大野郡上庄村森政領家第二十五號二番地　同　小山　光秋
同縣吉田郡河合村川合鷲塚第三十五號六十七番地　同　岡田　近
同縣南條郡武生町大門川原第十七號二十二番地　同　馬場　正義
同縣同郡東藤島村堂島第六號十六番地　同　長久　富治
同縣同郡神山村高瀬第十一號二十番地　豫備役陸軍歩兵伍長　小林　五市
同縣同郡今庄村第七十五號三十七番地　同　同　木下定治郎
同縣丹生郡城崎村高佐第十九號五十三番地　同　奥山伊之助
同縣坂井郡細呂木村細呂木第三十六號十六番地　井上　松雄
同縣同郡丸岡町丸岡與第十五號十二番地　同　西　茂
同縣吉田郡森田町八重巻第二十二號六十一番地　豫備役陸軍歩兵上等兵　吉村　圭稅
同縣丹生郡西安居村羽坂第八號五十七番地　同　三澤　信義
同縣大野郡上庄村平澤領家第十七號三番地　楠守　春一
同縣南條郡武生町北府六十五番地　前田　誠一
同縣坂井郡伊井村矢地第二十九號二十番地　北嶋　孝志
同縣坂井郡伊井村矢地第二十九號二十番地　後備役陸軍歩兵上等兵　大川　政市
同八日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　熊野　益三
同縣坂井郡天津村片山第五十五號八番地　陸軍歩兵伍長　田野　佳代
同縣同郡西藏浦村玉川第二十九號三十番地　陸軍歩兵伍長　古谷　正雄
同縣坂井郡三國町湊谷第三十二號五十番地　後備役陸軍歩兵伍長　反保　梅吉

同縣丹生郡豊村富田第二十二號十九番地　陸軍歩兵上等兵　德橋正治郎
三重縣阿山郡柘植正村大字西湯舟二千四百三番地第二　同　中山留之進
同十五日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　大川　政市
福井縣大野郡上庄村友兼第一號二十八番地　豫備役陸軍歩兵伍長　宮本　靜
同十六日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　村本　義秀
同縣同郡小山村下吉第十四號二十六番地　陸軍歩兵軍曹　山本　茂
同縣坂井郡大關村滅垣内第四十一號九番地　豫備役陸軍歩兵伍長　伊藤　秩
同縣同郡本郷村粟谷第二十八號四十四番地　寺下　龍導
同縣福井市泰山中町五十三番地　同　木米　宗一
同縣丹生郡大虫村下大虫第九號二十三番地　同　林　高治
同縣福井市大和下町九十二番地　豫備役陸軍輜重兵伍長　熊野　益三
同縣坂井郡竹田村上竹田第四十二號三十六番地　陸軍歩兵上等兵　村本　義秀
同縣足羽郡東安居村下市第二十號九十番地　同　同　室田　正信
同縣同郡六條村勘生田第四號二十五番地　同　同　岩田　喬
同縣大野郡上味見村河内第四十五號十三番地　同　同　川本善二郎
同縣今立郡柴眞野村檜尾谷第六號十七番地　同　同　中坂　義文
同縣同郡弁禅村小黒町第十三號七番地　豫備役陸軍歩兵上等兵　末本　九一
三重縣多氣郡丹生村下村二千四百六十番地　陸軍歩兵上等兵　坂口　俊一
同十七日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵軍曹　西田喜三郎
福井縣大野郡下庄村横枕第二十號四番地　豫備役陸軍歩兵軍曹　西田喜三郎
三重縣三重郡櫻村大字智積六百六十八番地　豫備役陸軍歩兵伍長　山口富喜久
福井縣今立郡下池田村下荒谷四十一番地　陸軍歩兵上等兵　内田　正松
同縣丹生郡豊村富田第二十二號十九番地　陸軍歩兵上等兵　德橋正治郎
三重縣阿山郡柘植正村大字西湯舟二千四百三番地第二　同　中山留之進
同十五日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　大川　政市
福井縣大野郡上庄村友兼第一號二十八番地　豫備役陸軍歩兵伍長　宮本　靜
同十六日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵上等兵　村本　義秀
同縣同郡小山村下吉第十四號二十六番地　陸軍歩兵軍曹　山本　茂
同縣坂井郡大關村滅垣内第四十一號九番地　豫備役陸軍歩兵伍長　伊藤　秩
同縣同郡本郷村粟谷第二十八號四十四番地　寺下　龍導
同縣福井市泰山中町五十三番地　同　木米　宗一
同縣丹生郡大虫村下大虫第九號二十三番地　同　林　高治
同縣福井市大和下町九十二番地　豫備役陸軍輜重兵伍長　熊野　益三
同縣坂井郡竹田村上竹田第四十二號三十六番地　陸軍歩兵上等兵　村本　義秀
同縣足羽郡東安居村下市第二十號九十番地　同　同　室田　正信
同縣同郡六條村勘生田第四號二十五番地　同　同　岩田　喬
同縣大野郡上味見村河内第四十五號十三番地　同　同　川本善二郎
同縣今立郡柴眞野村檜尾谷第六號十七番地　同　同　中坂　義文
同縣同郡弁禅村小黒町第十三號七番地　豫備役陸軍歩兵上等兵　末本　九一
三重縣多氣郡丹生村下村二千四百六十番地　陸軍歩兵上等兵　坂口　俊一
同十七日中支那ニ於テ戰死　豫備役陸軍歩兵軍曹　西田喜三郎
福井縣大野郡下庄村横枕第二十號四番地　豫備役陸軍歩兵軍曹　西田喜三郎
三重縣三重郡櫻村大字智積六百六十八番地　豫備役陸軍歩兵伍長　山口富喜久
福井縣今立郡下池田村下荒谷四十一番地　陸軍歩兵上等兵　内田　正松

東　森隆　鷲見　五郎　元良　勇
濟部清太郎　上杉　貞夫　藤平　卓
田澤清榮　野田　規
池内　利三　小林　英一　蓮尾　隆一
横溝幸四郎　宮島　重幸　磯釜　勇三
阿部　恒司　阿多　義廣　石黒　辰彦
石井　昌三　早川潤治郎吉　安元　至誠
小井手護之　久保山秀夫　番井　章
菱原　一男　阿保　正直　中嶋　巽
白井　養視　貴木　義雄　本村　哲郎
窪　正男　岡野　勇三　小針　貫一
岡　重太郎　丹羽　廣　青木　宗保
美坐　正巳　井上　良平　安藤　信雄
山崎正八郎　橋爪　弘　鹿山　譽
高井　貞夫　吾妻　義孝　根島　干藏
峯尾　都彦　松成　善夫　相馬　清士
關谷　利雄　新名　正雄　細田　富裁
近藤　潔　竹間　忠三　池田　擔己
中川　正義　福田　稔　林　利房
大野　愛二　篠田右平太　吉田　隆男　大矢　正夫
高野　裕　安達正二郎　山内　重慶　市瀬　信
增澤　清司　宮野善治郎　藤尾　規　宮嶋　撤昭
松井　利夫　橋本　強　野田　規　足立　義郎
鯉沼　和男　清川　宗保　内山　重慶　小林　靖
鬼内　薫　比良　園治　常經　峯雄　小和田清藏　庄原富治郎
山田　武男　高橋　卓郎　中滿　豊志　柳田　益雄
高橋　久應　柴田　親博　横田　豊

◎卒業證書授與　海軍兵學校ニ於テ本月十六日第六十五期生徒卒業證書授與式竝ニ第十六期第十七期遞修學生修業證書授與式ヲ擧行セリ其氏名左ノ如シ　×印ハ御下賜品拜受者（海軍省）

一等　徒

△卜部　章二　×渡部　俊夫　×鯉渕不二夫
×新田善三郎　今村　益敏　杉田　秀雄
中山　靖　赤田　邦雄　木村　章
牧野　正敏　福本　一雄　久久保武男
清水　治夫　吉尾　寅男　倉橋友二郎
高橋　卓郎　冨士　信夫　秋野　資郎
清宮　鋼　柳田　益雄　角野　博治

三上　良孝　今坂　秀夫　山下　茂正
江川　光夫　大久保仲次
田代　正夫　保田　辰也　山田　忠男
向笠　辰雄　松島　龍夫　福岡　規男
三田村定德　佐竹　吉隆　武富　邦夫
千知波兌起　坂本　照道　鈴木鉄太郎
小原　太平　久也　松崎　三男
川嶋　辰雄　石神　久　一瀧　聰一
國生　直扶　牧　幸男
井關　環　山田　昌平　和田　久馬
青山　豊四　柿崎　誠一　加賀　誠
田尻　正男　大野　保四　岩井健太郎　富田　正止
谷浦　英男　小川左右民　大宮　雅郎　德川　熙
三宅　貞彦

二等修學生

海軍航空兵曹長　松丸　三郎　海軍兵曹長　藤田　松助
海軍航空兵曹長　淺田　一作　同　西濱謙一郎
同　齋藤　薫　同　坂川　萬平
同　藤田桑太郎　海軍航空兵曹長　安藤　正夫
海軍兵曹長　田中　勝司　同　山根　正雄
同　池田　克巳　同　末次　覺
同　脇山　嘉一　同　小峰　行惠
同　川上　昌之　同　西田　慶一
同　松岡辰次郎　同　横沢德三郎
同　森　惣一　同　渡辺　三郎
同　小和田清藏　同　中川　康範
同　庄原富治郎　同　大澤　德藏
海軍航空兵曹　山本　好勝　海軍兵曹長　田村　吉雄
同　吉村　福松　同　稻吉　軍太
同　溝口與三郎　同　高野　進
同　松本　文一　同　奥山　四郎
海軍兵曹　粕谷　昌夫　海軍航空兵曹長　柳井　貞
同　宮本　逸八　同　宮崎　國松
同　福井　芳信　同　山田　健二
同　鮫嶋藤一郎　同　脇田　眞美
同　仮屋　常吉　同　佐木　雄夫
同　佐藤　鏡一　同　阿南　日吉
同　池田　增男　同　稻葉　力造
同　脇山　嘉一　同　田村　仁
同　川上　昌之　同　西田　慶一
同　松岡辰次郎　同　横沢德三郎
同　森　惣一　同　渡辺　三郎
同　小和田清藏　同　中川　康範
同　庄原富治郎　同　大澤　德藏
同　同　今西　一一

官報　3368　昭和十三年三月二十九日　火曜日

同　船曳　金一
同　野口　良作
同　黒木　幸一
同　久保　諄介
同　大村惣太郎
同　崎山　友武
同　安田　順平
同　長谷川義胤
同　岡本清一郎
同　柴田　珊助
同　永原　章
同　百井　留吉
同　小野田　淳
同　小川　留治
同　片山　實
同　多田野貞夫
同　橋本　秋夫
同　髙橋　辰雄
同　滝田　奉一
海軍兵曹長　金松　榮
同　塩田　利重
同　鶴田　金六
同　蟻川　七郎
海軍兵曹長　大島　秀夫
同　横田　晃
同　田村　岩次
海軍兵曹長　伊藤　憲一
同　外園　愛吉
同　加藤　榮治
同　村川　二郎
同　志水　德春
同　西山　勘六
同　磯田倉之介
同　山口　光雄
同　谷田久太郎
同　鈴木　要
同　辻　俊三
同　矢野　正行
同　石川　彌作

同　江口　武雄
同　井出　久
同　髙原　正人
同　浦　辰男

同　益田　久
同　江上　正男
同　髙橋　金作

◎帝國學士院總會及部會　帝國學士院ニ於テ本月十二日午後三時第三百十三回總會ヲ開キタリ議長院長櫻井錠二開會ヲ宣シ直ニ別項論文ノ報告アリ終テ一時休憩ノ後第一部及第二部部會ヲ開キタリ第一部部會ニ於テハ會員候補者三名ニ就キ決選投票ヲ行ヒタルモ當選者ヲ得ス次テ來延財團ヘ推薦スヘキ學術研究奬勵補助事項ニ就キ協議ヲ爲セリ又第二部部會ニ於テハ會員補缺一名ニ對スル候補者三名ノ豫選投票ヲ行ヒタル後當該部務ニ就キ協議ヲ爲セリ各部部會終了後再ヒ總會ヲ開キ櫻井議長ハ先ツ新會員濱澤元治ヲ議場ニ紹介セシ後日程ニ入リ美濃部第一部部長代理及佐藤第二部部長ヨリ其部會ニ於ケル議事事項ノ報告アリタリ尋テ本院事業北畠親房及其子孫ノ事蹟調査ニ就キ三上參會員ニ代リ辻會員ヨリ報告アリ尚ホ同會員ハ其擔當ニ係ル日陽關係交通史料調査ニ就キ同時ニ報告シ終テ午後六時閉會セリ

前項報告論文左ノ如シ(文部省)

題　提出者

一、琵琶湖底泥土中の硫化水素(吉村信吉及硫化鐵)　(和田憲夫)
一、西南日本內帶の大賀デッケン構造に關する私見　小林貞一
一、廣島宮島間の水池線路上に於ける地震動　會員　今村明恒
一、緩中性子の衝撃によつてカドミウムに生ずるガムマ線放射(數元伊之助)　中川重雄
一、「コーシー」級數の乘法定理　北川敏男
一、概週期函數への「フーリエ」變形の應用　髙橋進一
一、平面集合Gδの射影に就て　功力金二郎
一、鋼蟲に直接有効なるサ(會員ソントニン)誘導體に就て　朝比奈泰彦　百瀬勉
一、萬國緯度變化共同事業に於ける觀測プログラムの新案　會員　木村榮

○財政

◎外國貿易額國別表　大藏省ノ調査ニ係ル昭和十三年二月分外國貿易國別額左ノ如シ(大藏省)

國名	輸出 二月分	輸出 一月以降累計額	輸入 二月分	輸入 一月以降累計額
亞細亞洲	一、九三一、九六二 圓	三、六九一、四四六 圓	三、七一四、八三一 圓	六、五二〇、一八一 圓
滿洲國	三〇、六九一、〇六九	五五、四一二、七五五	四、七六一、九五九	八、七〇六、五四三
關東州	一、六二三、一四八	二五、四三八、九三四	一、三一八、二八七	二、六六一、一三八
中華民國	一、〇三一、六四九	四七、二六一、七三九	一、八二六、一四五	三、六六〇、一一一
露領亞細亞	一、〇三一、六四九	四七、二七〇	一、八二六、一四五	三、六六〇、一一一
香港	二四四、〇三四	一、〇〇〇	九八、〇〇〇	九九、四五五
佛領印度支那	一、九一〇、〇〇六	四、四〇〇、二二〇	二、三八〇、八八四	七、一七三、三三一
暹羅	五八、〇〇八	二、三八〇、八八四	九三、六五五	三〇八、九五五
英領マレイ	一、一七〇、五九〇	三、〇八九、四五五	七一七、三三一	二、〇四九、八〇五
海峽殖民地	一、一七〇、五九〇	三、〇八九、四五五	七一七、三三一	二、〇四九、八〇五
英領緬甸	一、四二、九四〇	二九、二三〇、三九五	二、一四一、五六〇	七、一一五、九〇〇
英領印度	一、一八九、九四〇	二九、二三〇、三九五	二、一四一、五六〇	七、一一五、九〇〇
セイロン	一、五八、三二三	一、六一一、九二四	一六二、七三一	四六二、七三四
イラン	一、八七六、五六八	三、五七五、一〇五	一、七九七、五三七	一、六九一、七一四
イラク	一、一〇二、〇九九	三、一〇二、〇九九	一、一〇二、〇九九	三、一〇二、〇九九
シリア	四四九、七九二	一、七九七、二三三	四四九、七九二	一、七九七、二三三
パレスタイン	五〇七、七七三	一、七八六、〇〇一	九六七、二七三	三五二、七〇〇
アラビア	五三四、八九九	一、二五六、五〇〇	一、二五六、五〇〇	一、八〇〇、〇〇〇
バーレン諸島	五三四、八九九	一、二五六、五〇〇		六、一五一
アデン	四七、六五一	八〇、九〇一	一	一
サイプラス	三、八五六、六四三	七、二一八、五五七	一、七一七、七四六	一、七一七、七四六
比律賓	七八、九〇一	一〇八、七一八	一、七九三、四五三	九、一九五、六九一
英領ボルネオ	六、三七二、一〇五	一二、四六七、一九一	四一	二一
蘭領印度	一七、八三九、三	四〇、九一四、八五五	七六、二四九、〇八	二九一、三三五、二七
其他諸國	一〇三、三〇二、〇七三	一九一、三三二、七一七		
計				
歐羅巴洲				
英吉利	一〇、六五六、一五三	二〇、八五六、五二四	八、一七二、三〇五	一三、八七五、三八四
愛蘭自由國	二、七七、六三五	七、七一六、一三五	一、一一一、九	二、九二二、五〇五
佛蘭西	五、四四六、七八	一四、一五一、六二四	三、五一二、五四〇	一一、三一五、六〇四
獨逸	四、八四八、九八五	一四、一五一、六二四	一、四五五、〇七〇	一一、三一五、六〇四
伊太利	八四〇、〇五五	三、〇〇〇、〇七四	三七六、八三一	一、七二二、四四五
瑞西	三三一、三三六	九、〇七六、四七七	三五、二四四	一、九六四、四〇〇
埃地利	二三一、三三六	九、〇七六、四七七	三五、二四四	一、九六四、四〇〇
チエッコスロヴァキア	四七、五一七	一、〇〇、〇七四	一、一一、〇二	三、三一五、〇九四
波蘭及ダンチッヒ	四二、七七一	一、一四一、三五五	一、一一、〇二	三、三一五、〇九四

白耳義、ルクセンブルグ經濟同盟	九四四、八〇三	一、七七一、二四	一、八六七、五八〇	三、一六七、六三〇
和蘭	一、一四一、一四五	一、九四四、八六六	五二二、八〇四	六四二、五三〇
丁抹	九七、〇四四	一、八一一、四四九	五一、八八七	五六〇、八〇
露西亞	四六、七一	一二〇、九八六	八六、四四六	二九八、四〇
芬蘭	四四〇、〇三三	一、〇九九、九五三	五六二、一三八	一、四一五、二九〇
	二、四六〇	二、四七〇	一	一
ラトヴィア	八一六、四二	一、七八四、六七七	二、八三三、二〇五	五、五四四、九四八
瑞典	三四八、一二五	七七一、六六九	三九、三五五	一二九、一七四
諾威	三四八、一二五	七七一、六六九	三九、三五五	一二九、一七四
葡萄牙	二〇三、三八八	三一八、六九五	五四八、八七七	二、一七一、一七四
西班牙	六三六	六三八	一	一
ジブラルタル	八七、八一八	一八一、四五一	四一二	一、七四九
希臘	五五、八六三	九〇、八六八	三〇〇、九三三	三、七六〇
土耳其	七四、六二〇	二三一、三三六	三七六、六〇〇	一、六六四
マルタ	一一〇、八二五	四七、五一七	一〇、〇七四	三四、四一四
其他諸國	一四一、〇三四	四二、四一四、八七二	三五、二三〇、四〇八	一一三、八一四、六〇二
計	二一、七七一、二四八	五二、九四三、七六六	五六、八八二、一八二	一一三、八一四、六〇二
北亞米利加洲	二七、二八八、三二	一、二一七、二二一	五、四〇〇、三〇四	一三、六五九、五〇四
亞米利加合衆國	一、二一〇、五三二	二、二一〇、五三二	三六、九二、五〇四	一三、六五九、五〇四
加拿陀	六、八一〇	一一、一六四	一、一一、〇二	三、三一五、〇九四
其他諸國	二八、五〇五、八七三	五五、一四二、一六二	六二、二八五、八五四	二七、四八五、一一二
計	二二三、〇六〇	七一、八九二、六	三四八、四八四	一、五八三、六八五
中央亞米利加洲				
墨西哥	三〇、八四一	五五、八四三、五	二、九四四	九、六二四
グアテマラ	一七〇、七三	三六、七四四、三	一、四一五、二九〇	五、三五五
ホンデュラス	二、一七六	一四、五三五	一	一
サルヴァドル	八、五五五	二二、八五四	六九、三七六	八八、七一四
ニカラ、グア	二四、五〇三	三二、〇九五	二、一四九、八〇四	七一七、三三一
コスタ、リカ	四六四、七五六	一〇、〇三四、四六一	一	一
パナマ	九、五四	二三、七二	四、一四四	一五、一四九
パナマ運河地帶	二二五、二八七	二二〇、五二二	一、三三八	一、九九二
玖馬	四四、六六八	九八、八二三	六二〇	一〇一
ジアマイカ	三五、九一一	七八、一五一	三	三一、四八七
ハイティ	三〇七、〇八三	五八、八七七	三、〇九九	一一、三九八
ドミニカ共和國	六、六七四	二、六六二	一、八六六	六、六二九
バハマス	三一七二五	九九、九三	一	一
ボルト、リコ	一八五	一	九〇六	一
セントヴィンセント	一	一	六九、三七六	八八、七一四
トリニダード及トバゴ	一〇七、一二三	二一二、二二五	一	一
キュラソー	一	一	一、五九九、九一〇	二
其他諸國	三〇二、八四〇	五七九、六六二	一、〇九九、七〇四	三、一三九、九九八
計	六四、七三七	一四九、二五八	一三、九九、七〇四	三一、四八七
南亞米利加洲	二、九〇、一五一	四、六二四、六五五	六六、六二九	二一三、九六二
秘露	三六六、五四四	八七〇、一七六	一、三一五、六三〇	三、七六一、一三八
智利	三〇五、一五四	八三九、一六一	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
亞爾然丁	三、二〇六、二六四	五、三九六、三七一	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ウルグアイ	五九二、四七五	一、〇五八、七二五	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
パラグアイ	三四七、二六二	五八三、一四三	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
伯剌西爾	一、七七一、一八八	二、四九九、三五三	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
佛領西爾	三	六、三三八	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
蘭領ギアナ	八〇、八三六	一四九、一二〇	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
英領ギアナ	二〇〇、〇四四	五八、〇〇〇	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ヴエネズエラ	四三四、二八一	九七六、四七七	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
コロンビア	一三、八五〇	四六、八四三	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
エクアドル	一二四、二七五	三五〇、七六一	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ボリヴィア	四一〇、一一一	八九六、三八三	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
其他諸國	一、一一〇	一、八一四、七	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
計	七、四七三、四二四	二、七九五、四四五	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
阿弗利加洲	五二、九四三、七六	五六、八八二、一八二	一一三、八一四、六〇二	三、三一五、〇九四
埃及	一、四一八、八七一	五、四〇〇、三〇四	一三、六五九、五〇四	三、三一五、〇九四
アングロ・エジプシアン・スダーン	二、一二七、四八三	二、七九〇、二二二	一三、六五九、五〇四	三、三一五、〇九四
エリトリア	一	二、五七八、八九九	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
佛領ソマリコースト	一四一、二九五	二、四九九、三五三	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
伊領ソマリランド	一二六	一四五、一二〇	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ケニア、ウガンダ及タンガニーカ	一、二〇〇、四三七	二、八〇八、一一六	五六、七二六	一一八、一二五
モザンビック	一、五九九、九一〇	一、三一五、六三八	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ローデシア	一〇九、七〇四	一、三一五、六三八	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
南阿弗利加聯邦	六、一二四、六四七	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
アンゴラ	二一三、九六二	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
白領コンゴー	一、七八六、八二三	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
カメルーンズ	二〇八、七四六	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ナイジリア	五三八、九七八	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四
ダホーミ	八三、九〇八	一、一一三、一六四	一、一一三、一六四	三、三一五、〇九四

官報　第三三六八號　昭和十三年三月二十九日　火曜日

許可 3368 3月29日

本文

ゴールド、コースト	八九、三一九	一五三、五四二	九	九
リベリア	四五、一七一	七四、八三二	—	一二
シエラ、リオニ	六、四二〇	二二、六九六	—	—
佛領ギニア	四二、二九一	一一二、九三一	—	—
セネガール	四八、八八四	七一、九四〇	—	—
佛領モロッコ	一、〇六九、三〇一	一、六五四、七六七	一〇三	一九、七一五
西領モロッコ	二九、三二三	三九、九七〇	—	—
アルジェリア	三八、二八六	五八、七五九	一二、六七〇	一四五、三五五
チュニス	七、六八八	一五、六六九	一八二、九五七	八〇九、〇六二
リビア	一、六四〇	二、〇一三	—	—
カナリー諸島	二、七二五	一九、五〇三	—	—
マダガスカル及リユニオン	六、四九一	一三、九八七	二四、七九八	九四、〇三七
モーリシウス	一〇五、五五六	二〇一、〇五五	—	—
エティオピア	七、六五〇	七、六五〇	一三、六二二	一五、〇四〇
佛領赤道アフリカ	二五四、三七七	四二六、九九七	—	—
其他諸國	四六、五九六	一一二、九四二	五	一、〇三五
計	一一、四七三、一〇一	二一、八六八、五八八	三、八七五、一五二	八、七二一、七六一
太洋洲 濠太剌利	五、四五五、一九八	一〇、四五六、一五三	五、四三四、七六一	一一、二二九、九九一
ニュー、ギニア	二九、九九一	一二〇、六六六	—	六、〇四二
ニュー、カレドニア	四二、二二八	八六、三九五	二三八、〇三五	三三六、五七二
新西蘭	一、三九四、一五六	二、六一二、九一九	六八三、一〇二	一、三五〇、六八〇
ギルバート及エリス諸島	二五、五九〇	四四、九三一	二三六、八四〇	七〇六、八九八
フィジー	三五、九九二	一〇五、二八三	一〇、三三九	一〇、三三九
ソサイエテイ諸島	五一九	三、三八九	—	九七、三一二
布哇	六一九、六一八	一、五〇三、四三六	四、七八九	三三、三六八
其他諸國	一〇、八六九	三四、一五三	—	—
計	七、六一四、一六一	一四、九六七、三二五	六、六〇七、八六六	一三、七七一、三〇二
通計	一八一、六三六、〇三一	三四四、二一〇、〇二六	一八七、四八二、五八六	三七九、九八六、四五一

◎製造貨幣高　造幣局ニ於ケル昭和十三年一月中製造貨幣高竝ニ累計左ノ如シ（大藏省）

製造貨幣高竝當初ヨリノ累計

	昭和十三年一月 枚數	昭和十三年一月 圓數	當初ヨリノ累計 枚數	當初ヨリノ累計 圓數
舊金貨幣二十圓	— 枚	— 圓	四七、二七〇 枚	九四五、四〇〇・〇〇〇 圓
同 十圓	—	—	一、八七一、〇一三	一八、七一〇、一三〇・〇〇〇
同 五圓	—	—	九、四四一、六二二	四七、二〇八、一一〇・〇〇〇
同 二圓	—	—	八八三、七四九	一、七六七、四九八・〇〇〇
同 一圓	—	—	二、〇三七、〇五五	二、〇三七、〇五五・〇〇〇
通計	—	—		七〇、六六八、一九三・〇〇〇
貨幣法ニ據リ換算シタル高	—	—		一四一、三三六、三八六・〇〇〇
金貨幣二十圓	—	—	五〇、八九五、四九一	一、〇一七、九〇九、八二〇・〇〇〇
同 十圓	—	—	二〇、二九五、〇〇〇	二〇二、九五〇、〇〇〇・〇〇〇
同 五圓	—	—	一、三六九、二四六	六、八四六、二三〇・〇〇〇
銀貨幣一圓	—	—	一六二、一五〇、〇〇〇	一六二、一五〇、〇〇〇・〇〇〇
同 貿易銀	—	—	三、〇五七、二五二	三、〇五七、二五二・〇〇〇
同 五十錢	—	—	九一二、〇四八、五四九	四五六、〇二四、二七四・五〇〇
同 二十錢	—	—	一九一、七五六、八二〇	三八、三五一、三六四・〇〇〇
同 十錢	—	—	五二八、二二八、六四八	五二、八二二、八六四・八〇〇
同 五錢	—	—	五〇、五五九、三七八	二、五二七、九六八・九〇〇
白銅貨幣十錢	—	—	六六七、五二八、七五九	六六、七五二、八七五・九〇〇
同 五錢	—	—	七二四、六三九、一六五	無孔 九、一九〇、五七一・〇〇〇 有孔 二七、〇四一、三八七・二五〇
ニッケル貨幣十錢	—	—	二〇五、〇一〇、〇七四	二〇、五〇一、〇〇七・四〇〇
同 五錢	一〇、〇〇〇、四九三	五〇〇、〇二四・六五〇	一五四、四〇七、六四四	七、七二〇、三八二・二〇〇
銅貨幣二錢	—	—	二七五、七〇二、七一二	五、五一四、〇五四・二四〇
同 一錢	—	—	四八八、一七四、四九九	四、八八一、七四四・九九〇
同 半錢	—	—	三九五、五五三、一五二	一、九七七、七六五・七六〇
同 一厘	—	—	四四、四九一、七五〇	四四、四九一・七五〇
青銅貨幣一錢	九、七〇〇、四七六	九七、〇〇四・七六〇	二、一七二、一七〇、九七五	二一、七二一、七〇九・七五〇
同 五厘	—	—	四二、〇八二、七九七	二一〇、四一三・九八五
總計	一九、七〇〇、九六九	五九七、〇二九・四一〇	七、一〇四、四〇二、六二〇	二、二四九、五三二、五六四・四二五

發行貨幣高竝當初ヨリノ累計

	昭和十三年一月	當初ヨリノ累計
舊金貨幣二十圓	— 圓	九四四、五〇〇・〇〇〇 圓
同 十圓	—	一八、六九一、七八〇・〇〇〇
同 五圓	—	四七、一三八、〇六〇・〇〇〇
同 二圓	—	一、七六七、一一六・〇〇〇
同 一圓	—	二、〇三六、六五六・〇〇〇
通計	—	七〇、五七八、一一二・〇〇〇
貨幣法ニ據リ換算シタル高	—	一四一、一五六、二二四・〇〇〇
金貨幣二十圓	—	一、〇一六、六八四、八二〇・〇〇〇
同 十圓	—	二〇二、五四四、〇六〇・〇〇〇
同 五圓	—	六、八三八、六〇〇・〇〇〇
銀貨幣一圓	—	一六二、〇七〇、〇七二・〇〇〇
同 貿易銀	—	三、〇五六、六三八・〇〇〇
同 五十錢	—	四五五、八八六、七二三・〇〇〇
同 二十錢	—	三八、三二九、二七三・〇〇〇
同 十錢	—	五二、七九六、六〇八・一〇〇
同 五錢	—	二、五二六、七一〇・二〇〇
白銅貨幣十錢	—	六六、〇五〇、〇〇〇・〇〇〇
同 五錢	—	無孔 九、一八八、八四八・八〇〇 有孔 二七、〇四〇、〇〇〇・〇〇〇
ニッケル貨幣十錢	—	二〇、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
同 五錢	四八〇、〇〇〇・〇〇〇	七、七〇〇、〇〇〇・〇〇〇
銅貨幣二錢	—	五、五一四、〇五三・二四〇
同 一錢	—	四、八八一、七四一・四九〇
同 半錢	—	一、九七七、七六四・七六〇
同 一厘	—	四四、四九一・五五〇
青銅貨幣一錢	九〇、〇〇〇・〇〇〇	二一、七一〇、〇〇〇・〇〇〇
同 五厘	—	二一〇、四〇〇・〇〇〇
總計	五七〇、〇〇〇・〇〇〇	二、二四六、七一四、〇二八・一四〇

◎郵便年金事業概況　簡易保險局ニ於テ昭和十二年十一月中取扱ニ係ル郵便年金事業ノ概況左ノ如シ（（）印ハ減）（遞信省）

遞信局 府縣	新契約 件數	新契約 掛金額	新契約 年金額	消滅件數 死亡	消滅件數 解約	消滅件數 法定解除	其他ノ增減	月末現在 件數	月末現在 年金額	月末現在 一件平均年金額
東京都市 東京	二七九	一四一、一一八 圓	三一、〇五〇 圓	一七	四八 (一一)	三二	—	三一、八三三	三、七七五、一四四 圓	一一八・六 圓
神奈川	一五四	五五、一五〇	一五、四一七	五	一五	三	—	八、九四六	八六七、〇六五	九六・九
計	四三三	一九六、二六八	四六、四六七	二二	六三 (一一)	三五	—	四〇、七七九 (一、六六五)	四、六四二、二〇九 (五二、五五四)	一一三・八
東京地方 新潟	一三三	二〇、七三四	六、四九二	六	一〇 (三)	六	—	一二、一五三	八三四、二八〇	六八・六
埼玉	五三	一七、一五七	二、九二六	四	一〇 (三)	二	—	六、八三七	五二八、七五五	七七・三
群馬	六五	三三、六三七	四、一五二	四	九 (一)	四	—	五、二六六	四五一、六四二	八五・八
千葉	一〇四	三三、三三三	七、三〇三	五	四	五	—	五、七一八	四七五、七四四	八三・二
茨城	一三〇	二〇、二六八	一一、六八五	三	六 (一)	四	—	六、〇四〇	四三三、七八二	七一・八
栃木	八四	一九、〇六六	六、一〇八	一	五	六	—	五、三一六	四三四、一二二	八一・七
静岡	一一三	三〇、三〇九	七、一二八	六	七 (四)	六	—	一一、七一四	八七八、一九二	七五・〇
山梨	五七	七、四四九	四、〇六五	三	三 (一)	一	—	二、五九七	一七八、四一五	六八・七
計	七五九	一八〇、八八三	四九、八五九	三二	五四 (一四)	三三	—	五五、六四一 (三、〇五九)	四、二一四、九九六 (五五、八六〇)	七五・八
名古屋 愛知	七四	三六、二七一	六、四二一	二〇	一三 (三)	七	—	二〇、四〇〇	一、六八三、六五八	八二・五
三重	八	八、七八五	七七四	四	七 (一)	三	—	一二、六七四	七八〇、四四八	六一・六
岐阜	三三	九、〇五八	二、二三三	一六	四 (一)	一	—	一〇、六六六	六九五、四一三	六五・二
長野	四八	一七、三三三	四、〇二五	五	五 (一)	六	—	一一、六八四	八四二、九四七	七二・一
福井	一九	四、五二一	九七三	九	七	二	—	五、六六六	三六六、二九七	六四・六
石川	一五	六、四二五	一、五七八	三	三	四	—	五、四五七	四〇六、三三七	七四・五
富山	三	七、四〇一	六六五	三	二	二	—	四、九五六	三〇九、三七五	六二・四
計	二〇〇	八三、一二三	一六、〇三八	七〇	四一 (四)	二五	—	七一、五二三 (三、五三七)	五、〇八一、四七四 (五六、五六〇)	七一・〇
大阪 大阪	一八一	三八、五四三	一二、八五六	一一	一六 (三)	一五	—	二三、四四四	一、八七三、八八五	七九・九
京都	七八	三一、〇三三	六、五四一	一六	六	三	—	一五、四八六	一、一三〇、三三五	七三・三
兵庫	一〇六	三三、九二〇	八、五七九	一八	一九 (三)	一〇	—	一八、九二一	一、六一五、三〇九	八五・四
奈良	一一	三、〇〇一	七三〇	一	一一	一一	—	三、四二〇	二二七、四九九	六六・五
滋賀	一六	一、三六〇	一、六四六	三	二 (一)	一	—	六、〇〇三	三〇八、九三〇	五一・五
和歌山	四二	六、一六〇	二、一六一	—	—	一	—	五、二四〇	四〇六、八六六	七七・六
德島	二四	二、七〇四	一、二三〇	五	六 (三)	三	—	四、一七四	二六九、五〇七	六四・六
高知	四	一、八八二	二八五	二	一 (一)	二	—	三、六九六	二八五、二一六	七七・二
計	四六二	一一七、六九三	三三、〇一八	五六	五二 (一一)	三七	—	八〇、三八四 (四、〇一四)	六、一〇七、三八〇 (一〇九、三三九)	七六・〇
廣島 廣島	七四	三二、八六三	六、〇五四	六	七 (一)	三	—	一一、九三四	九九二、六七五	八三・二
鳥取	一三	二、八七七	八二七	—	一	一	—	三、一五六	二四七、八七五	七九・〇
島根	三九	一三、五七六	三、〇二四	—	二 (三)	九	—	四、〇六五	二九三、四四六	七二・二
岡山	四四	一一、〇三一	三、四〇七	一	三 (一)	四	—	七、六二六	六二七、八五三	八二・三
山口	八一	二三、一〇六	六、五七九	五	九 (六)	六	—	七、五七六	六〇五、六三三	七九・九
香川	三五	七、九五九	二、五一六	一〇	五 (三)	四	—	五、一三七	四一六、二九七	八一・〇
愛媛	五八	二〇、〇八一	四、九二九	五	四 (一)	七	—	六、二八八	五五二、七二六	八七・九
計	三四四	一一〇、四九三	二七、三三六	二七	三一 (一三)	四三	—	四五、七六〇 (三、五三四)	三、七三六、五〇五 (六〇、六一七)	八一・七
熊本 熊本	八〇	二四、三五〇	七、三一三	五	二	一	—	五、四六七	四八二、〇一四	八八・二
長崎	六四	二九、一三四	六、七八四	八	一六 (三)	一〇	—	六、二九四	五五二、七六八	八七・八
福岡	一〇〇	三四、五〇〇	九、四七二	五	一九 (四)	七	—	一二、七九七	一、一六七、六一八	九一・二
大分	四一	二六、七九六	六、四九二	六	二	三	—	四、七五八	三九九、七五一	八四・〇
佐賀	三三	一〇、九三五	一、七八四	六	二 (一)	一	—	二、八八六	二二八、〇一四	七九・〇
宮崎	二五	七、〇六〇	二、一一二	二	八 (三)	一	—	二、八三六	二三二、八三〇	八二・一
鹿兒島	四一	一三、五三五	三、一一四	九	六 (三)	五	—	五、〇九〇	三三六、四二六	六六・一
沖繩	二	四〇九	一三三	一	四	—	—	一、一六四	八七、〇五七	七四・八
計	三七六	一四六、七三九	三七、二〇三	四〇	五九 (一二)	二八	—	四一、二九二 (二、五四〇)	三、四八六、四五八 (六九、六二〇)	八四・四
仙臺 宮城	三〇	六、九四二	二、六二四	四	六	八	—	七、一五〇	五三七、三〇六	七五・一
福島	五四	一四、一四三	四、七〇三	六	二	一一	—	九、八四九	八〇四、三八九	八一・七
岩手	二二	六、一七九	二、五〇二	—	三 (一)	六	—	四、三六八	三一三、三〇八	七二・七
青森	一三	二、六四四	九五六	二	一五	一	—	三、九四七	二八九、七六七	七三・四
山形	三二	三、七六三	二、八五九	六	三 (三)	一三	—	八、〇六一	四八一、七四五	五九・八
秋田	二八	四、九四二	三、三五二	三	五	五	—	四、一三七	三一三、三七二	七五・七
計	一七九	三八、六一三	一七、〇〇一	二一	三三 (三)	四四	—	三七、七一二 (三、〇四一)	二、七五八、八八七 (五三、六九六)	七三・二

第3368号 本文

第368号　本文

長野	一、〇五九、六六八	八五五、六五五	二〇四、〇一三	一、〇三六、八四〇	八三三、八五九	二〇二、九八一	一七、一〇六	九九六	四、九九〇	三六
岐阜	一四三、四一五	一三六、〇五五	七、三六〇	一三六、八七三	一三〇、〇九〇	六、七八三	五、八一一	四七五	一五四	一〇三
東海區										
靜岡	一〇一、四三六	七九、七一三	二一、七二三	八六、九九二	六六、〇八一	二〇、九一一	五、四四六	四五三	八、一八五	三八〇
愛知	四一二、〇四四	三五一、九七二	六〇、〇七二	三四五、七〇八	二八八、五三五	五七、一七三	一三、三三〇	五九〇	五〇、一一七	二、三〇九
三重	一二七、九三四	一〇〇、六〇六	二七、三二八	一二三、四七四	九六、二一三	二六、二六一	三、八〇二	七八六	五九一	二八一
近畿區										
滋賀	四五、八七五	二八、四一四	一七、四六一	四二、六七三	二五、二二三	一七、四五〇	三、一九一	一一	—	—
京都	一六六、八三二	一六三、〇七三	三、七五九	一五七、九六〇	一五五、三四五	二、六一五	七、四七一	一、一一四	二五七	—
大阪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	一一七、四四八	一一三、七六二	三、六八六	一一三、九〇〇	一〇九、四九四	三、四〇六	四、二〇一	二八〇	六七	—
奈良	一三、二〇五	六、六六三	六、五四二	一二、八六二	六、三六七	六、四九五	二四七	四一	四九	六
和歌山	一七、七三二	一七、六九九	三三	一六、九四三	一六、九四三	—	七二三	三三	三三	—
中國區										
鳥取	一〇五、八四四	八七、七一七	一八、一二七	一〇二、九四七	八四、八四八	一八、〇九九	二、八三二	二八	三七	—
島根	九六、八八四	九一、四六五	五、四一九	九五、一九六	八九、七七二	五、四二四	一、六七三	五	二〇	—
岡山	六三、〇七〇	五五、五一八	七、五五二	六一、七七一	五四、二五八	七、五一三	一、一三一	七	一二九	三三
廣島	二六、八四五	二二、七〇六	四、一三九	二五、八〇一	二一、七四九	四、〇五二	八一六	五九	一四一	二八
山口	一〇、〇〇九	九、九七六	三三	九、八〇一	九、八〇一	—	一三九	二八	三六	五
四國區										
德島	五八、九六三	四一、九〇八	一七、〇五五	五四、三四七	三八、三七一	一五、九七六	三、五〇九	一、〇七六	二八	三
香川	一二、五六二	一二、三四九	二一三	一二、一一〇	一二、一一〇	—	二一〇	二一三	二九	—
愛媛	一一八、七三三	一〇五、一一四	一三、六一九	一一四、七九三	一〇一、三八八	一三、四〇五	三、六七二	二一四	五四	—
高知	六一、五五五	六一、五五五	—	五八、五六四	五八、五六四	—	二、九四一	—	五〇	—
九州區										
福岡	四二、二七四	三六、六一七	五、六五七	四〇、九二八	三五、三七一	五、五五七	一、二二二	一〇〇	二四	—
佐賀	四八、六七六	四八、六七六	—	四八、六四三	四八、六四三	—	三三	—	—	—
長崎	三八、七七〇	三八、五〇八	二六二	三八、二九一	三八、〇二九	二六二	四二四	—	五五	—
熊本	一四八、五三八	一四〇、五三八	八、〇〇〇	一四四、九二一	一三六、九二一	八、〇〇〇	三、六一四	—	三	—
大分	八四、一八三	七五、七六九	八、四一四	八三、四九六	七五、一六〇	八、三三六	四〇二	五二	二〇七	二六
宮崎	八四、七七五	八四、七五六	一九	八一、六一七	八一、六一七	—	三、一一九	一九	二〇	—
鹿兒島	七三、四九五	七三、四七一	二四	七三、一七九	七三、一七九	—	二八一	二四	一一	—
沖繩	四三八	四三八	—	四〇一	四〇一	—	二七	—	一〇	—

(備考)國ノ直接調査ノ分ハ農林省蠶絲試驗場ニ於テ製造シタル生絲ノ數量トス

◎綿織物産額概況　商工省ノ調査ニ係ル昭和十三年一月ノ全國綿織物産額概況左ノ如シ(商工省)

昭和十三年一月ニ於ケル本邦綿織物産額ハ總額八五、七九五、一〇〇圓ニシテ其内廣幅物六九、六六〇、六二〇圓(八割一分二厘)、小幅物九、七九八、〇七七圓(一割一分四厘)、特殊物六、三三六、四〇三圓(七分四厘)ノ割合ニシテ之ヲ前月ニ比スレハ廣幅物二、二五八、〇三六圓(三分一厘)ヲ減少シ小幅物一、七三七、一六八圓(二割一分六厘)、特殊物一四八、五三〇圓(二分四厘)ヲ各増加シ總額ニ於テ僅ニ三七二、三三八圓(四厘)ノ減少ト爲レリ尚ホ之ヲ前年同月ニ比スレハ廣幅物九七、〇一三圓(一厘)、小幅物七〇二、四二九圓(七分七厘)、特殊物八〇〇、二七二圓(一割四分四厘)ヲ各増加シ總額ニ於テ一、五九九、七一四圓(一分九厘)ノ増加ニ當レリ

更ニ之ヲ種類別ニ觀レハ廣幅物ニ於テ産額ノ最モ多キハ金巾ニシテ總額ノ内一八、九三八、五四一圓(二割二分一厘)ヲ占メ之ニ次クハ其他ノ縞木綿及織色無地六、七一二、八二五圓(七分八厘)、綾木綿(「ドリル」)六、五〇一、四一一圓(七分六厘)、細綾木綿(「ジーンス」)六、一七一、二二三圓(七分二厘)、綿「ネル」(生地ヲ含ム)五、四一五、一〇五圓(六分三厘)、天竺四、一九〇、三一〇圓(四分九厘)、粗布四、〇九一、八七八圓(四分八厘)、小倉二、六二七、五〇二圓(三分一厘)、帆布二、三六七、九三一圓(二分八厘)、繻子二、二五四、三六一圓(二分六厘)、天鵞絨(「コールテン」ヲ含ム)一、一八九、一〇五圓(一分四厘)ナリ小幅物ニ於テ産額ノ最モ多キハ白木綿五、三三四、二二四圓(六分二厘)ニシテ之ニ次クハ縞木綿一、二〇四、七四〇圓(一分四厘)ナリ又特殊物ニ於テ産額ノ最モ多キハ「タオル」二、七一九、七二九圓(三分二厘)ニシテ之ニ次クヲ綿毛布(肩及膝掛ヲ含ム)一、三三三、四六七圓(一分五厘)トシ其他ノ品目ハ何レモ百萬圓未滿ナリ

次ニ之ヲ地方別ニ觀レハ大阪最モ多ク總額ノ内二一、五七七、三八四圓(二割五分一厘)ヲ占メ之ニ次クヲ愛知ノ一九、六四七、六六〇圓(二割二分九厘)トシ以下靜岡、兵庫、岡山、愛媛、和歌山、三重、富山、廣島、東京、埼玉、德島、岐阜ノ順位ニシテ其他ノ地方ハ何レモ百萬圓未滿ナリ

尚ホ産額ヲ種類別ニ示セハ次ノ如シ

種類	一月分 數量	一月分 價額	前月比較(△減) 數量	前月比較(△減) 價額	前年同月比較(△減) 數量	前年同月比較(△減) 價額
廣幅物	米	圓	米	圓	米	圓
細綾木綿(「ジーンス」)	三三、五一六、七六一	六、一七一、二二三	△一、八九二、〇一〇	△六二、〇三三	△四、八四七、三三五	△七〇一、六三九
綾木綿(「ドリル」)	二四、六六〇、八七七	六、五〇一、四一一	一、二二七、七九〇	五五九、四五四	△三、二三一、二二一	△三八、七九一
繻子	九、四四二、六二二	二、二五四、三六一	一、九九二、〇〇三	三七八、四八八	△一〇四、五五二	△一一九、四三九
金巾	一〇七、一六六、三〇二	一八、九三八、五四一	△一九、四四二、〇三一	△二、三六七、七八〇	△一三、一一一、三五九	△二、六八二、七九二
粗布	二〇、八九八、九八一	四、〇九一、八七八	△五七一、九三三	四五、二五七	一、一九五、〇六六	三〇一、七六五
天竺	三三、八五二、四四〇	四、一九〇、三一〇	一、二一一、六三三	七八八、八四〇	五、五二四、九八四	一、三五五、八七八
綿縮	二、七〇二、七一二	四七五、八一四	三〇五、七四二	六四、四九六	六〇二、五五六	五一、三三〇
小倉	七、七九七、五五七	二、六二七、五〇二	一、一一八、〇四七	三二三、三三五	一、五三二、〇二四	五三〇、〇六九
綿「ネル」(生地ヲ含ム)	二〇、二二一、九八六	五、四一五、一〇五	△四、五五五、七二〇	△八九四、三五七	三、一九九、一〇二	一、六九五、〇八五
帆布	三、八一八、六一〇	二、三六七、九三一	二一、〇四八	一〇九、六〇〇	一、〇四九、五五八	八四五、六四九
天鵞絨(「コール」天ヲ含ム)	二、九〇七、三〇六	一、一八九、一〇五	△七四八、四八四	△一八二、四七九	△一、三七七、二三九	△七七一、六四九
其他ノ縞木綿及織色無地	三一、六九六、四〇八	六、七一二、八二五	△六、一四〇、一六二	△六六二、一九五	△五、二三五、〇三九	△四九五、八五五
其他	—	八、七二四、六一四	—	△三五八、六六二	—	一三九、四〇二
價額計	—	六九、六六〇、六二〇	—	△二、二五八、〇三六	—	九七、〇一三
小幅物	反		反		反	
白木綿	六、九七〇、八五九	五、三三四、二二四	三一二、五六五	一、二三七、三六一	三〇七、二三八	六一三、四九〇
縞木綿	一、一〇二、五〇五	一、二〇四、七四〇	△三二八、七四五	△二三三、三一四	四〇、七六一	二〇、八二〇
絣木綿	四五三、四八八	九六〇、〇四〇	一五〇、二七四	三九一、七六七	△一五〇、七九五	△一五〇、〇二二
織色木綿	四五一、三六二	六三五、四五六	一三、一二八	一〇八、八六七	五八、六八〇	八六、七七九
綿縮	二四、八五八	四二、九二〇	一一、〇〇四	二〇、五〇七	△二一、三〇一	△三一、三六一
蚊帳地	一六一、七〇五	七〇、五七二	八五、四九五	三七、〇五三	四〇、〇二九	六、一四五
其他	—	一、五一三、一二五	—	一七三、九二七	—	一五六、五七八
價額計	—	九、七九八、〇七七	—	一、七三七、一六八	—	七〇二、四二九
特殊物						
「タオル」	一、八三三、六三三打	二、七一九、七二九	△三一九、三〇〇打	六九、九二〇	二八八、八四八打	七一七、六三三
敷布	七五、〇一五枚	八一七、三一八	一七、七〇六枚	一六一、八九九	二四、七一四枚	一四八、六六七
綿毛布(肩及膝掛ヲ含ム)	一、二四二、九二二枚	一、三三三、四六七	四〇、二二四枚	三六、〇九七	二一九、一九二枚	一七九、〇六〇
調帶	四八六、六六八米	一二九、五七八	一九、四七六米	△四三、二七九	七四、七六六米	△三五、二一一
「ホース」	四、六九五	五一、一〇〇	△八六六	三七四	△三、〇七七	△二、二九五
「テープ」	二、五五〇、三九六	八〇、六四八	△二、三七一、九九一	△七、三五〇	△一、〇一〇、八四九	一五、三一三
其他	—	一、二八〇、五九三	—	△六八、三三三	—	△二三三、九四〇
價額計	—	六、三三六、四〇三	—	一四八、五三〇	—	八〇〇、二七二
價額合計	—	八五、七九五、一〇〇	—	△三七二、三三八	—	一、五九九、七一四

◎鑛業事項

試掘願許可　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ(商工省)

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日
膽振三、七〇八	勇拂郡安平村	石油	九九六、〇〇〇坪	東京市麹町區丸ノ内三丁目 日本石油株式會社	十三年 一、一〇
同 三、七〇九	千歳郡千歳村	同	九九二、〇〇〇	同 上	一、一〇
同 三、七一〇	勇拂郡厚眞村	同	六九二、〇〇〇	同 上	一、一〇
渡島 一、五六〇	茅部郡森町	金、銀、銅	八一四、〇〇〇	同市芝區田村町一丁目 日本鑛業株式會社	一、一〇
後志 二、五二六	歌棄郡熱郛村	同	三七〇、〇〇〇	小樽市東雲町 荒田太吉	一、一〇
石狩 八、一五一	上川郡江丹別村、鷹栖村	鐵	九六七、五〇〇	札幌市南五條西三丁目 祖父江彦平 外二人	一、一〇
天鹽 三、四九四	中川郡常盤村	金、銀、銅、水銀	四七、〇〇〇	大阪市北區宗是町 東洋水銀鑛業株式會社	一、一〇
同 三、四九五	同郡常盤村、美深町	金、銀、水銀、安質母尼	九七二、〇〇〇	同 上	一、一〇
同 三、四九六	同郡中川村、常盤村、美深町	金、銀、銅、水銀	八九九、〇〇〇	同 上	一、一〇
同 三、四九七	苫前郡羽幌町	石炭	一、〇〇〇、〇〇〇	神戸市神戸區榮町通三丁目 太陽曹達株式會社	一、一〇
同 三、四九八	同	同	八二四、四〇〇	同所 太陽曹達株式會社 外一人	一、一〇
同 三、四九九	同	同	六四〇、〇〇〇	同 上	一、一〇
膽振 三、七一一	有珠郡伊達町	硫黃	八四二、〇〇〇	函館市曙町 田嶋福太郎	一、一〇
日高 九七五	沙流郡平取村	格魯謨鐵	四五九、三〇〇	北海道日高國沙流郡平取村 八田勇馬	一、一〇
膽振 三、七一二	虻田郡留壽都村	鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	同石狩國空知郡砂川町 松本國俊 外一人	一、一〇
天鹽 三、五〇〇	苫前郡苫前村	石炭	九九一、五〇〇	神戸市神戸區榮町通三丁目 太陽曹達株式會社	一、一〇
釧路 二、五二〇	足寄郡淕別村	金、銀、銅	八三二、五〇〇	北海道十勝國中川郡西足寄村 石川恒市	一、一〇
同 二、五二一	同郡足寄村	同	一、〇〇〇、〇〇〇	同 上	一、一〇
同 二、五二二	同郡足寄村、淕別村	同	九〇五、〇〇〇	同 上	一、一〇
同 二、五二三	同郡淕別村	同	九一四、〇〇〇	同 上	一、一〇
後志 二、五二七	久遠郡貝取澗村、太櫓郡太櫓村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、水鉛	三四七、五〇〇	新潟縣岩船郡村上町 長谷川貞三郎	一、一一
石狩 八、一五二	雨龍郡沼田村、天鹽國留萠郡小平蘂村	石炭	九〇一、〇〇〇	戸畑市 明治鑛業株式會社	一、一一
天鹽 三、五〇一	留萠郡小平蘂村	同	八七五、〇〇〇	同 上	一、一一
北見 四、七五四	宗谷郡稚内町	同	八七二、五〇〇	札幌市南六條西十三丁目藤森藏太方 佐野孫吉	一、一一
膽振 三、七一三	有珠郡德舜瞥村	金、銀、銅	一五六、五〇〇	北海道膽振國有珠郡伊達町 今井佳 外二人	一、一一
日高 九七六	沙流郡平取村、膽振國勇拂郡穗別村	格魯謨鐵	九九七、六〇〇	同石狩國札幌郡平岸村 堤德次郎	一、一一
同 九七七	同	同	九八八、〇〇〇	同 上	一、一一
石狩 八、一五三	空知郡三笠山村	石炭	一四八、一一二	東京市日本橋區室町二丁目 三井鑛山株式會社	一、一二
同 八、一五四	同郡砂川町	同	八五、〇〇〇	同 上	一、一二
同 八、一五五	雨龍郡沼田村、天鹽國留萠郡小平蘂村	同	九八四、〇〇〇	同 上	一、一二
同 八、一五六	空知郡美唄町	同	四二〇、六〇〇	同所 三井鑛山株式會社 外一人	一、一二
同 八、一五七	同	同	九一二、〇〇〇	同 上	一、一二
同 八、一五八	同	同	四七一、〇〇〇	同 上	一、一二
日高 九七八	沙流郡右左府村	格魯謨鐵	九二一、七〇〇	北海道日高國沙流郡平取村 八田勇馬	一、一三
石狩 八、一五九	空知郡岩見澤町	石油	九一四、〇〇〇	東京市芝區田村町一丁目 日本鑛業株式會社	一、一三
同 八、一六〇	同郡岩見澤町、栗澤村	同	九七二、五〇〇	同 上	一、一三
天鹽 三、五〇二	留萠郡小平蘂村	石炭	九六九、〇〇〇	同市神田區駿河臺三丁目 伊藤武 外一人	一、一三
同 三、五〇三	上川郡下川村	金、銀	九六九、八〇〇	札幌市南七條西三丁目 梅野喬熙	一、一四
同 三、五〇四	留萠郡小平蘂村	石炭	六六五、七〇〇	東京市麹町區丸ノ内一丁目 北海道炭礦汽船株式會社	一、一四
同 三、五〇五	同	同	四八二、二〇〇	同 上	一、一四
石狩 八、一六一	夕張郡夕張町	同	九七九、二〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六二	同	同	三一三、九〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六三	空知郡蘆別村	同	九九三、八〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六四	同	同	九七六、六〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六五	同郡三笠山村	同	五八七、〇〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六六	同郡三笠山村、栗澤村	同	九四〇、三〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六七	同郡栗澤村、夕張郡夕張町	同	七四三、八〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六八	同郡栗澤村、夕張郡夕張町、角田村	同	七〇一、八〇〇	同 上	一、一四
同 八、一六九	同郡栗澤村	同	八一六、〇〇〇	札幌市南九條西六丁目 兼松喜久 外一人	一、一五

第3368号　本文

膽振三、七一四	幌別郡幌別村、有珠郡伊達町	硫黄	九五八、二〇〇	北海道膽振國有珠郡伊達町	秋田正治 外二人	一、一五
釧路二、五二四	釧路郡釧路村	石炭	八七二、〇〇〇	東京市麴町區大手町二丁目	日曹鑛業株式會社	一、一五
渡島一、五六一	松前郡福島村	金、銀、銅、硫化鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	札幌市南七條西二丁目	坂本佐一郎	一、一五

○慈惠救濟

◎恩賜財團濟生會記事　診療患者數　恩賜財團濟生會東京市內（直營）各診療機關ニ於テ昭和十三年二月中診療シタル患者ノ概數左ノ如シ

外來往診診療患者數

診療機關別	新患者	再診以上	計
芝病院	八五六	一一、八七七	一二、七三三
牛込病院	三三三	四、四四四	四、七七七
乳兒院	三三三	一、九二七	二、二六〇
同附屬産院	八八	七一三	八〇一
深川診療所	六一二	八、六五九	九、二七一
深川住吉同	二八六	四、八二四	五、一一〇
本所同	二七〇	四、一一九	四、三八九
淺草同	二八九	三、九〇二	四、一九一
下谷同	二八一	三、五八一	三、八六二
下谷谷中同	二〇七	三、八六七	四、〇七四
小石川同	一九八	三、七〇一	三、八九九
小計	三、七五三	五一、六一四	五五、三六七
深川古石場診療班	九七	一、一七九	一、二七六
淺草橋場同	九	一九五	二〇四
小石川戸崎同	七八	四五九	五三七
小石川白山同	三五	一七三	二〇八
牛込山吹同	六五	九一八	九八三
四谷谷町同	七九	九三三	一、〇一二
四谷旭町同	七四	五五七	六三一
小計	四三七	四、四一四	四、八五一
合計	四、一九〇	五六、〇二八	六〇、二一八
本年度累計（自昭和十二年四月）	五一、六四〇	六三九、七四五	六九一、三八五

入院診療患者數

診療機關別	種別	前月ヨリノ越患者	新患者	計	退院	翌月ヘノ越患者	延人員
芝病院	施療	一三〇	一一七	二四七	×一六 一一七	一三〇	三、八八七
	有償	五八	一一五	一七三	×一五 九五	七八	二、一一二
牛込病院	同	五一	二七	七八	×三 二九	四九	一、四七〇
	同	一〇	一〇	二〇	×一 一一	九	二六四
乳兒院	同	四三	五九	一〇一	×九 六三	三八	一、一五八
	同	一八	四六	六四	×九 四二	二二	五九三
同附屬産院	同	二一	△六一 五九	八〇	×一 六六	一四	五四八
	同	一八	△五六 六〇	七八	×一 六二	一六	五六八
計	同	二四四	二六二	五〇六	×二八 二七五	二三一	七、〇六三
	同	一〇四	一三一	二三五	×二四 一一〇	一二五	三、五三七
本年度累計（自昭和十二年四月）	同	三一一	三、五五六	三、八六七	×四四四 三、六三六	二三一	九四、九〇五
	同	七八	一、九六六	二、〇四四	×一三六 一、九一九	一二五	二八、五七四

（備考）新患者欄ノ△印ハ産兒ヲ示シ退院欄ノ×印ハ死亡者ヲ再記ス」芝病院翌月ヘノ越患者ノ內桂病室入院患者一五人

巡回看護班　病院及診療所診療班ニ附屬巡回看護班十三箇班アリ其本月中ノ訪問戸數及取扱件數左ノ如シ（以上厚生省）

訪問延戸數　二、四七六戸　取扱延件數（處置、助産、保護、紹介、交渉等）　四、六〇四戸

○雜事

◎紀元二千六百年奉祝會記事

一、紀元二千六百年奉祝會理事廣瀨久忠ハ退任シ後任トシテ羽生雅則就任ノ旨同會長ヨリ報告アリタリ

二、紀元二千六百年奉祝會常議員左ノ通就任ノ旨同會長ヨリ報告アリタリ

伊東　忠太　伊藤次郎左衛門　井野　碩哉
井上幾太郎　鑄谷　正輔　生駒　高常
岩永　裕吉　岩村　通世　岩崎　清七
板谷　宮吉　磯村豐太郎　稻畑勝太郎

今井　五介　今村　武志　池尾　芳藏
池田　成彬　石井　光雄　石橋德次郎
萩原　彥三　橋本圭三郎　男爵穗積　重遠
堀　啓次郎　堀內　謙介　賓來　市松
本多　靜六　豐田利三郎　東條　英機
長　世吉　小野　猛　子爵大河內正敏
大谷　登　大村　卓一　大野綠一郎
大久保利賢　大澤德太郎　大島　宇吉
岡　實　岡田　忠彥　岡谷　惣助
和田國次郎　貝島　太市　伯爵樺山　愛輔
梶原　仲治　川西清兵衛　川崎八右衛門
各務　鎌吉　片岡　直方　片岡　安
吉岡　彌生　田中　都吉　田口　弼一
田澤　義鋪　館　哲二　公爵鷹司　信輔
高橋順次郎　武部　六藏　津田　信吾
辻　善之助　月田藤三郎　中井　勵作
永田秀次郎　成瀨　達　半井　清
村上　恭一　村田　省藏　上野　精一
梅津美治郎　野村　德七　子爵野村　益三
野口　遵　野間　清治　黑板　勝美
八木　逸郎　八代　則彥　山本五十六
安川雄之助　保田　次郎　丸山　鶴吉
松井　茂　松原　純一　松永安左エ門
增田　義一　藤原銀次郎　藤山愛一郎
男爵古河虎之助　船田　中　福井　甚三
福田　英助　小橋　一太　小林　一三
小森　七郎　香坂　昌康　相川　勝六
有馬　良橘　青木　一男　子爵青木　信光
青木　周三　鮎川　義介　佐野　善作
澤田　廉三　伯爵酒井　忠正　櫻井　錠二
三條西信子　喜安健次郎　北島謙次郎
三島　誠也　宮西　惟助　宮島淸次郎
清水　澄　正力松太郎　庄司　乙吉
公爵島津　忠重　子爵澁澤　敬三　下村　宏
廣瀨　久忠　平沼　亮三　平生釟三郎
森　巖祀　森岡　二朗　男爵森村市左衛門
關屋　龍吉　男爵千秋　季隆

三、紀元二千六百年奉祝會評議員左ノ通就任ノ旨同會長ヨリ報告アリタリ（以上內閣）

伊東　岩男　伊藤傳兵衛　伊藤傳右衛門
伊藤　傳七　伊藤　保平　伊地知四郎
伊丹　二郎　伊豆　富人　伊澤多喜男
五十嵐康二　猪野　鹿次　一力　次郎
市橋保治郎　市村　高彥　市村　應三
入交　太藏　入江　賢助　岩井　政三
岩井敬太郎　岩井雄次郎　岩田　虎造
礒村彌右衛門　磯野　良吉　井上篤太郎
井上　英　侯爵井上　三郎　井上　久吉
今井　梧樓　今井　浩三　今井　茂次
今西與三郎　池田　清　出光　佐三
石井　熊夫　石原廣一郎　石川　正作
石川　信助　石鄕岡文吉　石塚　豐作
石黑　英彥　石倉　俊寬　飯沼　一省
飯田　新七　服部　岩吉　服部宇之吉
服部　玄三　原　富太郎　原　嘉道
速水　滉　濱田　俊夫　濱田　耕作
濱口儀兵衛　麓次右衛門　挾間　茂
橋爪　勇　橋本定五郎　林　安繁
林　政武　西原左太郎　西尾　常彥
西田　利七　西村彌三郎　西山　茂
西巻進四郎　堀　豐　堀川　美哉
堀越角次郎　堀田義次郎　侯爵細川　護立
細溪宗次郎　星野　懿吉　本多光太郎
本間　利雄　本間　精　本城　嘉守
戸塚九一郎　土岐銀次郎　富家　政市
遠山　郁三　東島　卯八　德富猪一郎
侯爵德川　義親　公爵德川　圀順　富田幸次郎
富田愛次郎　千葉　傳藏　小河　正儀
小野　廉　小野塚喜平次　小野寺有一
小栗　三郎　小倉　房藏　小寺　源吾
緒明　圭造　長池松太郎　尾崎元次郎
織田　萬　種田　虎雄　大岩　勇夫
大原孫三郎　大林　義雄　大橋　光吉
大沼　保吉　大川　鐵雄　大柏清三郎
大谷竹次郎　大瀧甚太郎　大槻藤太郎
大村　清一　大久保義夫　大倉　邦彥
大矢馬太郎　大里庄治郎　大島　文彥

太田　三郎　落合慶四郎　岡田晉次郎
岡田　文秀　岡田三郎助　岡田　周造
岡野　豪夫　岡崎　忠雄　岡崎　勉
岡本康太郎　岡本傳之助　岡本　佐市
奧村　泰助　和田　潤　若尾　義角
渡部　守治　子爵渡邊　千冬　渡邊　三郎
渡邊庄三郎　渡邊　甚吉　脇山　貞一
鷲尾德之助　加藤小兵衛　貝塚榮之助
川端利仁藏　川西　實三　川久保常次郎
川村　芳次　川淵　治馬　河合　孜郎
河村　徹　河野　省三　河盛安之介
片倉兼太郎　勝田銀次郎　勝野　重吉
金岡又左衛門　高良　宗七　萱場　軍藏
蔭山　品次　笠井建次郎　笠井　眞三
笠原晉五郎　神津　藤平　神戸　正雄
神戸小三郎　神田　重雄　横山金太郎
横山　秀麿　横光　吉規　吉田勝太郎
吉田　貫一　吉永　時次　吉丸榮三郎
吉見勢之助　田畑　守吉　田川大吉郎
田中　穗積　田中　林助　田中　修
田中　唐茂　田中　源一　田中無事生
田中廣太郎　田中榮八郎　田中喜三郎
田口　易之　田寺　俊信　田宮嘉右衛門
多久　安信　高島鎭太郎　高橋　忠治
高橋龍太郎　高橋　喜六　高野　忠衛
高安　玉兎　高木半兵衛　立田　清辰
辰馬吉左衛門　賴母木桂吉　武井　群嗣
武市外太郎　武智　直道　武川六太郎
武光　一　竹尾　年助　竹岡吉太郎
竹中藤右衛門　竹內　恒吉　竹越與三郎
竹崎　米吉　瀧澤　志郎　平　敏孝
曾木　重貴　添田雷四郎　相馬　半治
津村　重舍　圖師　兼武　土田　萬助
土屋　正三　男爵辻　太郎　鶴田　豐
鶴岡　禮藏　塚原　政次　塚本　秀雄
根井　久吉　那須吉兵衛　侯爵鍋島　直映
成澤伍一郎　直井佐兵衛　中井　四郎
中部幾次郎　中岡孫一郎　中辻源太郎
中根　貞彥　中村　藤一　中村利器太郎
中村　梅三　中村安次郎　中野忠太郎
中野與吉郎　中野　有光　中野　友禮

中埜半左衛門　中山　太一　中山造酒夫
中崎　俊秀　中島德太郎　中島喜代一
仲宗根源榮　永井準一郎　永松　陽一
永江　眞郷　永瀨　寅吉　長岡半太郎
長與　又郎　室崎　間平　村井　八郎
村上紋四郎　村松　武美　鶴澤　總明
上野松次郎　浮谷竹次郎　野原文四郎
野上辰之助　野中　楠吉　野中萬太郎
乘杉　嘉壽　登坂　又藏　工藤　隆治
久保田宗太郎　久保田惣右衛門　久米田新太郎
黑川新次郎　黑木幸太郎　國枝嘉兵衛
國澤新兵衛　窪田　四郎　栗林　德一
百濟　文輔　倉知　鐵吉　藏重　久
熊田　周八　栗山　英資　草刈　源助
楠城　嘉一　楠本長三郎　山岡萬之助
山田　忍三　山田勝四郎　山田　應治
山田三次郎　山田金次郎　山田　昌吉
山根　文雄　侯爵山內　豐景　山上　岩二
山口忠五郎　山口喜三郎　山口吉郎兵衛
山隈　康　山崎　定義　山下龜三郎
山下　兼三　山本　義晴　山本彌右衛門
山本　寶一　安田　柾　柳　彌五郎
柳原豐三郎　馬越　恭一　前川太郎兵衛
侯爵前田　利爲　前田辰之助　丸橋　清平
丸山庄五郎　松井貞太郎　松井　信助
松尾　國松　松尾　四郎　松川　昌藏
松方　五郎　松村　菊勇　松江　春次
槇田　司朗　牧野　賤男　牧野元次郎
增田　次郎　毛塚　源藏　古川　靜夫
古川岩太郎　古村貫三郎　古屋　惣八
古屋　武助　古屋野橘衛　伯爵二荒　芳德
福島松太郎　藤井　伊藏　藤原　孝夫
藤林源右衛門　藤岡　長和　藤岡　長敏
男爵藤田平太郎　藤島　武二　小池寅次郎
小池松三郎　小泉　眷　小泉　信三
小林　光政　小西　常吉　小谷野傳藏
小山　知一　小山　松吉　小坂　武雄
小島太左衛門　小日山直登　伯爵兒玉　秀雄
後藤　國彥　五島　慶太　幸田　成行
甲賀菊太郎　今　裕　近藤　鋏次

近藤重三郎　近藤　駿介　江幡　新
江原桂三郎　江坂　德藏　江夏芳太郎
寺田　甚吉　寺島　健　足立　收
阿部　嘉七　阿部　良夫　安部　源基
相賀　照郷　有吉　實　有田　邦敬
青沼鋒太郎　青木雷三郎　粟屋　仙吉
男爵赤松　範一　赤松　桂　赤松　小寅
穴水　熊雄　新井　良作　荒川　岩吉
荒川　文六　荒木　幸吉　綾　喜七
淺野總一郎　麻生義之介　麻生　久
秋本鉄之助　佐藤　國司　佐藤　正俊
佐藤　澤　佐藤　三吉　佐藤　眞平
佐藤　博夫　佐々木長治　佐々木信綱
齋藤　勸治　齋藤　直橘　齋藤巳之吉
齋藤　眞澂　齋木　逸造　澤野外茂次
坂口　武市　坂間　棟治　坂本　政七
筱井幸一郎　榊原　經武　木原　茂
木梨久太郎　木村　匡　木村　榮
木下吉左衛門　木島　茂　紀藤閑之助
清瀨　一郎　北川　菊藏　北村德太郎
北村　誠一　菊池　寬　菊山　嘉男
君島　清吉　金城　紀光　油井　德藏
湯淺　八郎　雪澤千代治　三田　定則
三浦　虎雄　三宅清一郎　三澤　寬一
三樹　樹三　水野甚次郎　湊　季松
宮川　忠助　宮野　省三　宮島傳兵衛
斯波孝四郎　清水　釘吉　清水　良策
清水芳太郎　清水　莊平　芝田　徹心
芝辻　一郎　柴山　鷲雄　鹽原　又策
鹽川　正三　正田貞一郎　白石擧次郎
白石元治郎　白勢　量作　赤土　正遐
島　幸之助　島津　源藏　島崎　春樹
重宗　雄三　進藤　信義　下村正太郎
下村　壽一　平田　貫一　日高　彥市
日野松太郎　日比谷平左衛門　樋口　修次
平尾喜三郎　久田益太郎　平田鶴次郎
平野吉左衛門　望月軍四郎　茂木七左衛門
兩角　榮治　森林右衛門　森　一兵
森　平兵衛　森田泰次郎　森岡　常藏
森丘　正唯　森本　一雄　森田　福市
森田　茂吉　關田　壽臣　公爵毛利　元昭
百瀨　興政　　關根　善作
關口義慶二　關屋延之助　關屋源兵衛
菅野經三郎　菅澤久五郎　杉野　喜精
杉江仙次郎　鈴木德次郎　鈴木　與平
鈴木　安孝　鈴木　敬一　鈴木　幸作
鈴木　愛三　鈴木三郎助　鈴木齋次郎

地方行政

◎府會議員當選　京都府ニ於テ本月二十二日府會議員ノ補闕選擧ヲ行ヒシニ坂根直右衛門當選セリ（京都府）◎福井縣ニ於テ同十五日縣會議員ノ補闕選擧ヲ行ヒシニ窪田彥左衛門當選セリ（福井縣）

在外公館報告

◎英領馬來貿易額　本件ニ關スル本月二十四日著新嘉坡駐在總領事岡本一策電報左ノ如シ（外務省）

一、一九三八年二月馬來貿易額輸出五千一百八十九萬弗、輸入四千六百六十八萬弗ニシテ一月ニ比シ九十八萬弗及七百十二萬弗夫々減少

二、輸出入合計一月及昨年二月ニ比シ八百九萬弗及一千二百八十一萬弗夫々減少ヲ示セルカ一箇月貿易總額カ一億弗ヲ割リタルハ一九三六年十月以來ノコトニシテ右ハ主トシテ錫及護謨ノ値下リ及輸出割當量ノ減少ニ依ル尚ホ本年度累計ハ昨年ニ比シ輸入約四百萬弗、輸出二千一百萬弗ノ夫々減少ナリ

三、主要相手國別貿易、對日輸出四百六十七萬弗、本年一月、昨年十二月及二月ニ比シ著減ナキモ右ハ護謨及錫ノ輸出事變前ト大差ナキタメナリ

輸入七十八萬弗、先月、昨年十二月及二月ニ比スレハ三十五萬弗、一百十四萬弗、一百九十四萬弗夫々減少ニシテ「ボイコット」ノ深刻化ヲ如實ニ示セリ、對英本國輸出七百二十一萬弗、昨年同月ニ比シ（以下略）一百二十萬弗增、輸入八百十六萬弗、二百三十九萬弗增、對英屬領輸出九百二十五萬弗、一百二十萬弗增、輸入七百八十二萬弗、一百八十五萬弗減、對歐洲大陸輸出八百八十五萬弗、二百八十二

第3368号　本文

第3368号 本文

萬弗減、輸入四百二萬弗、二百萬弗增、對米輸出一千六百四十八萬弗、二百八十九萬弗減、輸入一百四十四萬弗、七十一萬弗增、對蘭印輸出二百四十八萬弗、三萬弗增、輸入一千二百六十三萬弗、三百三十四萬弗減、其他諸國輸出二百七十八萬弗、一百二十二萬弗減、輸入一千一百四十八萬弗、一百三十五萬弗減

◎獨逸經濟情況　本件ニ關スル本月二十四日著獨逸國駐箚東鄕特命全權大使電報左ノ如シ（外務省）

一九三八年二月貿易總額八億八千九百四十萬馬克、入超一千七百萬馬克（累計五千四百萬馬克）客年二月ノ輸出ニ比スレハ約三千萬馬克ノ增加ニモ拘ラス入超ヲ持續シ居レルハ前年同期ニ比シ一億六百萬馬克ノ輸入增加ヲ見タルカタメ對日貿易輸入二百四十萬七千馬克（累計五百二十六萬七千馬克）、輸出一千七十四萬六千馬克（累計一千七百四十萬五千馬克）、對滿貿易輸入四百六十一萬二千馬克輸出一百四十萬二千馬克、對支貿易輸入一千一百三十二萬六千馬克、輸出四百七十一萬一千馬克

卸賣物價指數一〇五・八、失業者數九十四萬六千圓七二・一「フェニッヒ」「ライヒスバンク」金保有高七千八十萬馬克、外貨爲替五百五十萬馬克

觀　象

◎全國氣象表（正午觀測）

（備考）氣溫ノ部ー印ハ氷點下ノ度ヲ示シ降水量ハ當日午前六時ヨリ翌日午前六時迄ノ總量ナリ

三月二十五日

地名	氣壓(耗)	風向	風速(米)	氣溫(攝氏)	天氣	降水量(耗)
臺北	763.8	東	4	15.8	雨	8
鹿兒島	759.9	北西	5	12.7	雨	—
熊本	759.9	南西	2	13.5	曇	—
高知	756.6	西南西	3	16.6	晴	—
大分	758.3	北西	2	13.4	晴	—
多度津	757.3	西	7	11.3	晴	—
廣島	758.1	南南東	1	11.7	晴	—
大阪	755.3	西南西	10	11.4	曇	—
長崎	760.2	北西	8	11.5	曇	1
福岡	759.7	北西	4	11.8	晴	1
濱田	758.9	西	2	10.2	曇	1
名古屋	754.0	北西	7	13.7	晴	—
橫濱	749.0	南南西	5	16.2	快晴	3
東京	748.8	南東	2	15.0	曇	5
銚子	749.0	南	2	15.6	薄曇	—
長野	749.0	北北東	4	10.9	曇	1
前橋	748.1	東南東	6	14.9	曇	—
宇都宮	748.5	南	6	13.2	曇	6
福島	748.0	北北西	2	13.5	曇	—
福井	755.1	西	3	6.7	雨	17
新潟	750.4	南西	15	7.8	雨	1
秋田	747.8	南西	8	9.8	雨	7
石卷	748.4	南南西	4	10.7	晴	—
盛岡	747.2	南西	7	10.3	曇	1
青森	746.9	南西	5	7.6	晴	.2
札幌	746.2	南東	2	5.2	雨	5
旭川	745.8	北	1	4.0	曇	1
根室	743.4	南東	4	3.3	曇	2
紗那	748.1	東南東	25	1.4	雨	6
大泊	750.3	北東	16	−1.4	雪	7
釜山	758.8	西北西	4	10.8	快晴	—
江陵	757.9	北北東	1	14.0	快晴	—
仁川	760.4	南西	4	8.3	快晴	—
元山	757.8	東北東	1	15.6	快晴	—
新義州	761.3	南西	1	13.8	快晴	—
大連	763.9	北西	4	14.7	薄曇	—
奉天	—	—	—	—	—	—
新京	760.6	西南西	3	12.0	晴	—
天津	765.2	西南西	5	14.7	薄曇	—
青島	766.0	北西	2	10.7	晴	—
上海	765.8	北北東	3	12.9	薄曇	—

◎東京氣象

三月二十五日　天氣概況　雨後晴

平均氣壓（海面ノ度）　七四九・八粍　最多風向　北
平均氣溫　一一・二度　降水總量　四・六粍
平年ヨリ三・三度高シ　一時間最大降水量　四・三粍
最高氣溫　一八・〇度
最低氣溫　六・三度
前五日間平均氣溫　一二・四度
平年ヨリ四・八度高シ
平均濕度　七三%
平均水蒸氣張力　六・六粍
平均雲量　六・〇
日照時間　一・二時
平均風速度　三・五米
最大風速度　八・五米

記事　前日來ノ雨午前三時三十分歇ム、同六時三十分ヨリ同八時五十分マテ微雨アリ、午後零時十分ヨリ同五十五分マテ、同四時三十三分ヨリ同五時二十分マテ降雨アリ、同零時二十一分ヨリ同三十分マテ降雹アリ、同八分雷鳴アリタリ

（以上中央氣象臺）

土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　德島縣德島市
事業ノ種類　學校敷地擴張
起業地　德島縣德島市南佐古町字初江島地內

右公告ス

昭和十三年三月二十九日　內務大臣　末次信正

廣　告

◎恤兵金品

今回ノ支那事變ニ際シ昭和十二年陸軍省告示第四十八號ニ依リ受領シタル寄附金、寄附者氏名及寄贈品同價格竝ニ寄贈者氏名左ノ如シ

昭和十三年三月　陸軍省恤兵部

寄附金ノ部（代表名ノモノハ內譯ヲ省略ス）

金員　族籍官職位勳爵　氏名

十二年七月十八日

東京府

五・〇〇　氷川尋常小學校五年　松下正一
　同四年　松下隆二
　同三年　松下惠太郎
一五・〇〇　加藤明
三三・八〇　本門佛立講代表　及川政之進
二〇・〇〇　中野區十七小學校、區役所、使丁代表　睦會
二・四三　村石勇治
二・〇〇　近藤德太郎
一〇・〇〇　本田源太郎
五・〇〇　中村光男、同和男、同ワカ
一〇・〇〇　藪野千太郎
二八・六五　原方有志代表　小澤留吉
五・〇〇　洪同桂
一三・五〇　山口せみ
八・〇〇　柳田作子、同修、同やよい、同武彥、同勇彥
二〇・七〇　友成堂
二・六三　阿部重弘
一〇・〇〇　幼友會
一・〇〇　內村すみ子
五・〇〇　矢來派出婦人會主
一三・〇〇　矢來派出婦人會員
二〇・〇〇　林町青年團
一・〇〇　加藤敬一
一五〇・〇〇　宮入春子、同正吉
一五・六七　田宮富子、同久子、同茂子
四〇・〇〇　小野田乘合自動車從業員
二・〇七　濱川尋常高等小學校尋六ノ一有志代表　平田武
一五・五〇　升本酒店
五・〇〇　松山銀次郎
一〇・〇〇　瀨下德三郎
五・〇〇　齊藤寶
一・五〇　上野清隆
二・九五　倉繁照子
二・三五　竹町尋常小學校三年　池田節子
六・三六　平塚尋常高等小學校尋六　榊原定子
　同尋四　榊原孝二
　同尋二　榊原清皓
一〇・四〇　天野嘉夫
一〇・〇〇　榮平野樓內
　內譯
　樋口マツ、大場カネミ、田中アキ、宮川ふゆ、渡邊サノ、古川ハルヨ、今田サカヱ
一〇一・一五　大日本國防婦人會豐島支部長崎第三分會代表、分會長　入谷素子
四五・〇〇　天理教深川分教會有志代表、分教會長　木村清
三四・八〇　遞信從業員會聯盟日郵會代表、會長　篠崎直吉
一〇・二五　府立第三中學校二年戊組
一〇・〇〇　鈴木富雄

一七・五二　相馬元八、同ツネ
一五・〇〇　戶友會
一〇・〇〇　飯田熊次郎
五・〇〇　三橋利雄
六・五〇　丹羽稔枝
四五・〇〇　日立製作株式會社深川工場胞愛會代表　小田國松
七・〇〇　森田芳子、同慶子
六・〇〇　森田靜子
一・五〇　沖野靜子
二・〇〇　宮下綾子
三・〇〇　宮下幸子
三〇・〇〇　今成相三郎
二・三〇　丹羽義彌
一三・二〇　拾錢會
一五〇・〇〇　東京佐竹通商店街商業組合代表　酒井要一郎
一〇・〇〇　田中彌太郎
三〇〇・〇〇　鶴田やす子
二・〇〇　栗原章三
一・〇〇　栗原豊子
六・五〇　入谷尋常小學校男六有志代表　小畑幸男
五〇・〇〇　脇田自動車工業株式會社友睦會代表　中島榮六
一六・三〇　伊東信商店員代表　伊東信次郎
一〇・〇〇　諏訪寬伴
五〇・〇〇　服部裁縫部
一・三二　宇田川靜江
一・四八　宇田川暉子
二・四六　松尾一子
一・四九　栃元一男
二〇・〇〇　中野青年團第一分團
五・六四　幡竹次郎
一〇〇・〇〇　淺草區橋場町會代表　大熊仁三郎
二三・六一　池田佳世子
二〇・〇〇　堀川豊
五〇・〇〇　沼尻りん
六〇・〇〇　沼尻看護婦會員代表　沼尻りん
三〇・〇〇　日吉屋吳服店員代表　寺澤隆一郎
一〇・五〇　長田勇次
一・一五　花井鈴子
三〇・〇〇　武藏府中白米商組合　矢島斧吉
五・〇〇　野上龍雄
五・〇〇　芝櫻田尋常小學校四年　井上喜一郎
一〇・〇〇　井上惠介
二四・八〇　和友會
五・〇〇　藤江禎子
三・〇〇　杉內協

一〇〇・〇〇　三ノ橋旅行會代表　長島實
三・〇〇　鹿島麗子
三・〇〇　齊藤喜美子
六・〇〇　大河內第一工場從業員
一四・二六　ミルシ、サヱン代表　小森屋靜子
五・〇〇　下澤光一
三〇・〇〇　山下ヒサ
五・〇〇　太田道子
一〇・〇〇　山下喜久江
一〇〇・〇〇　志村金三郎
一・五七　小林賢造
八〇・〇〇　軍人會館第一東洋軒有志
一〇・〇〇　福島力生
一三・〇〇　堀崎伴次
一・〇〇　齊藤清太郎
五〇・〇〇　相生貯金會代表　大橋忠太郎
一〇〇・〇〇　中井克巳
一・〇〇　宮野堃
五〇・〇〇　松泉あい子
一二・〇〇　中井克巳商店員
五・〇〇　青木秀雄
二六・六八　田村町四丁目西部町會代表　小野喜次郎
五・〇〇　設樂茂雄
一〇・四七　陶山和明
五・三五　東京高等商工學校夜間部工、一、B
九・八七　田沼信二
三・四六　山本さき
四五・三九　魚籃坂下商盛會幹事
一〇・〇〇　相馬長次郎
三・六一　中井克幸
一〇・〇〇　集堂浪子
三・〇〇　駒形あき、土屋いく、小川平次
六・〇〇　上出敎
二・〇〇　手島勉
三五・〇〇　小野澤共榮組合代表、組合長　小野淺次郎
五・〇〇　高瀬克巳、同操
一〇・〇〇　中村佳世子、同京子
七三・五〇　幸樂店員代表　山田庚三郎
一一・一九　早起會代表、會長　藤井淺右衛門
五〇〇・〇〇　月島機械株式會社員代表　宮崎好文
一〇・〇〇　埒本せつ子、同ひろ子、同みち子
五・〇〇　五本木尋常小學校六ノ四　池上順子、井伊和子、小島梅子、和田幸子、鷲坂鈔子
一〇〇・〇〇　山口屋精米所店員
一・〇〇　長澤宣
二・〇〇　和田弘、同強

三〇〇・〇〇　五百木竹四郎
二五・〇〇　夕映丸乘組員
二・五六　樽松庄八
七・五〇　增村自轉車商會從業員
二・五八　上野利治、同キク
一・八五　島本博、同邦夫
二・一九　上野とし子
八・四〇　千壽少年團
一〇・〇〇　佐藤宗次郎
四・〇〇　飯濱勇助
三・〇〇　日比野惠美子
一・五五　東洋製鐵株式會社東京工場製品倉庫一部有志代表　磯芳枝
五〇・〇〇　ハーモニカ手風琴製作所合資會社鶯聲社友和會
二三・〇〇　町田すゑ
一〇〇・〇〇　池ノ坊華道研究會代表、會長　兒島文茂
四・一三　橘英子、同登
一〇・五〇　天國ノ二階店員
四・三八　鈴木九郎
一〇・〇〇　第一銀行食堂婦人店員
四三・九〇　箸家會代表　橫井剛平
一一・二〇　井上泰資
一・五〇　鳥海光太郎
五・〇〇　黑岩保美
一九五・五五　東京蒲田木型業組合代表　鈴木庄太郎
一〇・〇〇　小田桐喜根藏
五・〇〇　鹿間努、同次郎、同邦夫
一〇〇・〇〇　龍雲寺檀徒代表、住職　細川宗源
七〇・〇〇　穗谷道明
五・〇〇　安藤さや
一・〇〇　熊谷和久
五〇・〇〇　祐安重一
四・〇〇　東京高等女學校一年四組
　內譯
　星野愛子、高倉貞子、大日向節子、稻葉靜枝
二・六〇　池田屋商店員
二・〇〇　佐藤ぬを
二・〇〇　西周兼之助
二三・三五　勝本成
一〇・〇〇　双葉會
一〇・〇〇　菊菱會
一〇・〇〇　紫星會
二・三〇　安藤彥四郎
一〇・〇〇　大與商店
五・〇四　須藤平四郎
一〇・〇〇　大橋秀子
五〇・〇〇　大橋忠克

一〇・一〇　三光商會一同
六・八五　清水谷佐登子
一〇・五七　永島信一
一〇・〇〇　永島信男、同豊勝
一〇・〇〇　大慶會
五・〇〇　梅岡總治、同美知子、同慶子
六一・五〇　有志代表　木村豊吉
五・〇〇　島崎賢雄
一・〇〇　永井純子
一〇・〇〇　黑田勇三
五・〇〇　內田敏子、吉原秀子
一・〇〇　芝崎確夫
一・〇〇　鯉沼八郎
二・五二　中川美和子
二・四三　中川登喜治
五・〇〇　下谷區第二青年學校本科三年生
五・〇〇　鶴野治三郎
一〇・〇〇　前田家園藝場
五・〇〇　岡本清四
一・〇〇　春日德太郎
一・五〇　武藤徹治
一〇・〇〇　千住仲町實業會代表　山本錦之助
五〇・〇〇　國分猷郎
七・〇〇　大谷壽美子
一・五五　大谷靜子
一・一七　大谷寬和
五・〇〇　鈴木光雄
五・〇〇　岩崎きぬ
五・〇〇　山口博
五・〇〇　渡邊美豐
一〇・〇〇　松屋機關部
五・〇〇　田中秋作
一〇・〇〇　姓名不詳
一〇・〇〇　同
同
五・〇〇　同
五・〇〇　同
五・〇〇　同
三・〇〇　同

神奈川縣

五〇・〇〇　キリンビール橫濱工場亦榮會員
一二・二〇　內鮮協會鎌倉支部
五〇・〇〇　荒井ハマ、同璧
一〇・〇〇　山口鮮
一五・〇〇　東京電氣無線株式會社十五會代表　下村光治

長崎縣

二〇・〇〇　諫早菓業組合代表、組合長　島村德四郎

新潟縣			
有志代表	芳賀　清次		二三、〇四
三條護馬供樂部代表	栗山　英貴		一〇〇、〇〇
埼玉縣			
高橋源四郎			五〇、〇〇
田町納稅組合代表、組合長			二五、〇〇
荻野谷德太郎			一〇、〇〇
小林　福次			一六、〇〇
浦和洋式飲食店組合代表	榎本トヨ　同光		一〇〇、〇〇
相生町代表	大野篤之助		一〇〇、〇〇
登川高次郎　山中ツネ			三、八一
縣立越ケ谷高等女學校四年松組代表	小泉　一枝		二一、九五
群馬縣			
桐生市本町若衆代表	岸田　勇作		五〇、〇〇
播本猪之吉			五、〇〇
吉野家女中代表	島田　トク		一〇、〇〇
大久保靜江			二一〇、〇〇
中里富士同濟子			五、一〇
清水　義忠			一一、一〇
秋山　茂			一〇、〇〇
關口義慶二			五〇、〇〇
齊藤雄一郎			二九、〇〇
桐生市役所吏員代表			五〇、〇〇
桐生市驛合婦人會			三〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生支部			
桐生東婦人會			一〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生西婦人會			
桐生南婦人會			一〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生北婦人會			
桐生北婦人會			一〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生昭和婦人會			
桐生境野婦人會			一〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生境野分會			
桐生廣澤婦人會			一〇、〇〇
〔大日本國防婦人會桐生廣澤分會			
桐生市驛合婦人會代表	茂木　武士		一〇、八
青木　道東			一〇、〇〇
下仁田警察署			一〇、〇〇
永山　光子			五〇、〇〇
竹內榮一同セツ			一〇、〇〇
後藤保五郎			一〇、〇〇
上毛中央自動車株式會社代表、岩崎　メ吉			一〇〇、〇〇
千葉縣			
黑川　か津			一〇〇、〇〇
雨宮　澄子			一〇、〇〇
今板富久子			一〇、〇〇
安房親交會代表、會長			五、〇〇
岩立　定男			五、六〇
松戶聯帝高等小學校北部校舍五年六組代表、長塚　保一			三、〇〇
河內楠之助			三、〇〇
川端町親睦會代表			一〇、〇〇
齋藤宇兵衛			一〇、〇〇
姓名不詳			一〇、〇〇
茨城縣			
石原　猛雄			二、〇〇
德田　きく			二、〇〇
愛知縣			一、二八
今伊勢村消防組第三部代表、小頭			一〇、〇〇
田中　源一			二、〇〇
中村　良子			一〇、〇〇
靜岡縣			
河津川水力電氣株式會社從業員代表、支配人			一五五、二四
水町　隆一			三、〇〇
川崎　尙彥			三、〇〇
山梨縣			二四、〇〇
富士ビューホテル			
內譯			
新井信夫			一、〇〇〇
長野縣			三三、〇〇〇
其他有志七〇名			
立命會			一、〇〇〇
島田　和子			五〇、〇〇
山口縣			二五、〇〇
大西銀次郎			五〇、〇〇
熊本縣			一〇、〇〇
同泰病院患者			一四、〇〇
北海道			一〇、〇〇
宮川登子同璞子			一〇、〇〇

◎工場財團

堺市並松町十番地梅鉢車輛株式會社ヨリ堺市七道東町百九十一番地ノ一、同所二百十九番地ノ四、同所百八十四番地ノ一、同所百九十六番地ノ二、同所百七十九番地ノ二、同所百八十三番地ノ二、同所百八十二番地ノ一、同所百九十四番地ノ二、同所百九十五番地ノ二、同所百九十六番地ノ二、同市遠里小野町五番地ノ一、同所二十六番地、同所三十六番地、同所四十八番地ノ一、同所五十番地、同所五十一番地、同所五十三番地、同所五十四番地、同所五十五番地、同所五十七番地、同所六十一番地同會社工場ニ屬スル土地、工作物、機械器具及工場敷地ノ賃借權ニ對シ工場財團組成ノタメ所有權保存ノ登記申請アリタルニ因リ右財團ニ屬スヘキ動産ニ付權利ヲ有スル者又ハ差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告揭載ノ日ヨリ三十一日以內ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ工場財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閱覽ニ供ス

昭和十三年三月二十九日

堺區裁判所

東京市麴町區丸ノ內二丁目二番地ノ一聲誠セメント株式會社ヨリ福島縣石城郡四倉町字原田七十番地所在ノ聲誠セメント株式會社四倉工業所ノ工場ニ屬スル工作物竝ニ機械器具ニ對シ當廳所管區設工場財團ニ新ニ屬スヘキモノトシテ工場財團目錄變更登記ノ申請アリタルニ因リ右財團ニ屬スヘキ動產ニ付權利ヲ有スル者又ハ差押、假差押若クハ假處分ノ債權者ハ本公告揭載ノ日ヨリ三十二日以內ニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ工場財團ニ屬スヘキモノ、目錄ハ當廳ニ備付アリ關係者ノ閱覽ニ供ス

昭和十三年三月二十九日

平區裁判所四倉出張所

◎檢定教科用圖書

檢定年月日	目的ノ學校竝學科ノ種類	圖書名	卷冊	發行所	定價	
昭和一三、三、一八（昭和一三、四、廿五訂正ノ總正）	中學校音樂科	再中學校唱歌科書	三	再訂修正	各	二八錢
右ノ者	橋本茂					
右發行者	東京市本鄉區春木町二丁目三十四番地	高井德造				
一三、三、二二	實業學校修身科	實業修身書	一	同		一二、四三
一三、三、二二	實業學校修身科	實業修身書	新制版	同		一二、四三
右ノ者	野田義夫					
右發行者	大阪市西區京町堀上通一丁目十六番地	田口繁織				
同	歷史科	新實業日本史	初學年用	同		一、一〇
右ノ者	長沼賢海					
右發行者	東京市神田區神保町一丁目十二番地	株式會社教育研究會		同		一二、三一
同	同	實業國史通記	初年級用	同		一、二五
右ノ者	西田直二郎					
右發行者	大阪市西區北堀江通二丁目二十番地	合資會社積善館				
同	中學校修身科	中國華修身書		五訂	各	四五
同	實業學校同	實國華修身書		同	各	四五
一三、三、一九	同	同		同	各	四五

以上著者	田中寬一	同	同
以上發行者	東京市神田區西神田一丁目三番地	株式會社帝國書院	同
同	師範學校　地理科	新日本地理　師範學校用	一　一三、一二五　訂正再版　一、三〇
同	中學校　同	中學校用	一　同　同　一、二五
同	高等女學校　同	高等女學校用	一　同　同　一、二五
以上著者	西田與四郎		
以上發行者	東京市神田區須田町一丁目十四番地	上田由太郎	
〔大阪市南區東清水町二十九番地	大淵善吉		
同	國語科　女子國語文法　上學年用		一　一三、一七　修正再版　四五
右著者	吉岡鄉甫著、藤森佐市郎補		
右發行者	東京市神田區神保町一丁目五番地	上原才一郎	
同	歷史科　新女子國史　初級用	高等女學校	一　一三、三一〇　同　一、二〇
右著者	松本彥次郎		
右發行者	東京市神田區神保町一丁目一番地	株式會社三省堂	
同	修身科　實女子新修身書		二　一三、二六　訂正再版　各　四五
右著者	下田次郎		
同	實業學校　歷史科　要說西洋史（實業學校用）		一　一三、三、八　同　六三
右著者	中川一男		
以上發行者	東京市小石川區小日向水道町八十四番地	株式會社東京開成館	
同	高等女學校　同	新女子西洋史（高等女學校用）	一　一三、三、一五　同　一、〇〇
同	實業學校　同	新實業西洋史	一　同　同　一、〇五
以上著者	今井登志喜		
以上發行者	東京市神田區駿河臺三丁目一番地	目黑甚七	
同	高等女學校　同	新修國史　初學年用　高等女學校用	一　同　同　一、〇〇
右著者	及川儀右衞門		
同	實業學校　國語科　新制國文典　實業用		一　一三、三、五　同　六〇
右著者	東條操		
以上發行者	京都市上京區丸太町通堀川西入西丸太町百七十一番地	星野敬一	
同	同　同	實用日本文典　新制版	一　一三、三、一　同　五五
右著者	富山房編輯部		
右發行者	東京市神田區神保町一丁目三番地	合資會社富山房	
同	外國語科　New Technical Readers		三　一三、三、一五　同　七二
右著者	大阪工業英語研究會		
右發行者	東京市牛込區市ヶ谷加賀町二丁目九番地	富部富三郎	
一三、三、三	高等女學校　修身科	新現代女子修身　五年制	五　一三、三、五　修正再版　各　四五

同	同	同	同
以上著者	高等女學校實業學校	同	同
以上發行者	東京市京橋區京橋二丁目四番地	制新現代女子修身	四　同　同　各　四五
同	實業學校　歷史科	實業新撰國史　初級用	一　一三、三、三　訂正　一、二四
右著者	峯岸米造		
右發行者	東京市日本橋區本町四丁目二番地	合資會社六盟館	
	昭和十三年三月		文部省

◎圖書認定

圖書認定規程第一條ニ依リ本月二十三日左記ノ圖書ヲ認定セリ

昭和十三年三月

圖書名	著作者	冊數	定價	發行年月日	發行所
村上　瑚磨雄		一	一、五〇	昭和一二、二、二五	東京市神田區神保町一丁目十二番地
優生と結婚	大島　正滿	一	一、〇〇	二、五、二七	東京市京橋區銀座一丁目五番地
我等が伊能忠敬	千葉縣教育會	一	〇、二五	二、七、二	大日本圖書株式會社
報德讀本	富西　一積	一	一、二〇	二、七、二五	千葉市吾妻町三丁目五〇　千葉縣教育會
母を尋ねて三千里	水谷　まさる	一	一、〇〇	二、四、二〇	東京市神田區錦町三丁目二四　文社
農村の工業と副業	大河內　正敏	一	〇、九〇	二、一〇、二〇	東京市麴町區有樂町一丁目二　株式會社科學主義工業社
國祖君が代講話	小田切　信夫	一	一、八〇	二、七、一	東京市芝區松本町四四　合資會社共益商社書店

◎活動寫眞「フイルム」認定

本省ニ於テ左記活動寫眞「フイルム」ヲ認定セリ

昭和十三年三月

認定番號	「フイルム」題名	卷數	文部省著作
三〇二	南支を掘す者蛮藏	一	中川　請
三〇三	抗底の爆音	五	東京市小石川區小日向水道町百四番地　芦川　一郎
三〇四	土	六	東京市麴町區紀尾井町三番地　加治　專治
			東京市京橋區銀座一丁目五番地　國民文化映畫協會　市川　彩

◎生徒募集

機械工業ニ從事スヘキ者ニ須要ナル學理及技能ヲ授クル目的ヲ以テ修業年限一箇年ノ臨時工師養成部ヲ來ル四月ヨリ本學ニ設置セラルヘキ豫定ナルヲ以テ其規程制定後ニ於テ入學セシムヘキ生徒ヲ左記要項ニ依リ募集ス

昭和十三年三月

一、募集人員	約三十名
二、入學志願者ノ資格	東京工業大學
1. 中學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者	
2. 專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ指定セラレタル學校ノ中學校ニ準スル學校又ハ工業學校卒業者	
3. 專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定合格者	
三、入學願書受理期間	自四月一日ヨリ至同六日
四、入學檢定	左記日割ニ依リ本學內ニ於テ施行ス

四月八日（金）
- 國語　自午前八時　至同十時
- 數學　自同十時十分　至午後零時十分
- 物理學　自午後一時　至同三時

同　九日（土）　身體檢查及人物考查　午前八時ヨリ

官報　3368　昭和十三年三月二十九日　火曜日

第 3368 号 本文

五、入學願書類 入學志願者ハ左記書類ヲ取揃ヘ所定ノ期日マテニ本學ヘ提出スヘシ

1. 入學願書(用紙ハ本學ヨリ交付ス)
2. 卒業又ハ合格證明書
3. 寫眞(最近一箇月以內ニ撮影セル半身脫帽ノ手札形ニシテ臺紙ヲ附セス且ツ裏面ニ氏名及生年月日ヲ記入セルモノ)
4. 入學檢定料 金五圓

六、注意事項

1. 入學許可者ノ氏名ハ本學內ニ告示シ且ツ本人ニ對シテ通知ス
2. 入學ヲ許可セラレタル者ハ四月十六日マテニ入學ニ關スル一切ノ手續ヲ完了スヘシ
3. 規則書及入學願書用紙入用ノ者竝ニ入學ニ關シ承合セントスル者ハ東京市目黑區大岡山東京工業大學學生課宛申込マルヘシ

本校無線工學專修科生徒ヲ募集ス其要項左ノ如シ

昭和十三年三月 濱松高等工業學校

一、募集人員 凡ソ三十名
二、入學資格 中學校ヲ卒業シタル者若クハ之ト同等以上ノ資格ヲ有スル者
三、修業期間 自本年四月十五日至同十月末日
四、入學檢定 中學校卒業程度ニ據ル
五、入學願書及入學檢定料
イ、入學志願者ハ本校所定ノ入學願書、戸籍謄本及寫眞ニ入學檢定料金五圓ヲ添ヘ差出スヘシ
ロ、出願者ニシテ現ニ就職中ノ者ハ就職先ノ受驗承諾書ヲ添フヘシ
ハ、入學願書ハ本月三十一日マテニ本校ニ到達ノ日取ヲ以テ差出スヘシ
六、入學試驗 本校ニ於テ左記日取ヲ以テ之ヲ行フ
四月六日(水) 數學(自午前八時至同十時)、物理學(自午前十時半至午後零時半)、英文和譯(自午後一時半至同三時)
同 七日(木) 身體檢査、口頭試問
七、修了後ノ待遇
イ、日本放送協會技術員トシテ採用サル
ロ、給料初任給月俸三十六圓程度他ニ臨時手當一箇月當金五圓五十錢支給ス
八、詳細ハ本校ニ就キ照合スヘシ

◎醫籍登錄

登錄年月日	登錄番號	本籍地道府縣名及族稱	氏名	資格	資格取得年月
昭和一三、一、一一	八五五四六	北海道	水姓 龍夫	北海道帝國大學醫學部	昭和一二、一二
同 二〇	八五五四七	山形縣	鈴木 繁	東京帝國大學醫學部	六、三
同	八五五四八	廣島縣	內海 亨二	京城帝國大學醫學部	一二、三
同	八五五四九	茨城縣士族	秋山 武	千葉醫科大學	同 一二
同	八五五五〇	千葉縣	小島 通夫	新潟醫科大學	同
同	八五五五一	香川縣	丸岡 榮一	同	同
同	八五五五二	福井縣	城谷 敏男	同	同
同	八五五五三	山形縣	齋藤 榮作	同	同
同	八五五五四	新潟縣	中川 坦	同	同
同	八五五五五	同	笠原 吉衛	同	同
同	八五五五六	愛知縣	石原 育郎	大阪高等醫學專門學校	同
同	八五五五七	奈良縣	吉川 岩夫	同	同
同	八五五五八	福岡縣	秋山 久人	九州醫學專門學校	同
同	八五五五九	福島縣	加藤 春子	帝國女子醫學藥學專門學校醫學科	同 三
同 二六	八五五六〇	靜岡縣	大山 英二	東京帝國大學醫學部	同 一二
同	八五五六一	新潟縣	横田 年	同	同
同	八五五六二	秋田縣	阿部 憲正	京城帝國大學醫學部	同 三
同	八五五六三	大阪府	服部 櫻吉	同	同
同 二、一	八五五六四	廣島縣	上野 一信	北米合衆國ルイジアナ州ツーレイン醫科大學	西曆一九三四、七
同	八五五六五	長野縣	伊藤 正一	臺灣總督府臺北醫學專門學校	昭和七、三
同 五	八五五六六	長崎縣	七瀬 雅尚	九州帝國大學醫學部	一一、三
同	八五五六七	秋田縣	土屋 卓	滿洲醫科大學	同
同	八五五六八	朝鮮	許 灐	セブランス聯合醫學專門學校	同
同	八五五六九	靜岡縣	山口 雪枝	東京女子醫學專門學校	同
同	八五五七〇	香川縣	松本 勝江	同	同
同 九	八五五七一	熊本縣	松木 芳	京城醫學專門學校	同
同	八五五七二	富山縣	大橋 きく	東京女子醫學專門學校	同
同 二一	八五五七三	鹿兒島縣士族	平山 數	東京慈惠會醫科大學	同
同	八五五七四	茨城縣	上田 さよ	帝國女子醫學藥學專門學校醫學科	同
同	八五五七五	新潟縣	松永 佐一郎	東京醫學專門學校	同
同 二五	八五五七六	鹿兒島縣士族	坂元 チヱ子	帝國女子醫學藥學專門學校醫學科	同
同	八五五七七	埼玉縣	中尾 初枝	同	同
同	八五五七八	鹿兒島縣士族	前田 綾子	同	同

昭和十三年三月 厚生省

◎町役場位置變更

多可郡西脇町ハ昭和十二年十二月十八日同町西脇字童子山七九〇ノ五、七九〇ノ一四地內ニ、加古郡二見町ハ去月五日同町東二見字藤寄四百五十七番ノ一、字狹間四百二十一番ノ一ニ孰モ其役場位置ヲ變更セリ

昭和十三年三月 兵庫縣

◎村廢止市區域變更

西彼杵郡小榊村、土井首村、小ヶ倉村、西浦上村ヲ廢シ其區域ヲ長崎市ニ編入シ來ル四月一日ヨリ施行ス

昭和十三年三月 長崎縣

◎所屬未定地編入

町村制第三條ノ規定ニ依リ左ノ所屬未定地ヲ各其地先町村ノ區域ニ編入シ本月二十三日ヨリ施行セリ

昭和十三年三月 宮城縣

一宮城郡鹽釜町字杉ノ入地先
一公有水面埋立地面積 七千二百八十二坪六勺
一同郡七ヶ濱村字要害地先
一同 二万五千二百五十七坪四合五勺
桃生郡大川村大字尾崎字名越山七十九番地地先海面
一公有水面埋立坪數 八十七坪七合三勺
一牡鹿郡鮎川村字鮎川濱地先
一公有水面埋立坪數六百二坪四合一勺ノ內百二十三坪六合九勺

◎公債償還

左記本縣公債都合ニ依リ本月三十一日全額繰上償還ス

昭和十三年三月 青森縣

青森縣第四回事業公債ほ號(昭和七年十月五日發行)
元利金支拂場所 野村證券株式會社本支店、縣金庫
青森縣第六回事業公債ろ號(昭和八年五月十五日發行)
元利金支拂場所 山一證券株式會社本支店、縣金庫

◎購買入札

一支那麥(十立ノ量目七瓩一七二以上) 二万五千瓩
一契約條項ヲ示ス場所 當所
一入札並開札日時及場所 來ル四月九日午前十一時當所
一入札書ハ當所ニ入札書差出スヘシ即時開札ス但シ郵便電信入札差支ナシ
一入札保證金 各自見積價格ノ百分ノ五以上(圓未滿切上ク)
一入札資格 大正十一年四月大藏省令第三十三號ノ資格證明アル者ニ限ル

昭和十三年三月二十九日 岐阜刑務所

◎商業登記

◎陸中松川合同運送合資會社變更
一無限責任社員菅原喜作ハ昭和十二年十二月三十日其ノ持分全部ヲ左ノ者ニ讓渡シテ退社シ讓受人ハ入社ス
金二千三百三十四圓 無限責任 菅原喜次男 東磐井郡長坂村字町裏百三十三番地
一昭和十二年十二月三十日有限責任社員鈴木彥作ハ其責任ヲ無限責任ト變更ス

一代表社員菅原喜作ハ昭和十二年十二月三十日退任シ左記ノ者同年同月同日代表社員ニ就任ス
菅原喜次男
昭和十三年一月十日登記 一關區裁判所千厩出張所

◎能代魚市場株式會社變更
一取締役腰山友康針金久太郎會社ヲ代表スヘキ取締役出雲吉治郎腰山源三各昭和十三年一月二十三日重任ス

◎株式會社杉本村木店變更
一監査役橋本儀作杉本與一郎昭和十三年一月二十九日重任ス
右昭和十三年二月三日登記 能代區裁判所

◎株式會社横手殖林社變更
一取締役全員任期滿了ノ處昭和十三年一月二十三日左記ノ者取締役ニ就任ス
取締役 片野重脩 平鹿郡横手町羽黒中町三番地
同 加賀谷圓右衞門 同郡同町四日町中丁五十五番地
同 和泉喜代松 同郡同町大町中丁二十二番地ノ一
同 山崎龜治 同郡同町下夕町二十六番地
同 佐藤儀右衞門 同郡同町四日町上丁五番地
昭和十三年二月三日登記 横手區裁判所

◎弘前無盡株式會社變更(支店)
一監査役菊谷榮七ハ昭和十三年一月二十日重任ス
昭和十三年二月一日登記

◎株式會社青森臨港倉庫變更
一監査役阿部誠一郎ハ昭和十三年一月二十六日辭任ス
一同日左者監査役ニ就任ス
田中敬三 青森市大字安方町四十番戸
一同日左者取締役ニ就任ス
阿部誠一郎 北津輕郡七和村大字羽野木澤字實吉十六番地
小宮山榮作 青森市大字大野字長島七十八番地
昭和十三年二月二日登記 青森區裁判所

◎株式會社八戸銀行變更(支店)
取締役星川健之助中村秀三廣澤朔平小原平右衞門三浦藤藏ハ昭和十三年一月二十五日各重任シ同日取締役星川健之助ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ重任ス
昭和十三年二月二日登記 青森區裁判所七戸出張所

◎株式會社津輕銀行變更
昭和十三年一月二十六日存立時期ヲ左ノ通リ變更ス
設立免許ノ日ヨリ滿六十箇年
同日取締役高谷英城ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
昭和十三年二月三日登記 弘前區裁判所

◎株式會社尾上銀行變更(支店)
一監査役佐藤清吉正井理一郎森內茂岳ハ昭和十三年一月二十二日重任ス
昭和十三年二月二日登記 弘前區裁判所柏木町出張所

◎西北商事株式會社變更
一取締役松木秀輔ハ昭和十三年一月二十七日死亡ス
昭和十三年二月二日登記 鰺ヶ澤區裁判所木造出張所

◎株式會社八戸銀行變更(支店)
一取締役星川健之助中村秀三廣澤朔平小原平右衞門三浦藤藏ハ任期滿了ニ付昭和十三年一月二十五日定時株主總會ニ於テ再選同日重任ス
同日左記者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役 星川健之助
右昭和十三年二月二日登記 八戸區裁判所五戸出張所

◎株式會社八戸銀行變更(支店)
取締役星川健之助中村秀三廣澤朔平小原平右衞門三浦藤藏ハ任期滿了ニ付昭和十三年一月二十五日株主總會ニ於テ各取締役ニ再選同日各重任ス
同日會社ヲ代表スヘキ取締役ニ左記者就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役 星川健之助
右昭和十三年二月二日登記 八戸區裁判所百石出張所

◎株式會社八戸銀行變更(支店)
一取締役星川健之助同中村秀三同廣澤朔平同小原平右衞門同三浦藤藏ハ昭和十三年一月二十五日重任ス
一會社ヲ代表スヘキ取締役星川健之助ハ同日重任ス
昭和十三年二月二日登記 八戸區裁判所三本木出張所

◎株式會社ナカノタナ小賣市場變更
一昭和十三年一月二十一日取締役柿本恒二河原吉太郎森保監査役梶井甚作横谷清作各重任ス

◎株式會社北海道殖産銀行變更
一昭和十三年一月二十七日取締役小林米三郎今井平治郎山口宗太郎監査役兩角保次小林龍吉各重任ス
右昭和十三年二月二日登記 岩見澤區裁判所

◎商號新設
商號森永ベルトラインキャンデーストーア營業ノ種類各種菓子ノ製造販賣各種食料品ノ販賣飲食店營業以上ニ附帶事業營業所函館市惠比須町百二十二番地商號使用者ノ氏名住所前田葉二函館市惠比須町百二十二番地

◎商號新設
商號ミツワ水上金物店營業ノ種類金物小賣商營業所函館市海岸町四十六番地商號使用者ノ氏名住所水上清函館市万代町六番地

◎北日本無盡株式會社支店(更正)
昭和十二年十二月一日錯誤發見ニ因リ本店ヲ左ノ通リ更正ス
本店 帶廣市字西一條九丁目十九番地ノ一
同日錯誤發見ニ因リ監査役鈴木菊造ノ住所ヲ帶廣市番外地家畜市場ト更正ス
監査役鈴木菊造ノ住所ヲ帶廣市字東一條十六丁目十六番地ト變更ス
昭和十二年十二月一日字地番改稱ニ因リ本店ヲ左ノ通リ變更ス
本店 帶廣市西一條南九丁目十九番地ノ二
同日同上ニ因リ取締役竝ニ監査役ノ住所ヲ左ノ通リ變更ス
取締役 奧野小四郎 帶廣市東一條南七丁目二十番地
同 庄島鹿六 同市西一條南九丁目十九番地ノ二
監査役 鈴木菊造 同市東一條南十六丁目十六番地
同 杉田末吉 同市東一條南十丁目一番地ノ一

◎北日本無盡株式會社支配人(更正)
一昭和十二年十二月一日主人ノ住所ヲ帶廣市字西一條九丁目十九番地ノ一ト更正ス

◎同上(變更)
昭和十二年十二月一日字地番改稱ニ因リ主人ノ住所ヲ帶廣市西一條南九丁目十九番地ノ二ト變更ス

◎幌延水産株式會社(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月十一日重任ス
取締役 眞藤愼太郎 東京市麴町區永田町二丁目一番地四號
同 大間庄太郎 函館市眞砂町三番地
同 平塚常次郎 東京市澁谷區猿樂町二十八番地
同 經塚栖平 函館市幸町三番地
同 柳澤藤之助 函館市船場町十三番地
同 紀谷金之助 龜田郡湯川町字湯濱町七十六番地
監査役左者ハ同日重任ス
監査役 堤清治郎 函館市谷地頭町百番地

◎日本製網株式會社(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月三日重任ス
取締役 小熊信一郎 函館市仲濱町三番地
同 小川彌四郎 同市大神町五十四番地
同 和田治五郎 同市辨天町五十八番地
同 野澤弘幸 小樽市桐生町一丁目六番地
監査役左者ハ同日重任ス
監査役 和田芳治郎 函館市仲濱町二十五番地
同 渡邊晉次郎 同市松蔭町三番地
同 間島季道 西宮市名次町八番地ノ一
同日左者取締役ニ就任ス
取締役 小熊小五郎 函館市元町四番地
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ定メラル
會社ヲ代表スヘキ取締役 小熊信一郎 小川彌四郎

◎合資會社設立
商號合資會社ニシタ自動車本店龜田郡湯川町字鮫川町五十五番地目的自動車乘客貸切運送事業設立ノ年月日昭和十二年十一月五日代表社員ノ氏名岩田憲夫社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任金二千圓無限岩田憲夫龜田郡湯川町字鮫川町五十五番地金二千圓有限山本慰子同上地紫野良策同上八十二番地存立ノ時期昭和十二年十一月五日ヨリ十五箇年
右昭和十二年十二月十四日登記

◎遠山上合名會社宮田商店(變更)
昭和十二年十二月五日存立ノ時期ヲ設立ノ日ヨリ四十箇年ト變更ス
右昭和十二年十二月十五日登記

◎三菱商事株式會社支店移轉
昭和十二年十二月十二日京城府南大門通二丁目五番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
支店 京城府黄金町一丁目百八十番地ノ二

◎三盛鑛業株式會社(變更)
取締役間宮捨次郎ハ昭和十二年十二月十三日辭任ス
右昭和十二年十二月十七日登記

◎上磯魚糧株式會社(本店移轉)
昭和十二年十二月十四日本店ヲ上磯郡木古內村字新道二十二番地ニ移轉ス
右昭和十二年十二月十八日登記

◎日本銀行支店更正
松江市殿町四十三番ノ支店ヲ左ノ通リ更正ス
支店 松江市殿町四十三番地
右昭和十二年十二月二十日登記

◎株式會社北門銀行支店(變更)
昭和十二年十二月一日字名變更ニ因リ帶廣市大通六丁目二十番地ノ支店ヲ左ノ如ク變更ス
支店 帶廣市大通南六丁目二十番地
右昭和十二年十二月二十一日登記

●幌延水産株式會社(變更)
左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ昭和十二年十二月十一日重任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　眞藤愼太郎
●株式會社運輸商會(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月十六日重任ス
取締役　森田　達　東京市麹町區平河町二丁目一番地ノ三
同　川口昌三　同市下谷區上野櫻木町四十九番地
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ定メラル
會社ヲ代表スヘキ取締役　森田達
右昭和十二年十二月二十二日登記
●丸一本田合名會社清算人(變更)
清算人本田定雄ハ昭和十二年十二月十五日其住所ヲ函館市本町一番地ニ移轉ス
●下海岸自動車株式會社(變更)
左者取締役ニ昭和十二年十一月十九日重任ス
取締役　額賀金吉　函館市相生町九十三番地
同　辻市太郎　同市東雲町七十二番地
同　松岡力三　同市湯町八番地
●太平洋合同罐詰株式會社(變更)
取締役株邑直次ハ昭和十二年十一月十八日會社ヲ代表スヘキ取締役ヲ辭任シ左者昭和十二年十二月十五日會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　中川英吉
●安田商事株式會社支店(變更)
昭和十二年十二月十六日左者取締役ニ就任ス
取締役　安田彦四郎　東京市淀橋區西大久保二丁目三百六番地
同　安田忠次郎　東京市四谷區傳馬町一丁目三十五番地
同　大泉　哲　東京市目黒區綠ヶ丘二千二百六十八番地
同日左者監査役ニ就任ス
監査役　安田孝一郎　東京府北多摩郡小金井町字小長久保二千八百九十一番地
右昭和十二年十二月二十三日登記
●清水商事株式會社支店(變更)
取締役及監査役左者ハ昭和十二年十二月十七日重任ス
取締役　清水　靜吉　小樽市色内町五丁目九番地
同　清水孫四郎　同市富岡町二丁目六十六番地
同　佐野　徹治　同市同町二丁目十六番地
同　長谷川富藏　同市最上町一番地
同　清水　昌夫　余市郡余市町大字大川町三百九十八番地
同　星野末五郎　小樽市最上町一番地
同　清水眞一郎　東京市蒲田區出雲町百三十九番地
監査役　小林千代吉　東京市大森區大森町三丁目千四百九十番地
同　大黑　文平　同市本所區東兩國四丁目八番地
同　渡邊　孫市　同市麻布區新堀町十一番地
●函館製綱船具株式會社(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十三日重任ス
取締役　岡本康太郎　函館市曙町二十七番地
同　小熊幸一郎　同市辨天町十七番地
同　平塚常次郎　東京市澁谷區猿樂町二十八番地
監査役左者ハ同日重任ス
監査役　齊藤榮三郎　函館市船見町八十五番地
同　眞藤愼太郎　東京市麹町區永田町二丁目一番地
●株式會社丸和森田商會(變更)
監査役左者ハ昭和十二年十二月十八日重任ス
監査役　金森猛一郎　東京市品川區下大崎二丁目一番地
●北洋鹽業株式會社(變更)
昭和十二年十二月十五日左者取締役ニ就任ス
取締役　松井元　小樽市富岡町三丁目三十一番地
●支配人選任
支配人ノ氏名住所　松井元　小樽市富岡町三丁目三十一番地
支配人ヲ置キタル場所　函館市東濱町一番地
主人ノ氏名住所　北洋鹽業株式會社　函館市東濱町一番地
右昭和十二年十二月二十四日登記
●角田無線電機株式會社(變更)
監査役左者ハ昭和十二年十二月二十五日重任ス
監査役　原　伯一　函館市梁川町七十九番地
同　鈴木清秀　同市谷地頭町五番地
同日取締役屋敷庄太郎ハ其住所ヲ小樽市色内町七丁目二十九番地ニ移轉ス
●株式會社金森船具店(變更)
取締役及監査役左者ハ昭和十二年十二月二十日重任ス
取締役　渡邊楷助　函館市曙町九番地
同　萬年正次　同市末廣町十番地
同　平田　貢　鶴岡市三日町八十一番地
監査役　湯川一雄　函館市谷地頭町六十三番地
同日公告ヲ爲ス方法ヲ左ノ通リ變更ス
公告ヲ爲ス方法　函館市ニ於ケル管轄區裁判所ノ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ノ一ヲ以テ是ヲ爲ス
●新谷漁業株式會社(變更)
取締役ニシテ會社ヲ代表スヘキ取締役タル苫米地義三ハ昭和十二年十二月二十七日辭任ス
●三菱商事株式會社支店(變更)
取締役野間恭一郎ハ昭和十二年十二月十八日死亡ス
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十三日重任ス
取締役　上野福三郎　東京市杉並區井荻一丁目十五番地
同　三島　清一　同市大森區馬込町東三丁目七百九十二番地
●三井物産株式會社支店(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十一日重任ス
取締役　井上治兵衛　東京市麹町區下二番町七十四番地
向井　忠晴　東京市芝區白金三光町四百三十三番地
石田　禮助　東京市赤坂區青山南町五丁目八十一番地
太田　靜男　東京市四谷區大番町三十三番地
長谷川作次　東京市麹町區中六番町三十一番地二
三井　高精　東京市麹町區平河町二丁目七番地二
三井　高修　東京市麻布區宮村町七十一番地
田島　繁二　東京市小石川區水道町二番地ノ十六
中村　幸助　大阪市北區中之島三丁目五番地ノ二
住井　辰男　東京市世田谷區北澤二丁目百八十七番地ノ一
金子堅次郎　東京市品川區上大崎中丸四百十五番地
清水　潔　東京市澁谷區南平臺町四十番地
渡邊　四郎　東京市麹町區三番町二十二番地三
赤井　久義　名古屋市東區撞木町二丁目四番地
古川虎三郎　神戸市須磨區潮見臺町一丁目十一番地
會社ヲ代表スヘキ取締役田島繁二ハ同日退任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役左者ハ同日重任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　井上治兵衛
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　向井忠晴
監査役左者ハ同日重任ス
監査役　阿部重兵衛　東京市赤坂區青山北町一丁目八番地
犬塚勝之亟　東京市荏原區中延町千七十五番地
根尾　克己　東京市芝區白金三光町四百五十番地
三井　高光　東京市麻布區一本松町二十番地
佐々田彰夫　東京市澁谷區伊達町八十四番地
右昭和十二年十二月二十七日登記
●合資會社設立
商號合資會社函館凍氷共販組合本店函館市本町九十六番地目的凍氷ノ販賣及之ニ附帶スル事業設立ノ年月日昭和十二年十二月二十四日代表社員ノ氏名北原鉦太郎社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任金八百圓也無限淺岡梅吉函館市東濱町三十八番地金一千三百圓也無限北原鉦太郎函館市本町九十六番地金一千百二十圓也無限金谷淸五郎同市松風町七十四番地金八百四十圓也無限橋本新太郎同市松風町四十一番地金一千二百五十圓也無限八田マサ同市西川町五十五番地金七百圓也無限渡邊鐵藏龜田郡湯川町字湯川町三百十三番地金一千二百七十圓也無限白井秋作龜田郡龜田村字陣川八番地金三百六十圓也無限海藤一郎龜田郡七飯村大字大沼村字大沼市街地鐵道用地金百六十圓也有限佐々木サダ函館市若松町三十三番地金一百圓也有限小倉正範函館市海岸町九十九番地金二百六十圓也有限山田千代吉龜田郡七飯村大字大沼村字大沼市街地四百九十五番地金四百三十圓也有限相馬富雄同上百四十五番地金三百六十圓也有限田村善太郎函館市大森町六十三番地金五百五十圓也有限佐々木仙松同同市万代町二百二十四番地ノ一存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿十箇年解散ノ事由總社員ノ同意
●函館海運株式會社(變更)
監査役西村忠次ハ昭和十二年十二月二十日其住所ヲ兵庫縣住吉村字垣ノ内二百二十二番地ノ一ニ移轉ス
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十日重任ス
取締役　谷　彌太郎　函館市元町四十八番地
同　石川總次郎　同市青柳町三十四番地
同　谷　衛治　同市杉並町五十七番地
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ定メラル
會社ヲ代表スヘキ取締役　谷彌太郎
同日公告ヲ爲ス方法ヲ左ノ通リ變更ス
公告ヲ爲ス方法　函館市ニ於テ發行スル函館新聞ニ掲載ス
●北海相互水産株式會社(變更)
取締役中村爲三郎及監査役川崎久勝ハ孰レモ昭和十二年十一月十四日辭任ス
●小熊倉庫株式會社(變更)
監査役左者ハ昭和十二年十一月十八日重任ス
監査役　佐藤　彦松　函館市鍛冶町五十五番地
同　田中吉次郎　同市壽町二番地

●日本油脂工業株式會社(變更)
監査役左者ハ昭和十二年十二月二十二日重任ス
監査役　田山　宗市　函館市西濱町二十二番地
同　稻見彌一郎　同市本町七十七番地
右昭和十二年十二月二十八日登記
●擇捉漁業株式會社(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十一日重任ス
取締役　栖原　忠雄　函館市大町三番地
同　川畑　孫市　同市船見町八十三番地
同　八木澤繁次　同市杉並町二百三番地
同日左者取締役ニ就任ス
取締役　鳥海　武夫　函館市鍛冶町七十三番地
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ重任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　栖原忠雄　八木澤繁次
●千島水産興業株式會社(變更)
取締役左者ハ昭和十二年十二月二十一日重任ス
取締役　鳥海　武夫　函館市鍛冶町七十三番地
同　駒井彌兵衛　同市旅籠町七十九番地
同　横田　孝夫　同市本町十番地
同　川畑　孫市　同市船見町八十三番地
同　栖原　忠雄　同市大町三番地
同　坂下　長藏　同市松蔭町百五十番地
同　八木澤繁次　同市杉並町二百三番地
右昭和十二年十二月二十九日登記
●合名會社巴港造船所
昭和十二年十二月三十日社員矢代和三吉河村澤吉ハ代表社員ヲ辭任ス
同日社員矢代和三吉ハ其出資額全部ヲ社員矢代善雄ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル同人ノ出資額ヲ金一万五千圓ト變更ス
同日社員河村澤吉ハ其出資額全部ヲ社員矢代善雄ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル同人ノ出資額金一万圓ト變更ス
同日社員河村キンハ其出資額全部ヲ左者ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル同人ハ左ノ通リ入社ス
金五千圓　矢代ユキ　函館市寶町四十番地
●養生堂北海道販賣株式會社(變更)
取締役ニシテ會社ヲ代表スル取締役齋藤修平及監査役青柳福治ハ昭和十二年十二月二十五日辭任ス
同日左者取締役及監査役ニ就任ス
取締役　大總一郎　函館市本町七十八番地
監査役　大平八郎　同上
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ定メラル
會社ヲ代表スヘキ取締役　大總一郎
●大鱗安部漁業株式會社(變更)
監査役辻寅吉ハ昭和十二年十二月二十三日辭任ス
右昭和十二年十二月三十日登記　函館區裁判所
●合名會社美瑛倉庫變更
昭和十二年十一月一日存立ノ時期ヲ左ノ如ク變更シタリ
存立ノ時期　無期限
●株式會社中屋菓子舖變更
監査役古川市郎乘石義太郎任期滿了ノ處昭和十三年一月二十日重任シタリ
●林合資會社解散
昭和十三年一月十五日總社員ノ同意ニヨリ解散シタリ
右昭和十三年一月二十二日登記
●合資會社鈴木營業所變更
有限責任社員片岡要安田佐一郎ハ昭和十三年一月二十四日退任シタリ
右昭和十三年一月二十五日登記
●合資會社鈴木營業所支配人解任
昭和十三年一月二十四日無限責任社員ニ於テ支配人片岡要ヲ解任シタリ
●株式會社合同共榮會變更
取締役築瀨長太郎岡田重次郎岩田友男小島淸吉ハ昭和十三年一月十三日退任シ同日左記ノ者ハ重任シタリ
野口喜一郎　小樽市稻穗町東六百四番地
栗林　採吉　室蘭市泉町七十四番地
長部　忠詩　札幌市北二條西二丁目五番地
岩倉　梅吉　紋別郡紋別町海岸通リ
堀　末治　旭川市南二條通二十丁目千九百五十五番地
左者同日新ニ取締役ニ就任シタリ
小川助次郎　山越郡八雲町大字八雲村字遊樂部百四十番地ノ一
川田慧太郎　小樽市色内町六丁目十一番地
田邊　村次　網走郡網走町南四條東一丁目二十五番地ノ二
山崎　清軒　旭川市二條通六丁目左十號
同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　野口喜一郎
監査役西尾長次郎田中市太郎和田治五郎三箇元次郎伊藤勇造ハ昭和十三年一月十三日退任シ同日左者新ニ監査役就任ス
三箇勝次郎　小樽市色内町五丁目二十三番地
岡田重次郎　旭川市五條通十五丁目左十號
小島　清吉　函館市末廣町九十九番地
築瀨長太郎　釧路市住吉町八十番地
中西總次郎　帶廣市大通南七丁目一番地
右昭和十三年一月二十六日登記
●旭川市街軌道株式會社變更
取締役寺田省歸黑田岩吉松岡源之助水上善四郎ハ昭和十三年一月二十五日重任シ同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　寺田省歸
●株式會社中越銀行變更
監査役宇野次四郎ハ昭和十三年一月二十五日重任ス
右昭和十三年一月二十九日登記
●旭川自動車株式會社變更
取締役岡田重次郎黑田岩吉寺田省歸中島義一石建幸三郎ハ昭和十三年一月二十七日重任ス
●株式會社瀧町常吉商店變更
取締役瀧野常吉瀧野淸治瀧野敎夫監査役寺部莊司ハ昭和十三年一月二十五日重任シ同日左者ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任シタリ
會社ヲ代表スヘキ取締役　瀧野常吉
●株式會社西村組變更
昭和十三年一月二十日左者監査役ニ就任ス
西村サタ　旭川市二條通四丁目左十號
右昭和十三年二月一日登記　旭川區裁判所
●株式會社下金山運送社變更
一取締役栗田尙吉及川信一小岩隆會社ヲ代表スヘキ取締役栗田尙吉辭任並監査役吉木進ハ任期滿了ニ因リ昭和十三年一月二十五日株主總會ニ於テ左記ノ者取締役及監査役ニ選任同日就任ス
取締役　相田仁太郎　空知郡富良野町字布部市街地
同　吉木千代市　同所
同　吉木　右一　同所
監査役　山本悌三郎　同所字山部市街地
一同日左者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　吉木千代市
右昭和十三年二月一日登記　旭川區裁判所富良野出張所
●株式會社大黑堂濱野商店變更
昭和十三年一月十九日監査役濱野助次郎ハ死亡ス
右昭和十三年二月一日登記　釧路區裁判所
●合資會社共榮興業社變更
昭和十三年一月二十八日目的ヲ左ノ通リ變更シタリ
一木炭ノ製造販賣二倉庫業三金融業以上ニ附帶スル一切ノ事業
右昭和十三年一月三十一日登記
●合資會社丸の野村商店解散
昭和十三年一月二十一日無限責任社員死亡退社
右昭和十三年二月二日登記　帶廣區裁判所
●合資會社丸三牛塚商店變更
一昭和十三年二月一日有限責任社員手塚金三郎同牛塚ましけハ各其ノ持分全部ヲ無限責任社員手塚幸三ニ讓渡シテ退社シ讓受人タル同社員ハ其ノ出資額ヲ左ノ通變更ス
金三千圓　無限　手塚幸三
右昭和十三年二月一日登記　帶廣區裁判所池田出張所
●株式會社臺灣貯蓄銀行(變更)
昭和十三年一月二十六日監査役陳瑞山ハ重任藤原此一ハ退任同日臺北市北門町一三番地木村泰治同市太平町三丁目二四四番地重田榮治ハ監査役ニ各就任ス
右昭和十三年一月二十八日登記
●臺北製壜株式會社(變更)
監査役芝原仟三郎ハ昭和十三年一月二十七日重任ス
●臺灣圖書株式會社(拂込)
昭和十三年一月二十日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金三十五圓ト變更ス
右昭和十三年一月二十九日登記　臺北地方法院
●海山輕鐵株式會社(變更)
監査役全員任期滿了ノ處昭和十三年一月二十三日劉鉅篆周碧及臺北市下奎府町一丁目一八二番地楊漢龍各再選重任ス
右昭和十三年一月二十八日登記　臺北地方法院板橋出張所
●合資會社(設立)
商號展新運輸合資會社本店新竹郡舊港庄豆子埔三百番地目的一運送業及運送取扱業二倉庫業三代理業四勞力請負業設立年月日昭和十三年一月二十六日代表社員ノ氏名劉金土社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任新竹郡新埔一七九番地金六千圓無限劉金土新竹郡舊港庄番子坡一三六番地同無限魏海水同郡同庄豆子埔三〇〇番地金三千六百圓同何阿達新竹郡新埔庄新埔七一番地同無限劉木枝同所二六番地金二千四百圓同蔡昆松新竹郡關西庄石岡子二五五番地同無限朱新武新竹郡新埔庄新埔一一一番地金一千八百圓有限嚴盛熙新竹郡舊港庄番子坡二二一番地金一千二百圓同曾榮泉新竹郡新埔庄旱坑子一二六番地同有限劉國爐新竹郡新埔庄五分埔字水汴頭九番地金六百圓同廖阿勝同郡同庄旱坑子一二六番地同有限劉金枝新竹郡舊港庄豆子埔三〇〇番地同有限何義通存立時期設立登記ノ日ヨリ滿二十箇年
右昭和十三年一月三十一日登記　臺北地方法院新竹支部

第3368号　本文

第3368号 本文

●支配人(選任)
支配人ノ氏名住所 花蓮郡花蓮港街舊新港街五十四番戸 今野貞一郎 主人ノ氏名住所 花蓮郡花蓮港街花蓮港黒金通四十八番戸 東臺灣無盡株式會社 支配人ヲ置キタル場所 花蓮郡花蓮港街花蓮港黒金通四十八番戸
右昭和十三年一月二十五日登記 臺北地方法院花蓮港支部

●臺灣證券商事株式會社(解散)
株主總會ノ決議ニ依リ昭和十三年一月二十日解散ス同日左ノ者清算人ニ選任同日就任セリ 臺中市榮町二丁目二四番地 謝木譲
右昭和十三年一月二十五日登記

●合資會社中央藥房(變更)
昭和十三年一月二十一日有限責任社員楊玉麗同楊清錦ハ出資額各一千圓ヲ有限責任社員莊蔭ニ讓渡シテ退社ス同日讓受人莊蔭ハ其ノ出資額ヲ金二千八百圓ト變更ス
右昭和十三年一月二十七日登記 臺中地方法院

●松田油脂工業合資會社(變更)
昭和十三年一月二十五日有限社員船橋義雄ハ持分全部ヲ有限社員船橋武雄ニ讓渡シ退社讓受人船橋武雄ハ其出資額ヲ金一万六千圓ト變更ス
右昭和十三年一月二十九日登記 臺南地方法院

●黄振興合資會社(變更)
昭和十三年一月二十日總社員ノ出資額ヲ左ノ通リ變更ス金五万九千圓也無限責任黄振陸金六万圓也同黄冬金五万二千圓也同黄振德金五万圓也 有限責任黄國清金二万一千圓也同黄禎祥金二万三千圓也同黄坤茂金一万七千圓也同黄崑生金二万圓也同黄崑龍金二万九千圓也同黄崑江金二万三千圓也同黄崑山金一万九千圓也同黄樂賢金二万一千圓也同黄木川金一万九千圓也同黄雲濤金一万八百圓也同黄東嶽金二万八百圓也同黄玉章金一万二千八百圓也同黄大森金一万八千八百圓也同黄重鄕金一万五千八百圓也同黄華山
右昭和十三年一月二十九日登記

●白河自動車合資會社(變更)
有限責任社員魏厚皮ハ昭和十二年十一月九日死亡同十三年一月二十二日無限責任社員吳永定ハ出資額ノ一部金五百圓也ヲ無限責任社員蘇逢炳ヘ出資額金一千圓也ヲ同李阿皮ヘ讓渡シ退社ス同日無限責任社員蘇逢炳ノ出資額ヲ金八千圓也ニ同李阿皮ノ出資額ヲ金四千五百圓也ニ各變更ス同年同月二十四日新營郡白河庄馬稠後四一三番地魏鄒榮ハ金一千圓也ヲ同所同番地魏茂林ハ金一千圓也ヲ各出資シテ各有限責任社員トシテ入社ス
右昭和十三年一月三十一日登記 臺南地方法院新營出張所

◎法人登記

●社團法人埼玉縣教員互助會變更
一理事和田寛ハ昭和十三年一月二十日辭任シ同日左ノ者理事ニ就任ス
伊藤久松 浦和市高砂町三丁目三十七番地ノ一
昭和十三年一月二十四日登記 浦和區裁判所

●深見報德社變更
一昭和十三年一月二十六日資產總額ヲ金一万五千百五十圓五十三錢ト變更ス
右昭和十三年一月二十八日登記

●上淺羽篠ケ谷報德社變更
一昭和十三年一月二十六日資產總額ヲ金二千九十圓八十九錢ト變更ス
右昭和十三年一月二十九日登記

●高尾報德社變更
一昭和十三年一月三十一日資產總額ヲ金九千六百四十六圓四錢トス
右昭和十三年二月二日登記 掛川區裁判所袋井出張所

●財團法人比叡山專修院變更
一理事山村光敏昭和十三年一月二十六日解職ス
一左ノ者新ニ同月二十七日理事ニ就任ス
牟田孝海 長野縣小縣郡別所村大字別所二千三百四十七番地
右昭和十三年二月一日登記 大津區裁判所

●財團法人島根縣體育協會變更
一理事友末洋治ハ昭和十三年一月二十七日辭任シ左記ノ者同日理事ニ就任ス
櫻井三郎 松江市北堀町二百六十一番地一
右昭和十三年一月二十八日登記 松江區裁判所

●社團法人愛媛山林會變更
一昭和十三年一月十七日理事山田俊介退任ス
右昭和十三年一月十九日登記

●財團法人愛媛結核豫防協會變更
一昭和十三年一月十八日理事綱島覺左衛門解任
一同日松山市南堀端町十四番地山田俊介理事ニ就任ス
右昭和十三年一月二十日登記

●財團法人愛媛縣消防義會變更
一昭和十三年一月二十日理事綱島覺左衛門解任
一同日松山市南堀端町三番地山田俊介理事ニ就任ス
右昭和十三年一月二十一日登記

●財團法人愛媛保護會變更
一理事綱島覺左衛門 昭和十三年一月二十五日解任ス

●財團法人愛媛山林會變更
一昭和十三年一月二十五日松山市北持田町百二十二番地早坂多男理事ニ就任ス
右昭和十三年一月二十五日登記 松山區裁判所

●財團法人臺灣在鄕軍人會後援會(變更)
理事重藤千秋ハ昭和十三年一月二十七日退任ス
右昭和十三年一月二十八日登記 臺北地方法院

◎商業組合登記

●大津洋服商業組合變更
一監事井田一雄前田敬三ハ昭和十三年一月二十六日重任ス
右昭和十三年二月一日登記 大津區裁判所

●保證責任箕島商業組合變更
一昭和十三年一月二十一日組合員中川友吉ハ死亡ニ因リ脱退シ同月二十四日中川武一ハ中川友吉ノ持分ヲ承繼加入シ同日組合員上田啓次郎ハ持分ノ一部ヲ藤井淺一ニ讓渡シ上田啓次郎ハ保證金額ヲ金三百八十圓ト變更シ藤井淺一加入ス
保證金額二十圓 中川武一 和歌山縣有田郡箕島町大字箕島一四一四番地
保證金額金二十圓 藤井淺一 同所五六二番地
右昭和十三年二月二日登記 和歌山區裁判所箕島出張所

●保證責任田邊青果乾物小賣商業組合變更
一組合員谷岡貞市ハ昭和十三年一月二十一日其ノ住所ヲ和歌山縣西牟婁郡田邊町大字元町二百三十七番地ヘ移轉ス

●保證責任田邊青果乾物小賣商業組合變更
一監事山中龍太郎ハ昭和十三年一月二十三日同榎本重藏ハ同月二十六日各重任シ左記ノ者同月二十三日新ニ監事ニ就任ス
中瀨藤兵衛 和歌山縣西牟婁郡田邊町大字今福町十九番地
昭和十三年一月二十七日登記 田邊區裁判所

●阿波由岐海產物卸商業組合變更
一昭和十三年一月二十日地區ヲ三岐田町一圓ト變更セリ
右昭和十三年二月三日登記 富岡區裁判所日和佐出張所

●商業組合設立
一名稱 水橋立山米移出商業組合
一事務所 中新川郡東水橋町大字東水橋町八番地
一目的 米穀移出商業ノ改良發達ヲ圖ル爲メ共同ノ施設ヲ爲ス
一地區 中新川郡東水橋町西水橋町三鄕村及上條村一圓トス
一設立許可ノ年月日 昭和十二年八月九日
一出資ノ總口數 二百口
一拂込ミタル出資ノ總額 金千圓也
一出資一口ノ金額 金二十圓也
一出資ノ拂込ノ方法 第一回拂込一口ニ付金五圓トシ第二回以後ノ拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年度始メニ於テ理事會ノ決議ニヨリ其額及拂込ノ時期ヲ定ム
一理事ノ氏名住所
小松武五郎 中新川郡東水橋町大字東水橋町八番地
角川源三郎 中新川郡三鄕村伊勢屋六百七十六番地ノ三
島田英夫 中新川郡東水橋町大字東水橋町八百五十二番地
一監事ノ氏名住所
角川源吉 中新川郡西水橋町辻ケ堂二千三百十四番地
石金余所吉 中新川郡西水橋町辻ケ堂二千二百八十番地

一名稱 滑川立山米移出商業組合
一事務所 中新川郡滑川町下小泉町三百十二番地
一目的 米穀移出商業ノ改良發達ヲ圖ル爲メ共同ノ施設ヲ爲ス
一地區 中新川郡滑川町早月加積村濱加積村東加積村北加積村西加積村中加積村南加積村山加積村相ノ木村下條村及宮川村(内若杉ヲ除ク)一圓トス
一設立許可ノ年月日 昭和十二年八月九日
一出資ノ總口數 二百口
一拂込ミタル出資ノ總額 金千圓也
一出資一口ノ金額 金二十圓也
一出資拂込ノ方法 第一回拂込一口ニ付金五圓トシ第二回以後ノ拂込ハ配當スヘキ剰餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年度始メニ於テ理事會ノ決議ニヨリ其額及拂込ノ時期ヲ定ム
一理事ノ氏名住所
金川作二 中新川郡滑川町下小泉町三百十二番地
網谷一太 中新川郡滑川町常盤町百八十一番地
土肥定次郎 中新川郡滑川町堺町八百四十一番地

一監事ノ氏名住所
渡邊周平 中新川郡滑川町河端町二千二百六十番地
北山敬作 中新川郡滑川町寺家町十一番地
右昭和十三年二月二日登記 魚津區裁判所滑川出張所

●濱田米穀商業組合變更
一監事全員任期滿了ノ改選ノ結果昭和十三年一月二十一日津茂谷普市吉田定一各重任シ同日左記ノ者新ニ監事ニ就任ス
平野シズ 那賀郡濱田町大字原町三十番地
右昭和十三年一月三十一日登記 濱田區裁判所

●松山米穀小賣商業組合變更
一昭和十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日迄ニ出資ノ總口數ヲ二百四十口ト拂込ミタル出資ノ總額ヲ金四千六百七十五圓ト各變更ス
右昭和十三年一月十七日登記

●中豫貨物自動車運輸商業組合變更
一昭和十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日迄ニ出資ノ總口數ヲ百十六口ト拂込ミタル出資ノ總額ヲ金二千一百三十七圓五十錢ト各變更ス
右昭和十三年一月二十七日登記 松山區裁判所

●日向木炭延岡商業組合變更
一監事全員任期滿了ノ處左記ノ者昭和十三年一月二十九日各就任シタリ
監事 檜垣竹二 延岡市大字岡富甲三千六百七十二番地
同 藤井庄吉 同市大字南町五百五十八番地
同 杉村利一郎 同市大字中北千九百九十七番地
右昭和十三年二月一日登記 延岡區裁判所

●室蘭新炭小賣商業組合變更
一昭和十二年一月一日ヨリ同年十二月三十一日迄ニ出資拂込アリタルニ付出資ノ總口數及拂込ミタル出資ノ總額ヲ左ノ通リ變更ス
出資ノ總口數 三百十八口
拂込ミタル出資ノ總額 金三千三百三十九圓也
右昭和十三年一月三十一日登記 室蘭區裁判所

●雄武商業組合變更
理事全員任期滿了ニ因リ昭和十二年一月二十五日左記選任セラレ同日各就任セリ
加藤徽作 紋別郡雄武村大字雄武村番外地
表松重 同上
倉林金作 同上
右昭和十三年二月二日登記 名寄區裁判所興部出張所

●斜里商業組合變更
監事任期滿了ノ處昭和十三年一月二十五日新井禍太郎長崎五六落合寅一ハ何レモ監事再選重任セリ
右昭和十三年二月一日登記 網走區裁判所斜里出張所

◎工業組合登記

●秩父織物工業組合變更
一組合員小鹿原武二ハ昭和十三年一月二十六日組合ノ承諾ヲ得テ持分全部ヲ原島任ニ讓渡脱退シ讓受タル左ノ者ハ同日組合ノ承諾ヲ得テ讓受加入ス原島任 秩父郡原谷村大字大野原三百七十七番地保證金額百五十圓
昭和十三年一月二十八日登記 秩父區裁判所

●信樂陶器工業組合更正
一昭和十三年一月二十七日申請ノ錯誤ニ因リ出資ノ總額金二万七百六十圓トアルヲ左ノ如ク更正ス
拂込ミタル出資ノ總額 金一万二千百七十一圓
昭和十三年一月三十一日登記 水口區裁判所長野出張所

●松山鐵工機械器具工業組合更正
一理事村田寛孝ノ住所ヲ松山市萱町一丁目百四番地ト更正ス
一同木藤長太郎ノ住所ヲ溫泉郡三津濱町大字榮町十三番地ノ内第一ト更正ス
一監事相原榮ノ住所ヲ同所九十一番地ト更正ス
一同中矢惠ノ住所ヲ松山市南立花町二丁目二十八番地ト更正ス
右昭和十三年一月二十六日登記 松山區裁判所

●熊本縣清涼飲料水工業組合變更
一監事岡山達郎ハ昭和十三年一月二十二日辭任ス
一理事宮本虎次郎ハ昭和十三年一月二十二日退任シ中村正一村上嘉作植田仙八上野伊三郎阿波勝吉磯田次平藏原敬藏ハ各重任シ同日左者理事ニ就任ス
岡山達郎 菊池郡隈府町隈府百三十四番地
鶴山丑松 八代郡宮地村宮地千三百五十六番地
右昭和十三年二月一日登記 熊本區裁判所

●登米スレート工業組合變更
一理事佐々木茂兵衛ハ昭和十三年一月十四日死亡ス
昭和十三年一月二十七日登記 登米區裁判所

◎產業組合登記

●有限責任大久野村植林信用購買利用組合(解散)
一昭和十二年九月三十日產業組合法附則第四條ニ因リ解散ス
右昭和十二年十二月十四日登記 八王子區裁判所五日市出張所

●保證責任北埼東部販賣購買利用組合更正
一理事小林辰藏ノ住所ハ錯誤ニ付北埼玉郡樋遣川村大字下樋遣川村六千六百六十一番地ト更正ス
一理事岩崎鷹之助ノ住所ハ錯誤ニ付北埼玉郡田ケ谷村大字内田ケ谷七百八十八番地ト更正ス
一監事矢島保ノ住所ハ錯誤ニ付北埼玉郡加須町大字加須千十六番地
一監事曾根不二廣ノ氏名ハ錯誤ニ付曾根不二丸ト更正ス
昭和十三年二月三日登記 浦和區裁判所加須出張所

●保證責任高篠公益信用販賣購買利用組合變更
一理事坂本藤作ハ昭和十二年十二月三十一日辭任ス
昭和十三年一月二十八日登記 秩父區裁判所

●保證責任販賣購買利用組合阿波山農業倉庫變更
一監事小田部辰次郎關留吉關亥之松小林繁藏仙田籌ハ昭和十三年一月二十五日重任ス
昭和十三年二月二日登記 水戸區裁判所石塚出張所

●保證責任河内信用販賣購買利用組合變更
一任期滿了ニ付昭和十三年一月二十八日監事檜山誠造大森力太郎稲地善作石川健太郎菊池平八再選左者新任ス
監事 田所源太郎 久慈郡河内村西河内中四二番屋敷
昭和十三年二月四日登記 太田區裁判所

●有限責任信用組合石岡金庫變更
一監事大久保豐藏長谷川雍雄ハ昭和十三年一月二十二日重任シ左者同日監事ニ就任ス
平井金吾 新治郡石岡町石岡七八二番地

●保證責任竹原村信用販賣購買利用組合變更
一理事缺員ニ付昭和十三年一月二十六日左者就任ス
谷内庄助 東茨城郡竹原村大谷二七一番地
昭和十三年二月四日登記 土浦區裁判所石岡出張所

●保證責任玉村町信用組合變更
一理事井田金七梅澤魁一原齊輔加賀美昂岡部豐太ハ昭和十三年一月二十七日重任ス
昭和十三年二月四日登記 前橋區裁判所玉村出張所

●保證責任燒津丸產信用購買販賣利用組合變更
監事任期滿了ニ因リ昭和十三年一月二十五日改選ノ結果左記ノ者再選同日就任ス
池ケ谷榮太郎 松永定次郎 中野銀藏 石野玉吉
理事任期滿了ニ因リ昭和十三年一月二十五日改選ノ結果左記ノ者再選同日就任ス
藺科文太郎 伊東豐太郎 中野森太郎 松永儀助 町井米藏

●保證責任助宗信用販賣購買利用組合變更
理事監事任期滿了ニ因リ昭和十三年一月二十七日改選ノ結果左記ノ者選任同日就任ス
志太郡稻葉村助宗二三五三番地理事 飯塚卯太郎 同所二三三番地理事 大塚重吉 同所三二番地理事 岸庄五郎 同所一一三八番地理事 大塚七太郎 同所二二九四番地理事 森田爲吉 同所一八七三番地監事 大塚幸治 同所一七一九番地監事 村松熊太郎
右昭和十三年二月三日登記 靜岡區裁判所藤枝出張所

●保證責任印野村信用販賣購買利用組合變更
理事缺員ノ處昭和十三年一月二十日總會ニ於テ左ノ者就任ス
山本兼重 駿東郡印野村千四百三十五番地

●保證責任玉穗村信用販賣購買利用組合變更
監事缺員ノ處昭和十三年一月十六日總會ニ於テ左ノ者監事ニ就任ス
土屋正夫 駿東郡玉穗村川柳一番地
右昭和十三年二月二日登記 沼津區裁判所御殿場出張所

●保證責任和地村信用販賣購買利用組合變更
理事任期滿了昭和十三年一月二十三日左者理事ニ就任ス
中村源作 濱名郡和地村和地四百六番地ノ一
宮本清八 同所四百八十三番地
宮本嘉平 同所二百二十八番地

加茂　新吾　同所九百二番地
小野　重次　同所千六百四十二番地
牧田一重郎　同所千六百五十六番地
辻村　寅重　同所千七百十五番地
佐野　寅雄　同所千七百八十二番地
牧田　夫一　同所四千二百九十一番地ノ三
右昭和十三年二月三日登記　濱松區裁判所

◎保證責任新津村信用購買販賣利用組合變更
左者昭和十三年一月二十三日理事ニ就任ス
岡本三津太郎　濱名郡新津村小澤渡二千四百二十五番地
阿部彌三郎　同村新橋千三百九十七番地

◎保證責任濱松醫療利用組合變更
理事鈴木幸作同中根秀治同杉石榮藏同中村萬治郎同山下信太郎同大塚章司同原野谷嘉重同中村達一郎同市川安平同佐野勝憲監事杉浦定太郎同磯部松藏同森忠藏同田中德次郎同山下整佐ハ昭和十三年一月十日各重任ス
右昭和十三年二月四日登記　濱松區裁判所

◎保證責任小野口村信用利用組合變更
理事足立伊助袴田容平袴田健三野末勘助小栗惠奥野鐵平横田延治竹内市太郎竹内幸平竹内純平内山彌太郎足立定吉足立健治郎富地岩太郎小松金之亟ハ昭和十三年一月三十日監事小栗周平奥野虎吉渡邊加藏野末里平平野德平ハ昭和十三年一月三十一日各重任ス
右昭和十三年二月四日登記　濱松區裁判所小野口出張所

◎保證責任白洲信用購買販賣利用組合變更
理事監事任期滿了ニ付改選ノ處昭和十三年一月二十五日理事中島清太郎西野喜太郎松尾市十郎松尾源内中野鷹吉監事松尾政次中島宇多治松尾松一郎京極健三ハ各重任ス

◎保證責任金指町商工信用組合變更
監事任期滿了ニ付改選ノ處昭和十三年一月二十五日黒柳桂一郎内山錬平中村準一ハ各重任シ左者同日補缺理事ニ就任ス
鈴木龜太郎　引佐郡金指町千二百六十八番地ノ一

◎保證責任都田村信用販賣購買利用組合變更
昭和十三年一月二十日理事波多野榮重須部末男須部進平山本重次鈴木廣吉監事村松誠一ハ各重任シ左者理事監事ニ就任ス
理事ノ氏名住所
山下德平　引佐郡都田村鷺澤三百三十六番地
袴田金平　同郡同村都田千二百二番地
監事ノ氏名住所
鈴木安吉　引佐郡都田村都田六千九百六十五番地

影山新平　同所百九十七番地
鈴木　照　同所三千三百九十三番地

◎保證責任瀧澤信用購買販賣利用組合變更
理事監事任期滿了ニ付改選ノ處昭和十三年一月二十五日理事渥美惣市郎杉本要八松本茂山下庄平監事松本笹吉渥美彌三郎ハ各重任シ左者理事監事ニ新任ス
理事ノ氏名住所
渥美庄作　引佐郡都田村瀧澤四百四十五番地
監事ノ氏名住所
松原健太郎　引佐郡都田村瀧澤九百二十七番地
右昭和十三年二月三日登記

◎保證責任堀江信用購買販賣利用組合變更
監事山崎源吉ハ昭和十三年一月二十日辭任ス
昭和十三年一月二十五日左記者補缺監事ニ就任ス
新村治平　濱名郡北庄内村堀江二千五百八十二番地
和田喜作　同所二千三百八十一番地
右昭和十三年二月四日登記　濱松區裁判所氣賀出張所

◎保證責任峽西精練信用販賣購買組合變更
一監事野中傳市松田文雄ハ昭和十三年一月二十一日重任シ同日左者理事監事ニ新任ス
一理事ノ氏名住所　河野伴右衞門　中巨摩郡豐村吉田百八十三番地
一監事ノ氏名住所
齋藤英男　同郡在家塚村八百五十九番地
石川　進　同郡小笠原町小笠原二百七十三番地
右昭和十三年二月四日登記　甲府區裁判所小笠原出張所

◎保證責任睦合信用販賣購買利用組合變更
理事若林劒三ハ昭和十三年一月十六日死亡ス
昭和十三年二月三日登記　鰍澤區裁判所睦合出張所

◎保證責任大月信用販賣購買利用組合變更
昭和十三年一月二十日監事星野嘉照ハ其ノ住所ヲ北都留郡大月町花咲七十二番地ニ變更ス
昭和十三年二月四日登記　谷村區裁判所猿橋出張所

◎保證責任廣丘信用販賣購買利用組合變更
理事百瀬藤重ハ昭和十三年一月十七日死亡ス

◎保證責任生糸販賣購買利用組合共榮社變更
理事古川貢ハ昭和十三年一月十八日死亡ス
昭和十三年二月一日登記　松本區裁判所芳川出張所

◎保證責任大町庶民信用販賣購買組合變更
一昭和十三年一月二十五日左ノ者補缺監事ニ就任ス
北澤三藏　長野縣北安曇郡大町二千四百九十八番地
昭和十三年二月三日登記　大町區裁判所

◎保證責任七貴信用組合變更
昭和十三年一月二十三日理事一名補缺選擧ノ處同日左ノ者就任ス
宮下佐門　長野縣北安曇郡七貴村四千七十三番地
右昭和十三年二月三日登記　大町區裁判所池田出張所

◎保證責任生田信用購買販賣利用組合變更
一理事橋場岩太郎ハ昭和十二年十二月十一日死亡セリ
昭和十三年二月三日登記　飯田區裁判所河野出張所

◎保證責任卷信用組合變更
一昭和十三年一月十七日左者補缺理事ニ就任ス
一理事ノ氏名住所　内藤温　西蒲原郡卷町大字卷甲二千九百九番地

◎保證責任和納信用組合變更
監事齋藤辰藏大岩和平治大岩大治ハ昭和十三年一月二十四日各重任ス
昭和十三年二月四日登記　新潟區裁判所卷出張所

◎保證責任吉井信用販賣購買利用組合變更
一昭和十二年十二月二十七日認可ニ因リ出資一口ノ金額及出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一出資一口ノ金額　金十三圓
二出資拂込方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金二圓五十錢以上トス第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年二月末迄ニ金一圓以上宛拂込ムモノトス
一監事神藏權一ハ昭和十三年一月九日死亡ス

◎保證責任新穗信用購買販賣利用組合變更
一昭和十二年十二月二十七日認可ニ因リ出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金十圓以上トス第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年二月末及八月末迄ニ金一圓以上宛拂込ムモノトス

◎保證責任加茂信用販賣購買利用組合變更
一昭和十二年十二月二十七日認可ニ因リ出資一口金額及出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一出資一口金額　金三十圓
一出資拂込方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五圓トス第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年一月末及七月末迄ニ金三圓以上宛拂込ムモノトス但シ出資一口ノ金額ニ付增加シタル金額ノ拂込ニ付テハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年總會ニ於テ拂込金額及拂込期日ヲ決議スルモノトス

◎保證責任水津村信用購買販賣利用組合變更
一昭和十二年十二月二十七日認可ニ因リ出資一口金額及出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一出資一口金額　金二十圓
二出資拂込方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金二圓以上トス第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年四月末及十月末迄ニ金一圓五十錢以上宛拂込ムモノトス但シ出資一口ノ金額ニ付增加シタル金額ノ拂込ニ付テハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年總會ニ於テ其拂込金額及時期ヲ決議スルモノトス

◎保證責任内海府信用購買販賣組合變更
昭和十二年十二月二十七日認可ニ因リ名稱目的及出資一口金額並ニ出資拂込方法ヲ左ノ通リ變更ス
一名稱　保證責任内海府信用購買販賣利用組合
一目的　一組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト二組合員ニ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及組合員ト同一ノ家ニ在ル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト三加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フコト四組合員ノ産業又ハ經濟ニ必要ナル物ヲ買入レ之ニ加工シ若ハ加工セスシテ組合員ニ賣却スルコト五組合員ノ委託ヲ受ケ其生産物ヲ販賣スルコト六組合員ヲシテ産業又ハ經濟ニ必要ナル設備ヲ利用セシムルコト
一出資一口金額　金三十圓
一出資拂込方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五圓以上トス第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口毎ニ毎年一月末及七月末迄ニ金三圓以上宛拂込ムモノトス但シ出資一口金額ニ付增加シタル金額ノ拂込ニ付テハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外毎年總會ニ於テ拂込金額及時期ヲ決定スルモノトス
右昭和十三年一月三十一日登記　相川區裁判所兩津出張所

◎準禁治產宣告
靜岡縣濱名郡入野村入野九千九十三番地　竹村藤一郎　明治二十九年二月十一日生
右ニ對シ實母竹村ふみノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月八日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月八日　濱松區裁判所

◎失踪ニ關スル屆出ノ催告
本籍及最後ノ住所東京市淺草區北淸島町七十七番地　不在者　高木忠藏　弘化元年一月二日生
右不在者ニ對シ利害關係人高木菊藏ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月五日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十五日　東京區裁判所

本籍並最後ノ住所埼玉縣北足立郡大和田町大字大和田八百八十二番地　金子修一　明治二十八年十二月二十五日生
右不在者ニ對シ利害關係人金子常加ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年九月二十七日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十六日登記　浦和區裁判所

本籍栃木縣栃木市沼和田町五百十三番地最後ノ住所埼玉縣北足立郡大宮町大字大宮七百七十番地　片柳春吉　明治十年二月二十七日生
右不在者ニ對シ利害關係人片柳サクヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年九月二十七日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十六日　浦和區裁判所

本籍並最後ノ住所埼玉縣北足立郡與野町大字圓阿彌一番地　松本幸吉　明治元年十一月十八日生
右不在者ニ對シ利害關係人松本元八ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年九月二十七日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十六日　浦和區裁判所

本籍高知市天神町二百七十二番地最後ノ住所大阪市大正區鶴町三丁目百二十一番地　不在者　川村榮　大正三年六月十八日生
右ニ對シ實父良衞ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十二月十三日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十一日　大阪區裁判所

本籍兵庫縣神崎郡川邊村小畑二千三十二番地ノ一最後ノ住所兵庫縣加西郡下里村三口千二百四十五番地　不在者　内藤藤三郎　明治十二年七月十五日生
右不在者ニ對シ利害關係人長男内藤正治ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月三日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十五日　社區裁判所

本籍並最後ノ住所德島縣海部郡三岐田町西由岐浦字西百二十九番地　不在者　崎島喜一郎　明治三十三年九月十五日生
右不在者ニ對シ利害關係人崎島巳之助ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月二十八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十二日　富岡區裁判所

本籍並最後ノ住所德島縣海部郡三岐田町西由岐浦字西七十番地　不在者　笹田長太郎　明治二十二年二月二十日生
右不在者ニ對シ利害關係人笹田まさ子ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月二十八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十二日　富岡區裁判所

本籍並最後ノ住所德島縣海部郡三岐田町西由岐浦七十三番屋敷　不在者　中町久太郎　明治二十七年十月十五日生
右不在者ニ對シ利害關係人中町仲次ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月二十八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十二日　富岡區裁判所

本籍並最住所ノ後德島縣那賀郡平島村大字中島八百五十八番地ノ一　不在者　緖原定明　明治二十四年四月三十日生
右不在者ニ對シ利害關係人緖原八壽惠ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月二十八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十二日　富岡區裁判所

本籍並最後ノ住所德島縣那賀郡富岡町大字黒津地三十八番屋敷　不在者　讃岐德藏　安政四年正月十八日生
右不在者ニ對シ利害關係人讃岐高松ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ昭和十三年十月二十八日午前九時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十二日　富岡區裁判所

本籍廣島縣安藝郡倉橋島村九百三十四番地最後ノ住所同上　不在者　石井トメ　嘉永元年八月朔日生
右不在者ニ對シ其ノ長男亡石井國太郎ノ妻石井むめヨリ失踪宣告ノ申立アリタルヲ以テ不在者ハ昭和十三年十月十五日午前八時迄ニ當裁判所ニ其ノ生存ノ屆出ヲ爲スヘク其ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ右不在者ノ生死ヲ知ルモノハ前記期日迄ニ當裁判所ニ其ノ屆出ヲ爲スヘシ
昭和十三年三月十四日　呉區裁判所

◎失踪宣告
本籍東京市豐島區駒込五丁目九百八十七番地最後ノ住所埼玉縣北足立郡石戸村大字高尾千五百十四番地　不在者　新井平五郎　文久元年二月二十一日生
右ニ對シ東京市豐島區駒込五丁目九百八十七番地新井源水ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月十二日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月十二日　浦和區裁判所

本籍並最後ノ住所埼玉縣北足立郡美谷本村大字曲本六百十七番地　不在者　大野源造　明治二十四年六月一日生
右ニ對シ同縣同郡與野町大字八王子八百七十八番地大野くはノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月十二日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月十二日　浦和區裁判所

本籍及最後ノ住所德島縣勝浦郡小松島町大字小松島百三十七番屋敷　不在者　濱淵庄次郎　明治二十三年九月三日生
右ニ對シ利害關係人濱淵尚次ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月十六日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月十六日　德島區裁判所

本籍並最後ノ住所島根縣穩地郡五箇村大字南方四十番屋敷　不在者　柳原亦次郎　嘉永四年四月十一日生
右不在者ニ對シ利害關係人柳原次滿ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月十四日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月十四日　西鄕區裁判所

本籍並最後ノ住所熊本縣上益城郡木山町大字寺迫九百十八番地　不在者　坂田淸次　明治十五年五月四日生
右ニ對シ利害關係人坂田淸市ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ昭和十三年三月十五日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
昭和十三年三月十五日　御船區裁判所

◎除權判決
兵庫縣多紀郡福住村福住三十七番屋敷　申立人　福住運送株式會社　右代表者取締役　中森幾太郎
一貨物引換證券　一通
番號甲第三一號、品名簡數玄米俵入百六十俵、荷送人篠山驛前㊞米穀商會、荷受人京都市伏見區新町十一丁目山藏商店、發行者氏名福住運送株式會社、證券面價格二千一百圓也、到達地及扱店桃山驛前國際通運代理店、證券發行年月日昭和十一年十一月二十七日、證券最終所持人申立人

第3368号　本文

第3368号 本文

右證券ニ付キ申立人ノ申立ニ因リ公示催告ヲ爲シタルトコロ昭和十二年八月二十日午前九時ノ期日迄ニ權利ヲ屆出テ且證券ヲ提出スルモノナキヲ以テ當裁判所ハ申立人ノ申立ニ基キ前記證券ノ無效ヲ宣言ス

昭和十三年二月十六日 京都區裁判所 判事 熊谷直之助

◎破産宣告

熊本市鹽屋町裏二番丁四四番地 債務者 杉本茂

右ノ者ニ對スル昭和十二年(フ)第一八號破産事件ニ付公告スルコト左ノ如シ

一 債務者杉本茂ヲ破産者トス
一 本件ヲ小破産トス
一 破産管財人ハ熊本市南千反畑町一一九番地 辯護士 黒田孝人
一 債權屆出期間ハ昭和十三年四月十四日迄トス 仍テ債權者ハ右期日迄ニ證據書類又ハ其ノ謄本ヲ添附シタル債權屆書二通ヲ當裁判所ニ提出スヘシ
一 債權者ハ左ノ期日ニ當裁判所ニ出頭スヘシ
一 第一回債權者集會期日 昭和十三年四月二十二日午前十時
一 債權調査ノ期日 昭和十三年四月二十二日午前十時
一 破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所有者ハ破産者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ其ノ財産ヲ交付スヘカラス 破産者ニ對シ債務ヲ負擔スル者若クハ破産ノ財産ヲ所持スル者ハ其ノ旨又其ノ財産所持者ニシテ別除權ヲ有スルトキハ其ノ債權ヲ有スルコトヲ昭和十三年四月十四日迄ニ破産管財人ニ屆出ツヘシ

昭和十三年三月二十五日午後一時宣告 熊本區裁判所

◎破産手續廢止

宮崎縣東臼杵郡北川村大字長井五千百二十九番地 破産者 中井幸太郎
同縣同郡同村大字長井四千百十三番地 同 佐藤善五郎

右者ニ對スル大正十四年(フ)第一號破産事件ニ付大正十五年一月九日午前九時破産宣告ヲ爲シタルモ破産財團ヲ以テ破産手續ノ費用ヲ償フニ足ラスト認メテ破産管財人ヨリ破産廢止ノ申立アリタルニヨリ當裁判所ハ債權者集會ノ意見ヲ聽キ決定スルコト左ノ如シ

主文

中井幸太郎佐藤善五郎ノ破産手續ハ之ヲ廢止ス

昭和十三年三月二十四日 延岡區裁判所 判事 原繁雄

◎債權者集會招集

破産者 脇田又五郎

右ノ者ニ對スル破産事件ニ付左記事項決議ノ爲當裁判所ハ昭和十三年四月二十二日午前九時債權者集會ヲ當裁判所ニ招集ス

昭和十三年三月二十四日 名古屋區裁判所 判事 谷忠治

會議ノ目的タル事項

一 原告破産者脇田又五郎破産管財人高野貞三ヨリ被告脇田勝重ニ對スル委託金引渡請求事件ニ付和解ノ可否ノ決議ヲ求ムル爲メ

破産者 大洲醗酵株式會社

右ニ對スル大正十五年(フ)第二號破産事件ニ付當裁判所ハ破産管財人ノ申立ニヨリ計算報告ノ爲メ債權者集會ヲ昭和十三年四月十二日午前九時當裁判所ニ招集ス

昭和十三年三月二十四日 大洲區裁判所 判事 廣松茂

◎復權申立

破産者大分縣直入郡白丹村大字白丹千二百八番地渡邊虎彦ハ破産債權者ニ對スル債務全部ノ免責ヲ得タル旨ヲ以テ昭和十三年三月八日復權ノ申立ヲ爲シタリ

昭和十三年三月十四日 竹田區裁判所

◎復權許可

福井市若松町四十二番地ノ一 破産者 横山榮作

右者ニ對シ本年二月十日爲シタル復權許可決定ハ本年三月八日確定シタリ

昭和十三年三月十五日 福井區裁判所

福井市寶永町百二十番地 破産者 高木重三郎

右者ニ對シ本年二月十日爲シタル復權許可決定ハ本年三月十日確定シタリ

昭和十三年三月十五日 福井區裁判所

◎臺灣銀行券發行週報

自昭和十三年三月十三日至昭和十三年三月十九日 臺灣銀行券發行平均高	九六、四九八、七七六・〇〇
銀行券發行高内制限外發行	八三三・〇〇
準備	四六、四九七、九四三・〇〇
保證	五〇、〇〇〇、八三三・〇〇

昭和十三年三月二十二日 株式會社臺灣銀行

◎荷受人及荷送人不明荷物

左記荷物心當リノ向ハ當省ニ申出ツヘシ本公告後六月以内ニ其權利者ノ申出ナキ時ハ鐵道省其所有權ヲ取得ス

昭和十三年三月 鐵道省

備考 荷物表示上ノ數字ハ搜索番號其下ノ數字等ハ紛著又ハ發見ノ月日驛名等△ハ紛著×ハ到著年月日事情等不明後發見ノモノ※ハ一時預リ品ノ受取方申出ナキモノ

一一一叺入里芋一二、一二二下關× 一一一二樽入糠漬同二一八京都× 一一一三紙包海苔一一一四同印刷物同一四同上 一一一五同シャツ一三、一一同上 一一一六同一一二七住吉× 一一一七同ハンカチ一二、二八新宿※ 一一一八同餅同三〇同上 一一一九同オーバ一三、一二廣島× 一一二〇同餅同五尼ケ崎× 一一二一風呂敷包茶公袋等一三、一六蒲田※ 一一二二同文箱等同一四新宿※ 一一二三同鏡等同一八同上 一一二四箱入林檎一三、一、三新橋× 一一二五紙箱茶器一三、一一八同上 一一二六箱入干柿等一三、一四鶴見× 一一二七同蜜柑同二飛彈古川× 一一二八同林檎一二、三〇福井× 一一二九同日記同一〇元町× 一一三〇同餅一三、一一尼ケ崎× 一一三一同生果一二、二八徳山× 一一三二同林檎一三、一三高松× 一一三三紙箱ゴム靴九、三〇坂出× 一一三四同菓子一二、二九小倉× 一一三五箱入櫛等同佐世保× 一一三七同蜜柑一三、一一釧路× 一一三八同林檎同六札幌× 一一三九同上一一四〇叺入里芋一二、二五湊町× 一一四一蓙包鐵管纖手八、二二九池袋× 一一四二同釜一二、二七伊萬里× 一一四四同炬燵用櫓一三、一、二三田尻※ 一一四五蓙包丹前等一二、一二八金山× 一一四六樽入味淋漬同二一九品川× 一一四七同牡蠣同二二廣島× 一一四八同漬物同二一九岡山× 一一四九籠入林檎一三、一七岐阜※ 一一五〇袋入シャツ等同新橋※ 一一五一同鳩籠同一〇同× 一一五二布包太鼓一二、一一品川× 一一五三同掛蒲團等同二三惠比壽× 一一五四同シャツ等同三〇佐賀× 一一五五同ジャケツ等一三、一七小樽× 一一五六紙包林檎等一二、二九日黒× 一一五七同餅一三、一三池袋× 一一五八同洋傘同二兩國× 一一五九同眼藥一三、一二富山× 一一六〇同竹籠同二六玉造※ 一一六一同雜誌同一八德島× 一一六二同石鹸等同二二博多× 一一六三同袴等同二〇別府× 一一六四同カレンダ同二五同上 一一六五風呂敷包ズボン等一三、一四新橋※ 一一六六同ネクタイ等同六櫻木町※ 一一六七同ジャンパー等一三、二九惠比壽※ 一一六八同シャツ等一三、一三高松※ 一一六九同タオル等同九札幌× 一一七〇鞄入錠付同六御徒町※ 一一七一同眼藥同市川※ 一一七二トランク貯金通帳等一三、一八甲府× 一一七三行李入中折帽子等同三一御殿場× 一一七四同洋服等同一八甲府× 一一七五洋傘同二五新宿※ 一一七六同上 一一七七同上 一一七八同上 一一七九和傘同二八同上 一一八〇紙箱中折帽子同二三東京※ 一一八一木箱小魚同二八名古屋× 一一八二同甘藷一三、一二同上 一一八三同餅同四同上 一一八四同萌一二、一五大阪× 一一八五同柿同二八同上 一一八六同餅同二六同上 一一八七同蜜柑同尼ケ崎× 一一八八同三、二同上 一一八九同蜜柑等一三、一二同上 一一九〇同蜜柑一二、一三廣島× 一一九一同一二、二五同上 一一九二同一二、一二同上 一一九三紙箱入營織等一三、一、六門司※ 一一九四籠入長靴等一二、一東京※ 一一九五同天鵞羅揚同二八大阪× 一一九六同栗同一九同上 一一九七同二二、一同上 一一九八同一二三一同上 一一九九樽入漬物同二八京都※

尚ホ詳細ハ最寄鐵道省停車場ニ就キ荷物事故臺報ヲ閲覽セラルヘシ

◎外國郵便物東京中央郵便局締切日時表

	通常 普通 月日時	通常 書留 月日時	小包 月日時	郵便船出帆港	船名
滿洲、新西蘭等行	三、三〇後九半	三、三〇後九	—	神戸	あどにい丸
南支那、香港、フィリピン群島、海峽殖民地、英領印度等行	同三一後九半	同三一後九	—	同	シララ號
加拿陀、米國、南米等行	四、一前九	四、一前八半	三、三〇前一〇、一五	門司	白山丸
布哇、米國、加拿陀、南米等行	三、三一後一、一〇	三、三一後零四〇	同三一前一〇、一五	横濱	氷川丸
	同三一後五、一〇	同三一後四、四〇	同三一前一〇、一五	同	ピグリーヴランド號
蘭領東印度行	四、一前九	四、一前八半	同三〇後四	門司	びるま丸

(備考) 白山丸及びるま丸ノ小包ハ神戸局送トス

中央教化團體聯合會 出版圖書一覽

東京明治神宮表參道 振替東京七一七八二

書名	著述者	定價	送料
教化資料			
共同生活觀念の確立	穂積重遠	四	三
國體觀念	今泉定助	五	三
國體論	清水澄	七	三
東洋思想の特質	安岡正篤	六	三
世界に輝く教育勅語	金子堅太郎	五	三
日本精神と教化運動	紀平正美	七	三
乃木大將の殉死	山川健次郎	三	三
武士道に就て	山川健次郎	六	三
國民生活建直し方策と新興精神	佐々井信太郎	二五	三
都市と文化	井上吉次郎	一〇	三
御側近に奉仕して	奈良武次	一〇	三
教化振興章(朗誦文讀方並解說)	加藤咄堂	一〇	三
外人の觀たる日本國民性	矢吹慶輝監修	一・五〇	一四
國民作法一斑	中央教化團體聯合會編	一〇	三
輝く大和魂	中央教化團體聯合會編	二〇	三
教育勅語の精神	中央教化團體聯合會編	四〇	六
社會教化と宗教	中央教化團體聯合會編	四〇	六
社會教化と政治	中央教化團體聯合會編	六〇	九
都市教化の諸問題	中央教化團體聯合會編	一・二〇	一四
國民更生叢書			
難關突破の新生活 町村篇	中央教化團體聯合會編	三〇	六
難關突破の新生活 部落篇	中央教化團體聯合會編	一・〇〇	九
難關突破の新生活 人物篇	中央教化團體聯合會編	一〇	三

書名	著述者	定價	送料
國際聯盟離脫に關する詔書衍義	加藤咄堂	一五	三
國民精神作興詔書衍義	加藤咄堂	一〇	三
故東郷元帥を語る	小笠原長生	五	三
日本精神の情操的陶冶	田部重治	一五	三
東洋思想に據れる農道生活の反省	菅原兵治	二〇	三
國民生活の更新と教化	中央教化團體聯合會編	一五	三
鐵石を貫く	中央教化團體聯合會編	二〇	三
教化町村資料			
教化町村概況		三〇	六
教化町村施設一覽 —昭和十一年版—	中央教化團體聯合會編	一・〇〇	一二
教化町村報 第四輯	中央教化團體聯合會編	一五	一
町村教化指導者必携	中央教化團體聯合會編	三〇	三

旬刊 教化運動 一ケ月十錢 一ケ年一圓

本誌は我が國教化運動の動向を示す唯一の旬刊誌にして、豐富なる内容と共に廣く教化運動に携るものの絕好指針である。

銃後の農村問題

守屋榮夫述 定價五錢 送料三錢

著者は夙に農村出身代議士とし農林政務次官として我が國未曾有の危機に直面し今日の所謂農村更生運動を導いた農村問題の權威者である。今や朝野を擧げて銃後農村問題の眞摯な研究を續けて居る時、本書もその解決の重要なる一つの役割を果し得ることを確信する。

公債償還當籤公告

左記公債元金償還ニ付本月二十四日抽籤執行ノ結果左ノ證書當籤ス

一、當籤證書

札幌市整理公債

い號第四七、五六、七六、壹參貳號壹萬圓券四枚 ろ號第參五、六參、八五、八六、九貳、壹壹五、壹四四、壹四八、壹五八號壹千圓券九枚

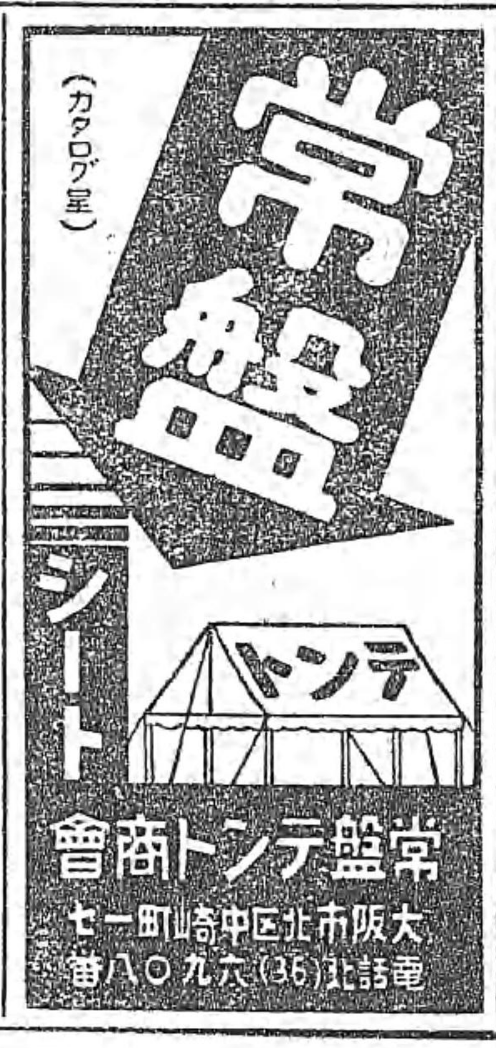
札幌市電氣事業費整理公債

い號第貳、九壹、壹八參、壹八四、貳〇八、貳七九、貳八七號壹萬圓券七枚 ろ號第四〇、七九、九參號壹千圓券三枚

一、償還期日 昭和拾參年參月參拾壹日

一、支拂場所 札幌市金庫及關西信託株式會社本支店ニ於テ證書引換ニ支拂フ

昭和十三年三月二十九日 札幌市長 三澤寛一



市債償還公告

昭和十三年三月三十一日償還スヘキ本市公債抽籤ノ結果左記當籤セリ本月三十一日郡山市金庫及野村證券株式會社本支店ニ於テ公債引替ニ支拂フ

昭和十三年三月 郡山市長 村井八郎

一、昭和十一年八月五日發行第五回整理公債

い號百圓券ナシ 千圓券 3 10 16 17 五千圓券 6 19

ろ號百圓券 62 120 千圓券ナシ 五千圓券 7 22 49 55

公債償還公告

來ル三十一日償還スヘキ本市市營住宅公債抽籤ノ結果左記當籤ス

い號壹千圓券 第三〇號 第六七號 第八九號

ろ號壹百圓券 第六八號 第壹〇九號

支拂場所 藤本ビルブローカー證券株式會社東京支店

昭和十三年三月 福島市長 佐藤澤

特許實施廣告

一、特許第六九七五〇號 機關銃ノ改良

右特許權者 ヴィカース、リミテッド

右特許權ヲ相當條件ニテ讓受ケ又ハ使用セラレントスル方ハ特許權者ノ代理人ナル拙者ニ御申出有之度候

昭和十三年三月二十九日

東京市麴町區丸ノ內二丁目六番地八重洲ビルディング三階 木村篤太郎

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

内閣情報部編輯

週報

發行　三月卅日

第七十六號

增頁號

○八紘一宇の精神……敎學局
○武器なき戰士・宣撫班……陸軍省新聞班
○津浦戰線の進展……陸軍省新聞班
○長江沿岸の掃蕩……海軍省海軍事普及部
○新政權と在留華僑……內務省
○ソ聯裁判の內情……外務省情報部
○第七十三回帝國議會の概觀……內閣官房總務課

定價
一部　五錢（送料不要）
年極（前金）二圓四十錢

○一ケ年未滿配送御希望の方は一部五錢の割合にて前金を添へ御申込み下さい
○一ケ年分前金にて御申込みの方へ週報（保存用）綴込表紙贈呈

申込所　內閣印刷局發行所
內閣印刷局發行課
東京市麹町區大手町
振替東京一九〇〇〇
全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
東京市神田區神保町一ノ三
振替東京九三九〇
各書店・驛賣店

創刊明治二十二年

本邦唯一の大法典（第三十版完成）御申込順により送本す

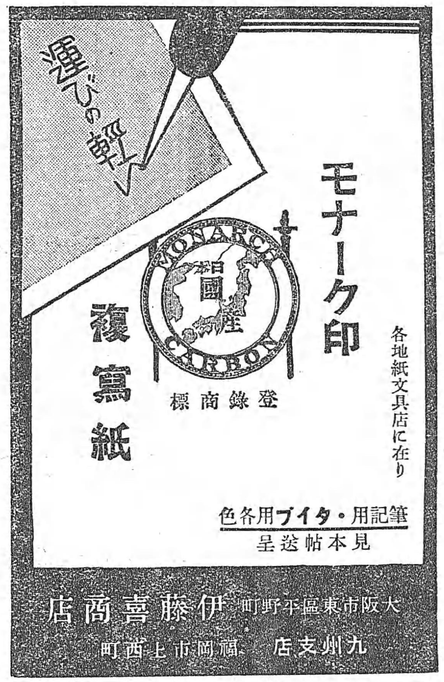
加除自在 現行法規綴全書

【內容見本送呈】

體裁　四六判加除式クロース金文字入六號活字二段組・全弐拾壹冊
總頁數　約三萬五千頁
特典　官廳、町村役場、學校等の申込に限り原本二十一冊を提供す
加除追錄一ケ月金貳圓貳拾錢

▲本書は明治元年より現今に至る我國現行の法令を悉く網羅せる外、官報彙報欄登載の協約其の他主要文書、官廳より發せられたる通牒、質疑回答に至るまで特に極めて遺漏なきを期し附錄變形の圖面まで揭げ無慮三萬五千餘頁の大册である。
▲裝幀は加除式なるが故に爾後の改廢は每月發行する加除追錄によりて補正するを以て常時現行の法令書として活用し、理想的且つ經濟的にして實に本邦唯一完璧の大寶典である。
▲本社は今回第三十版完成を期に各官廳に普及するの目的を以て前記の如く原本二十一冊を提供し每月發行の加除追錄を購入すれば事足れり、此際至急御申込相成たし。

發行所　名古屋市西區傳馬町三丁目
電話本局②二六六二番二六六三番
現行法規出版社



モナーク印
登錄商標
複寫紙
各地紙文具店に在り
筆記用・タイプ用各色
見本帖送呈
大阪市東區平野町 伊藤喜商店
九州支店　福岡市上西町

定價　一ケ月　九十五錢　四八十錢（外國郵便ニ）各送料共
廣告料　本公告　八ポイント一行三十錢　九ポイント五錢增
一般廣告　八ポイント一行十四字詰二十五錢

發行所　東京市麹町區大手町
內閣印刷局
電話番町（內二五一八）
振替東京一九〇〇〇發行課

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可

（判A4格規定國ハサ大ノ書本）

許 3368 5